

感染症からみた生活習慣病

ー サッカーからゴルフへ ー

九州大学大学院医学研究院感染環境医学分野

九州大学病院 総合診療科

感染制御部

臨床教育研修センター

東邦大学医学部サッカー学科1975(昭和50)年卒 林 純

東邦大学医学部同窓会 大森東急イン 2010年5月16日

九州大学病院における 総合診療科の歴史

- 1988年 柏木征三郎先生が初代の教授・部長となる
内科新外来患者を第1、2、3内科に振り分ける
- 1989年 病棟開床(12床)
- 1990年 初めての入局者
- 1993年 初めての臨床大学院入学者
- 1994年 HIV感染者用の病床(4床)が用意される
- 2000年 第8回日本総合診療医学会を主宰
- 2001年 林 純が2代目の教授・部長となる
- 2003年 新病院病棟に移転(16床)
臨床教育研修センター長、感染制御部長
- 2004年 全教員が総合診療部に完全に所属している
紹介状のない内科新外来患者の診療を行う
- 2006年 病床(20床)に、先進予防医療センターを担当
- 2007年 第10回日本補完代替医療学会を主宰
病床(21床)に、漢方外来、女性外来を開始
- 2009年 1月1日から総合診療科へと格上げ
第17回日本総合診療医学会を主宰
新外来棟にて総合診療科外来が内科から独立
第79回日本感染症学会西日本地方会を主宰
- 2010年 第1回日本病院総合診療医学会を主宰

東邦大学医学部 サッカー学科

3年生秋から6年生の東医体ま
で
各週で合宿を行う







For the team !

やるなら、徹底的に、やれ !

裏 略 歴

- 1949年 福岡市薬院で生まれる
- 1950年 下関市に転居
- 1958年 少年野球チームに所属
- 1961年 下関日新中学校、剣道部、陸上部に所属
- 1964年 鹿児島ラ・サール高校、剣道部に所属
- 1967年 浪人は福岡英数学館、球技、その他に目覚める
- 1969年 東邦大学医学部、サッカー部に所属
- 1976年 九州大学病院第一内科、野球部、サッカー部
- 1983年 北九州市立門司病院、ゴルフをする事を決意する
- 1986年 福岡逋信病院、ゴルフの練習を始める
- 1988年 九州大学病院総合診療部、ゴルフを旨くなろうと決意する
- 2001年 ゴルフ、Handicap 10となる
- 2002年 九州大学医学部ゴルフ部監督
- 2004年 右肩関節炎のためゴルフが 進歩する
- 2007年 Handicap 7.8となり、憧れのsingle playerとなる。

感染症と生活習慣病

ゴルフ

歴史

女性

不倫

宗教



SHIMA
SEASIDE
COUNTRY CLUB

林 純 殿

JGA

貴下のハンディキャップを
(7.8)に決定しましたの
で御通知致します。

平成19年10月1日

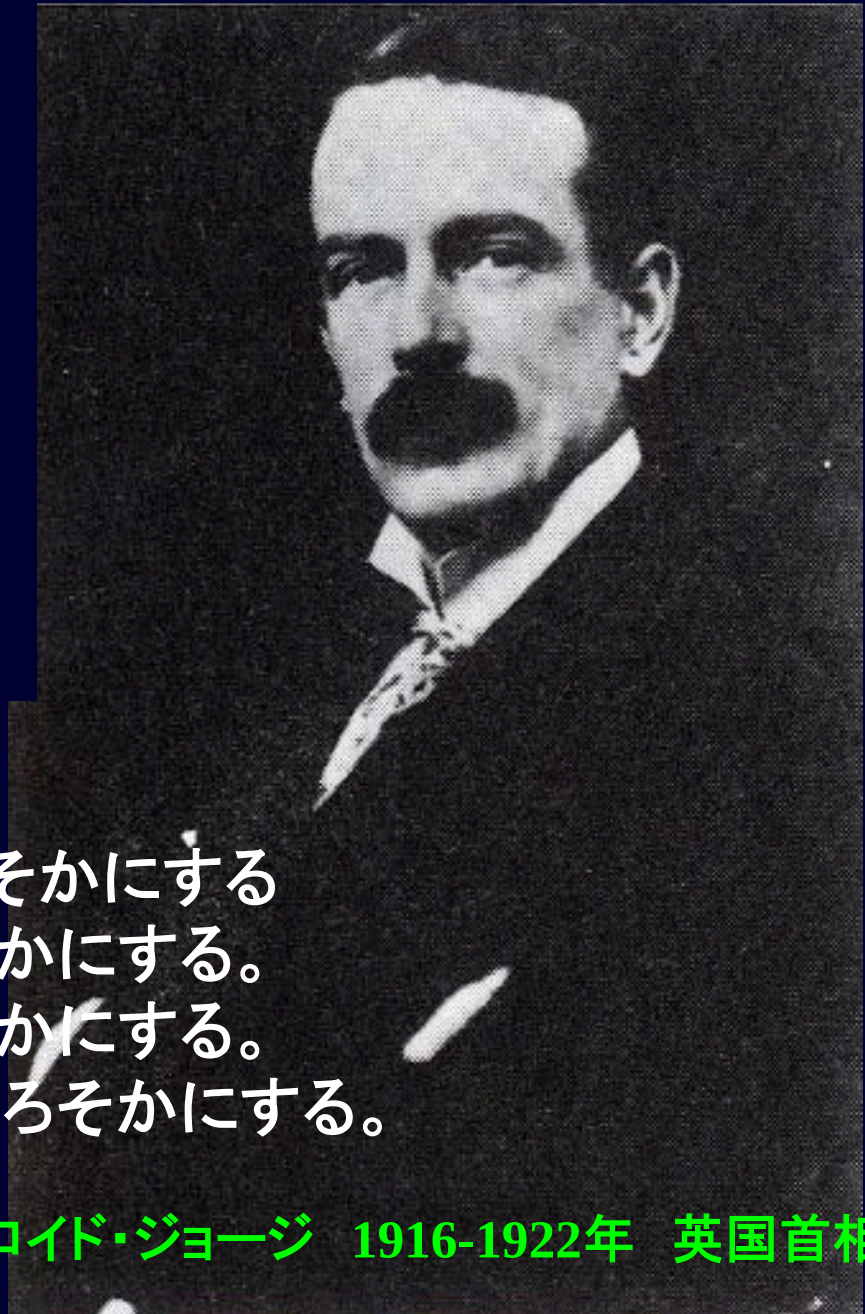
志摩シーサイドカンツリークラブ

ハンディキャップ委員会



ハンディ 30 の人は、ゴルフをおろそかにする
ハンディ 20 の人は、家庭をおろそかにする。
ハンディ 10 の人は、仕事をおろそかにする。
ハンディ 5 以下の人は、全てをおろそかにする。

デイビッド・ロイド・ジョージ 1916-1922年 英国首相



アーサー・バルフォア

1902 – 1905 年 英国首相

「筋肉と頭脳が、かくも快適に融合されたゲームは他に例がない。
ゴルフとは、私にとって食事と睡眠に匹敵する人生の重要事である。」

首相在任中、HCは8から5まで減少。
パーラメンタリー・トーナメントにも2勝。
32倶楽部の会員になって、
理事長に就任した倶楽部の理事会に一度も欠席しなかった。

1917年、バルフォア宣言： 三枚舌外交

日本選手 初
米ツアー一連勝
2010年2月28日
(シンガポール)



宮里 藍

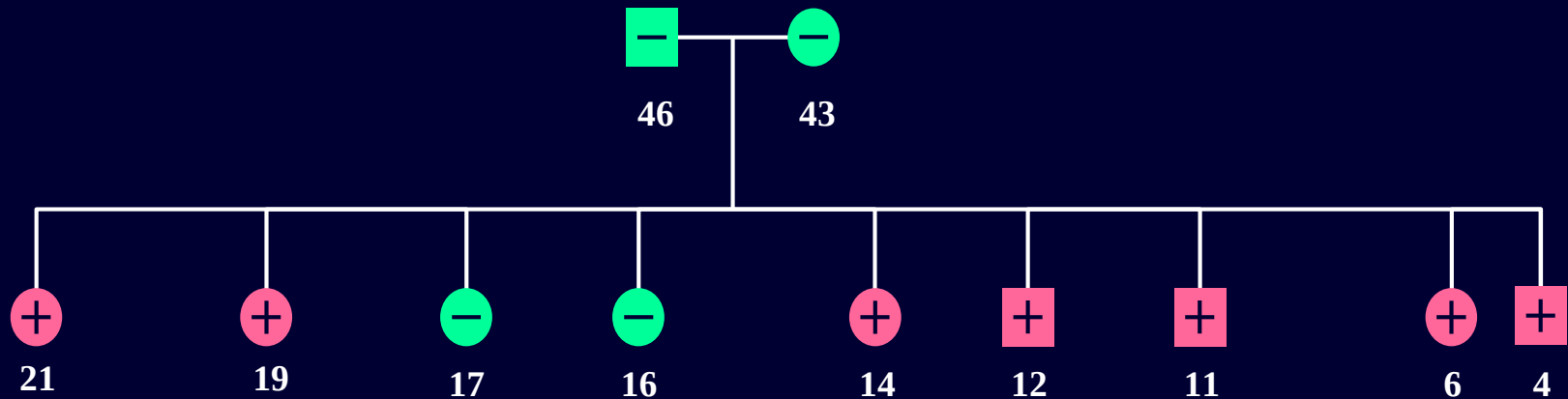


1567年

八重山諸島



U 家系(西表島 1975年)



⊕ ⊕ HBs抗原陽性

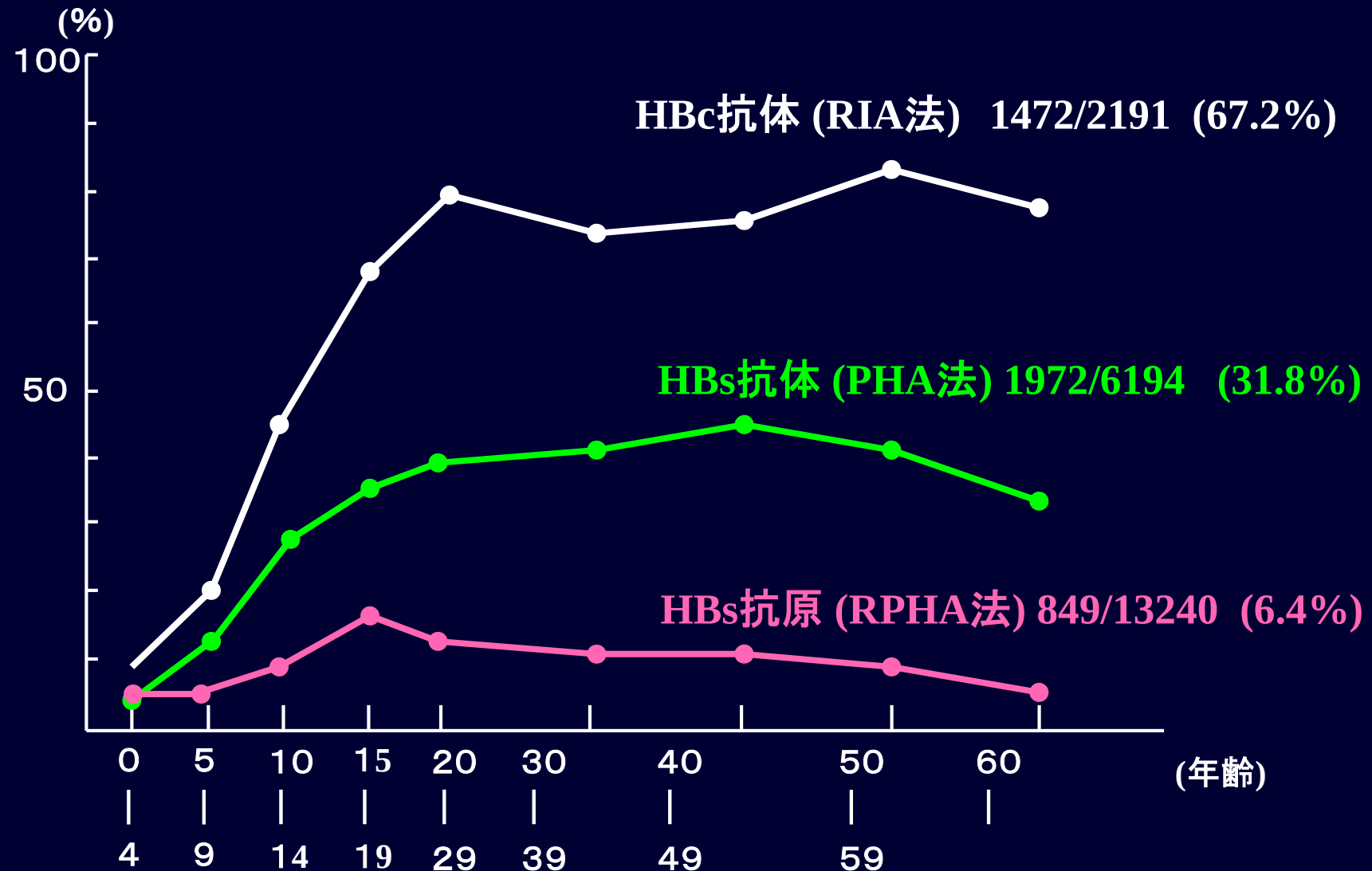
■ ● HBs抗原陰性、HBs抗体およびHBc抗体陽性

B型肝炎ウイルスの家族内伝播様式について

柏木征三郎. 感染症誌 1976 (1977年二木賞)



沖縄県八重山地区におけるHBVマーカー (1979-81年)



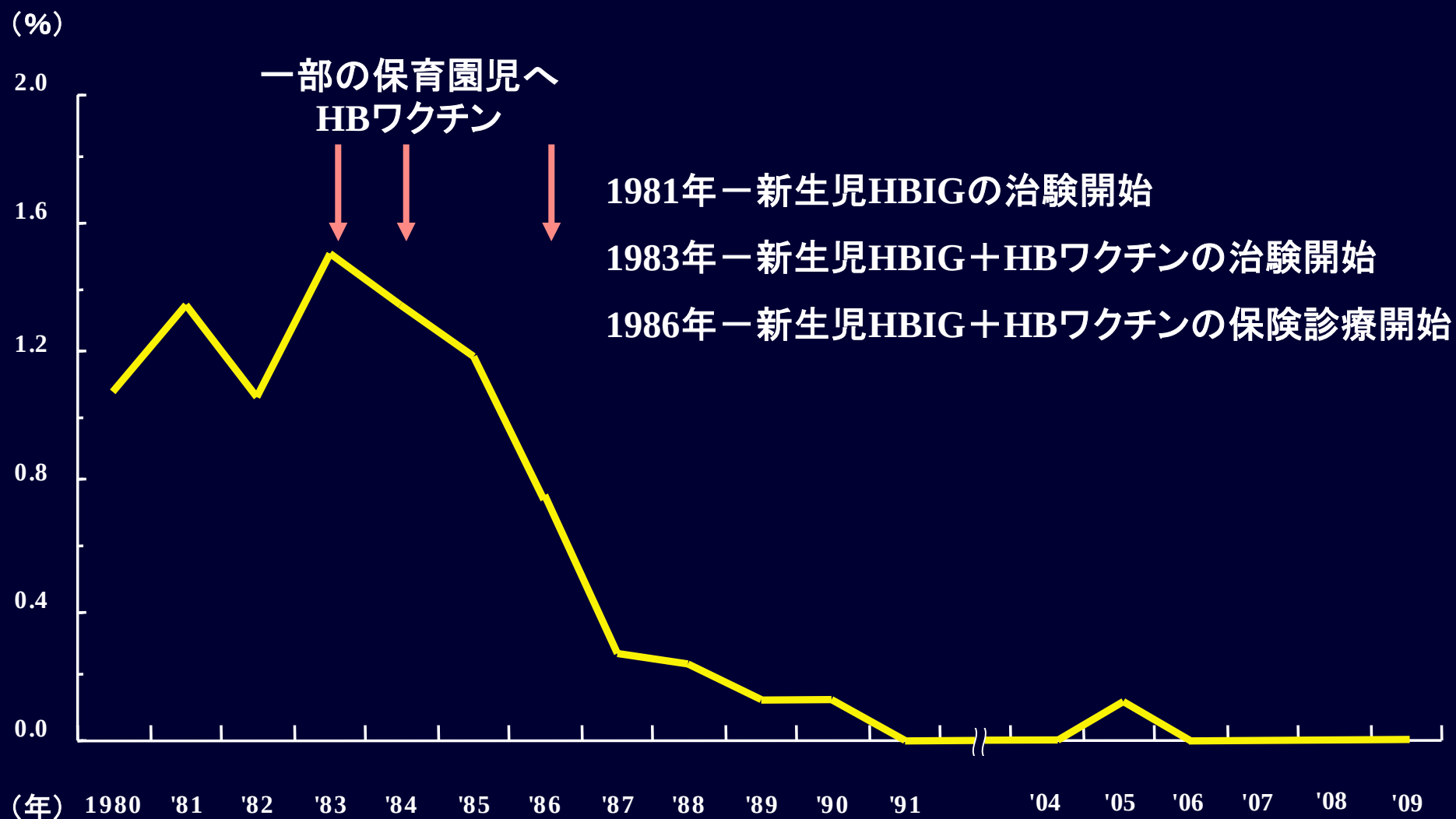
保育園におけるHBVの感染1975-1981

保育園	園児	年齢	性	subtype	家族の HBs抗原	1978	1979	1980	1981	1982	1983
A	A1	4	男	adw	父親			+	+	+	+
	A2	4	男	adw	なし		-	+	-	-	-
	A3	5	男	adw	なし			+	+	+	+
	A4	5	女	adw	なし			+	+	+	+
	A5	4	男	adw	なし			-	+	-	-
B	B1	1	男	adw	母親				+	+	+
	B2	1	女	adw	なし			-	-	+	-
	B3	2	男	adw	なし					+	-
C	C1	2	女	adw	同胞	+	+	+	+	+	+
	C2	4	男	adw	なし		+	-	-		-
	C3	4	男	adw	なし		+	+	+	+	+
D	D1	1	女	adw	母親				+	+	+
	D2	1	男	adw	なし				+	-	-
E	E1	2	男	adw	母親	+	+	+	+	+	+
	E2	4	女	adw	なし		-	+	+	+	+

*調査開始時の年齢、+ = HBsAg陽性

Hayashi J, Am J Epidemiol 1987

沖縄県石垣市における保育園児のHBs抗原陽性率の推移



Hayashi J. Am J Epidemiol 1987, 1988

Hayashi J. Int J Epidemiol 1990の継続による改変







持続感染症

肺炎クラミジア

C型肝炎ウイルス

成人T細胞白血病ウイルス

ヘリコバクタ・ピロリ

遺伝・体質

生活習慣

生活習慣病

動脈硬化症

心血管障害
脳血管障害
腎障害

高脂血症

糖尿病

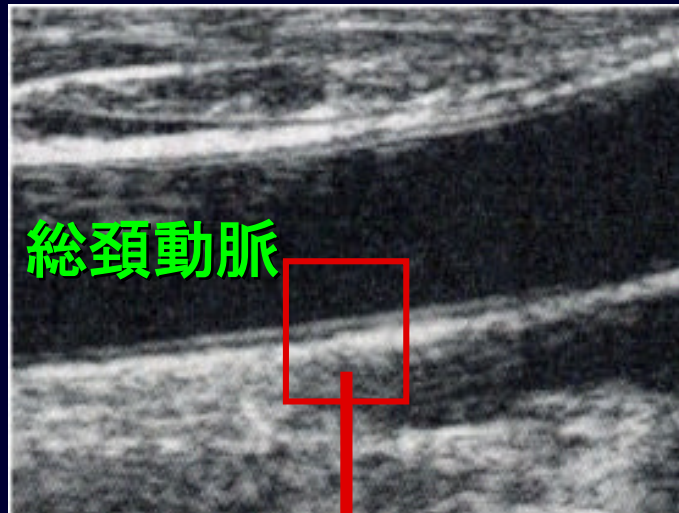
高血圧

内臓肥満

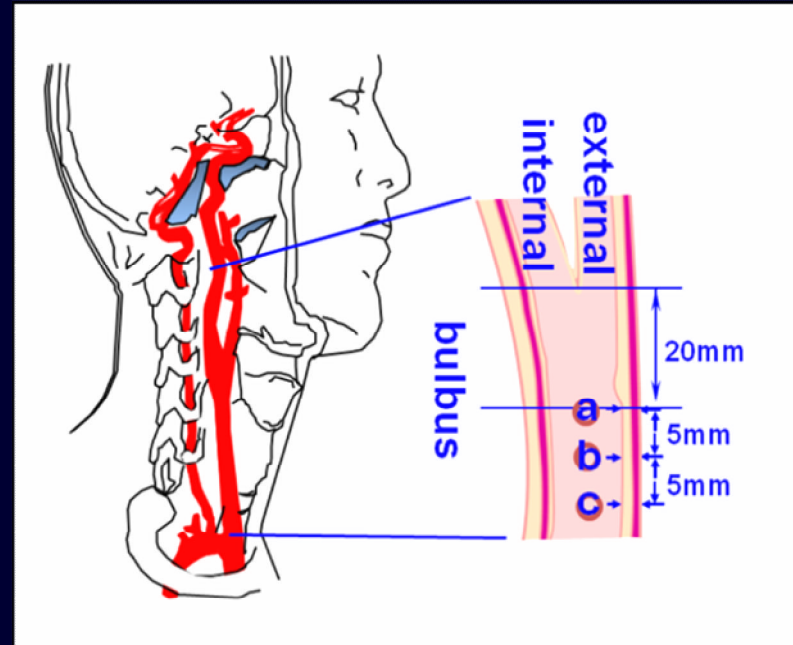
感染症

頸動脈硬化症

頸動脈エコー検査による動脈硬化の評価



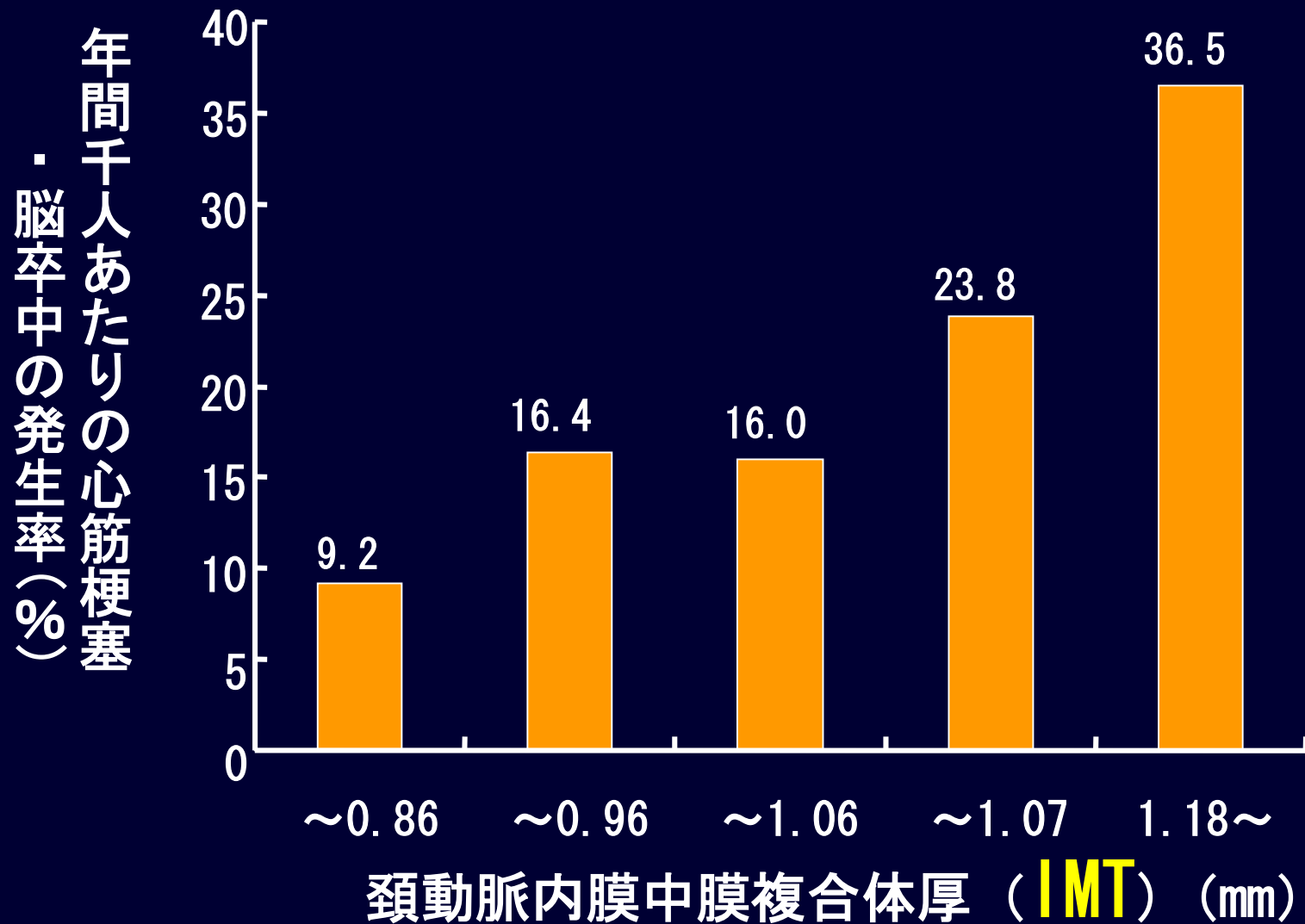
内膜 内膜中膜複合体
中膜 (IMT)
外膜



- ① : IMT 値は、左右の頸動脈の 3点の平均値から求め、その高い方を選択した。
- ② : $IMT \geq 1.1 \text{ mm}$ の限局性隆起性病変をプラークとし、その最大径を測定した。
- ③ : ①もしくは②の高い方の値を、CA (Carotid Artery)-IMT と定義した。

Handa N. Stroke 1990, Sawayama Y, Hayashi J. J Am Coll Cardiol 2002.

頚動脈肥厚と心・脳血管イベント発生率

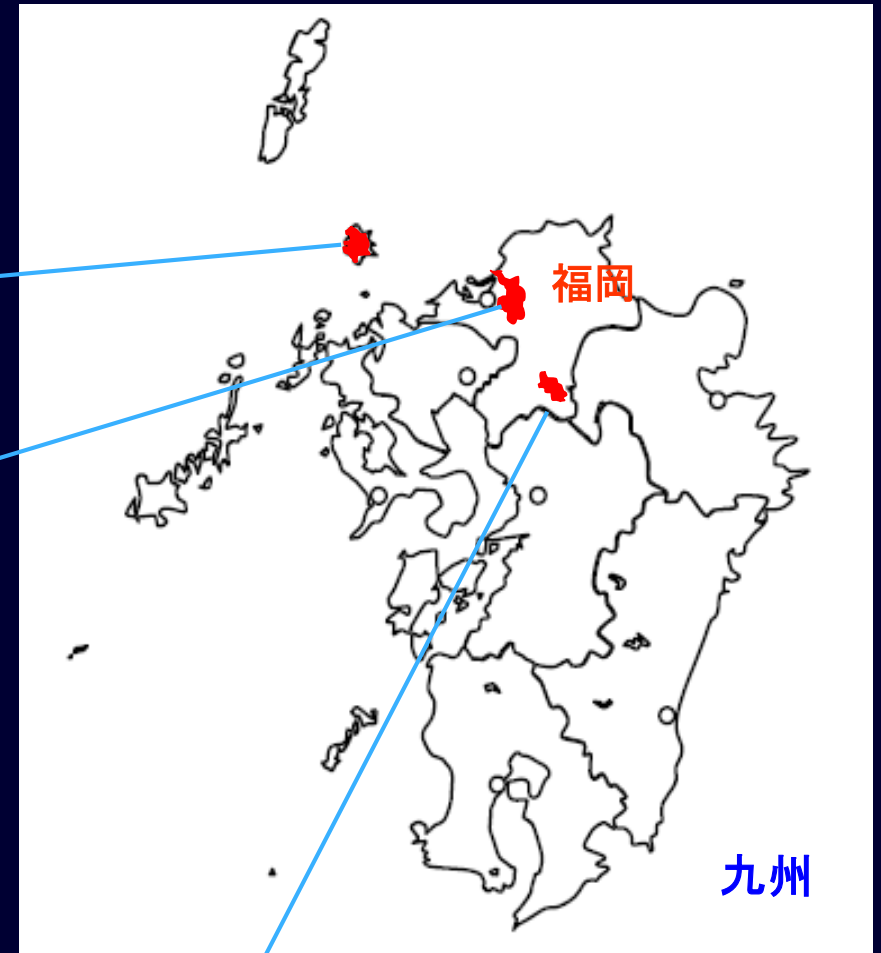


O'Leary, N Engl J Med, 1999

長崎県壱岐市

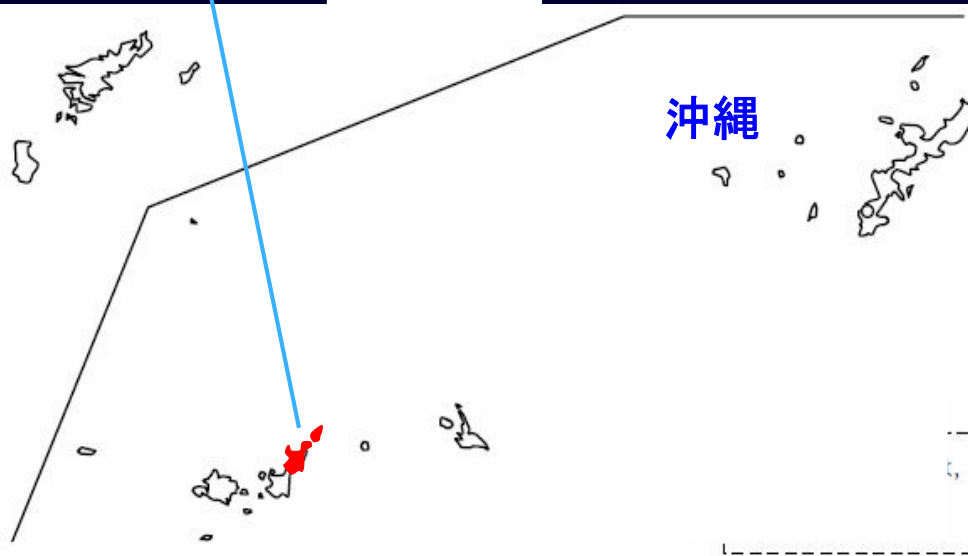
福岡県粕屋町

沖縄県石垣市



九州

福岡県星野村



沖縄

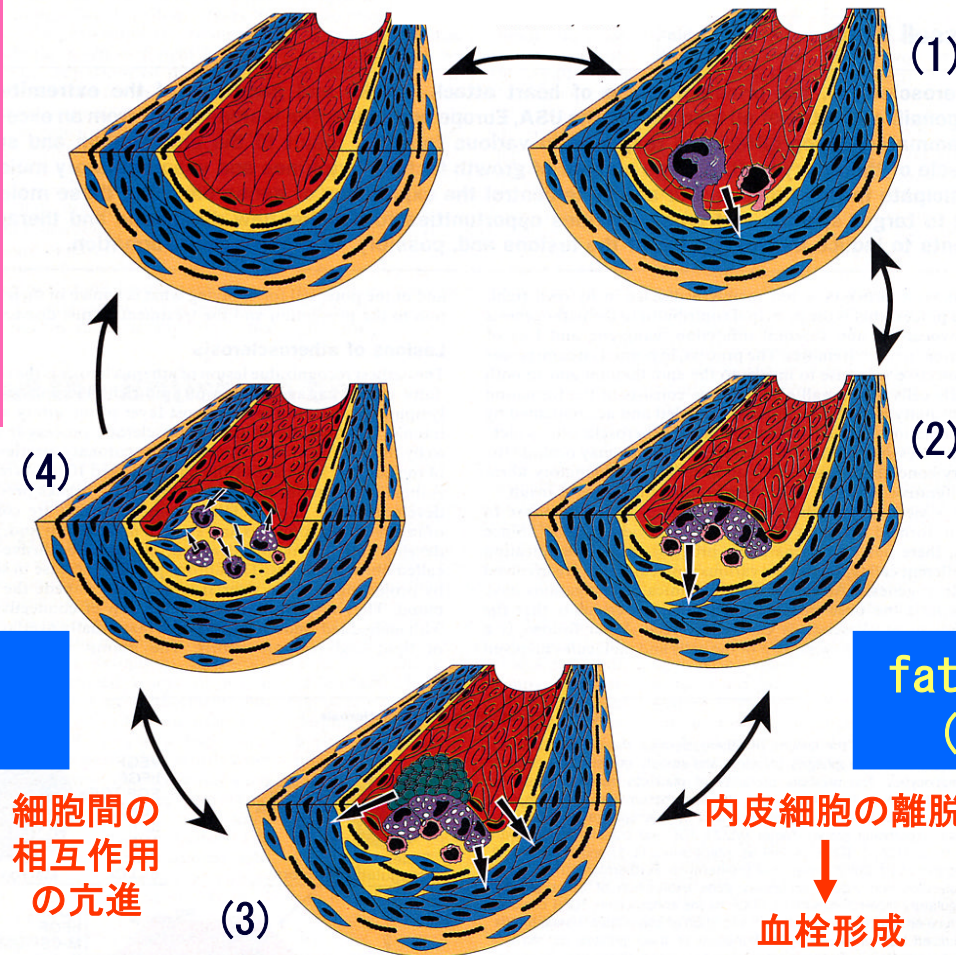
肺炎クラミジアと動脈硬化症

動脈硬化症の発生機序（傷害反応仮説）

内皮機能障害（酸化LDL，機械的，ホモシスチン，免疫反応トキシン，ウイルスなど）

1. 段階的に進行
2. 発生に内皮機能障害が関与
3. その機序に炎症が関与
4. 脂質の蓄積
→ プラーク形成

fibrous plaque
(繊維性硬化巣)



内皮細胞の機能障害

↓
単球・リンパ球の
付着性亢進

↓
付着した細胞の
内皮下層への侵入

↓
脂質の蓄積
(泡沫細胞形成)

fatty streak
(脂肪班)

細胞間の
相互作用
の亢進

内皮細胞の離脱

↓
血栓形成

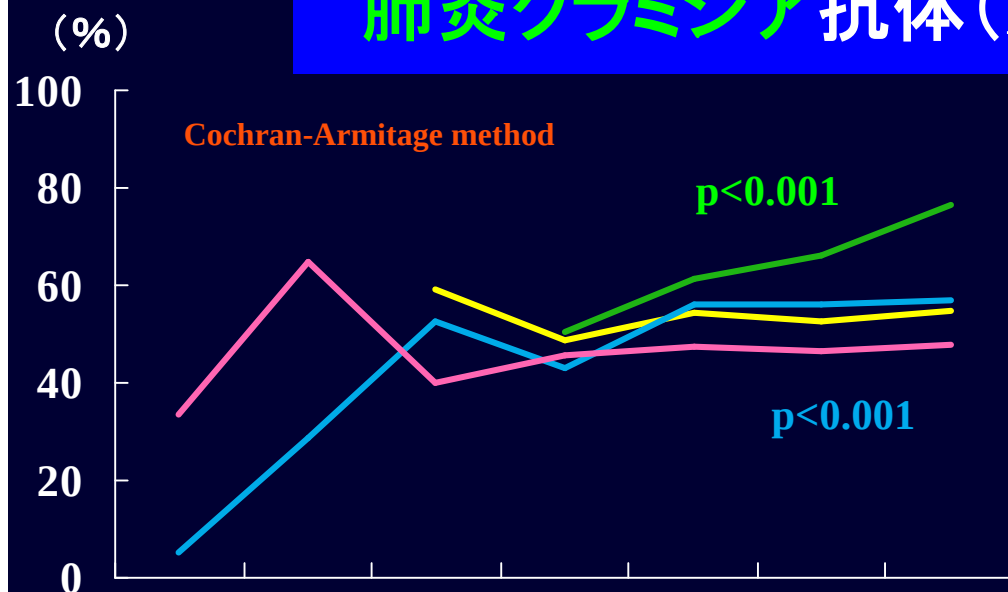
fibrofatty lesion
(中間病変)

Ross R. Nature, 1993;362:801-809

動脈硬化病変から肺炎クラミジアの検出を試みた報告

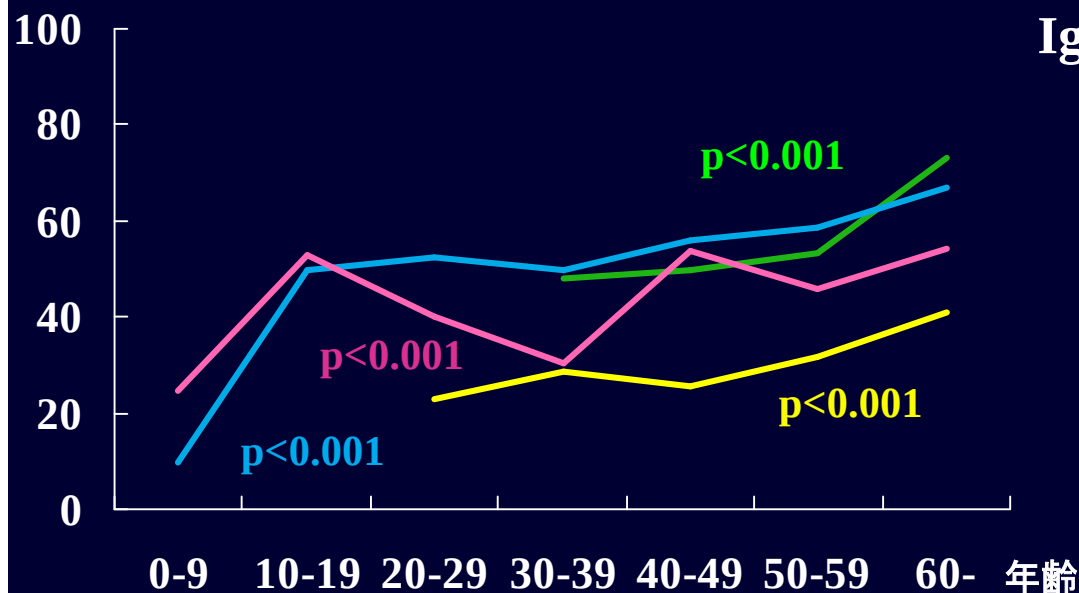
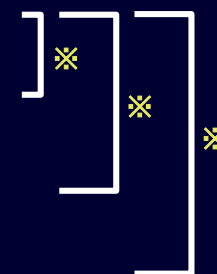
著者	報告年	検出組織	対象年齢（歳）	検出方法	陽性率（％）
Shor	1992	冠動脈	25～44	電子顕微鏡	71
Kuo	1993	冠動脈/大動脈	20～83 / 38～58	PCR, 免疫組織染色	56 / 33
Campbell	1995	冠動脈	35～81	免疫組織染色	53
Ouchi	1995	冠動脈/大血管	51～78 / 45～73	PCR, 免疫組織染色	69 / 50
Muhlestein	1996	冠動脈	50～65	免疫組織染色	79
Weiss	1996	冠動脈	43～86	PCR	2
Blasi	1996	大動脈	54～81	PCR	51
Juvonen	1997	大動脈弁	45～80	PCR, 免疫組織染色	53
Yamashita	1998	頸動脈	61～80	免疫組織染色	55
Ramirez	1996	冠動脈	56	分離培養	8
Jackson	1997	頸動脈	60	分離培養	4
Maass	1998	冠動脈	34～82	分離培養	16

九州各地区における 肺炎クラミジア抗体(IgG、IgA)陽性率



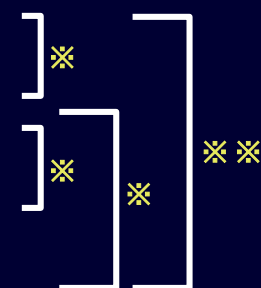
IgG抗体

	例数	陽性 (%)
福岡県星野村	502	340 (67.7)
福岡県粕屋町	2511	1349 (53.7)
長崎県壱岐市	558	259 (46.4)
沖縄県石垣市	479	223 (46.6)



IgA抗体

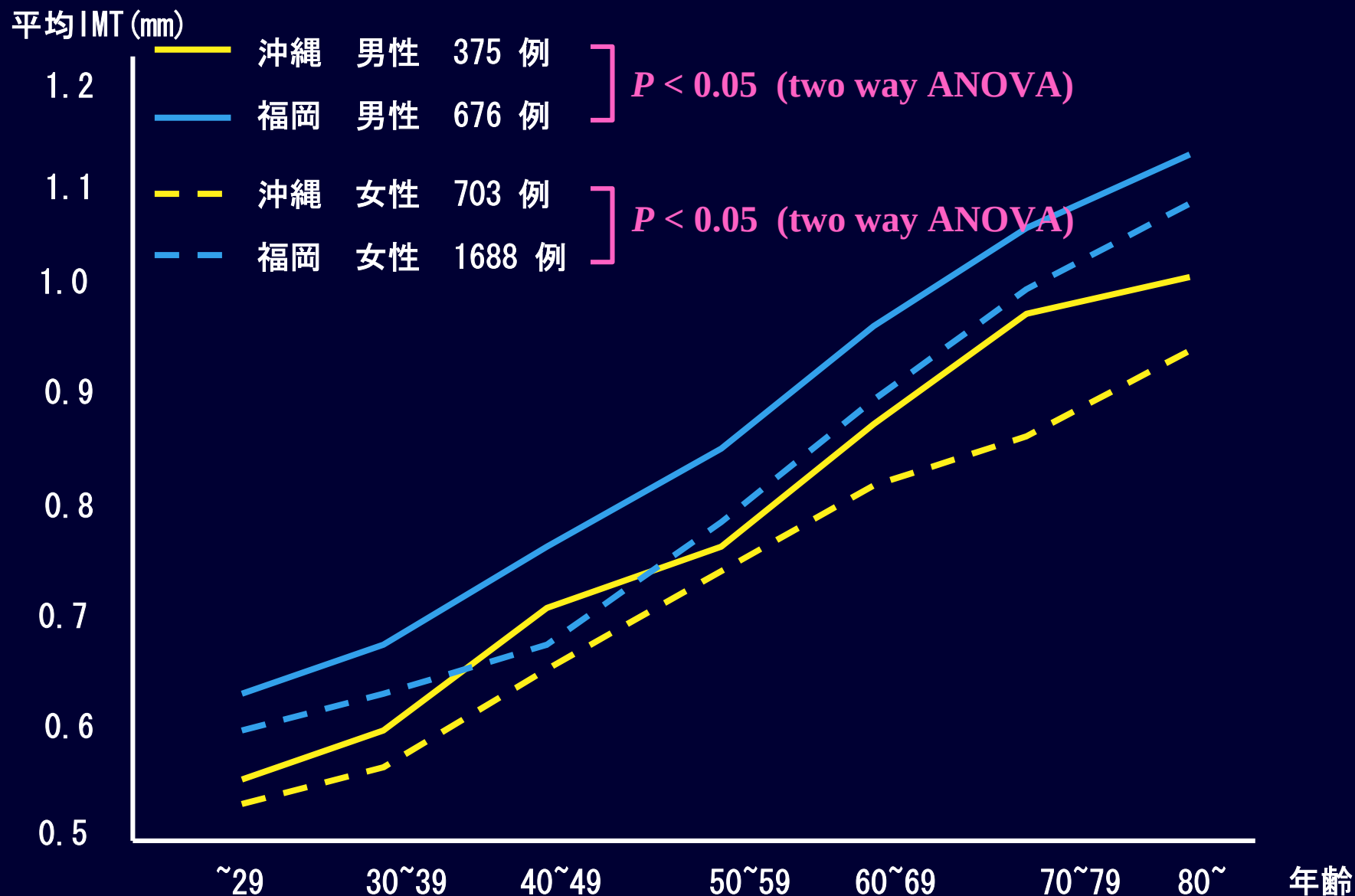
	例数	陽性 (%)
福岡県星野村	502	310 (61.8)
福岡県粕屋町	2511	845 (33.7)
長崎県壱岐市	404	298 (53.4)
沖縄県石垣市	479	211 (44.1)



※ Mantel-Haenszel test ※ p<0.01
 ※※ p<0.05

動脈硬化症の危険因子

沖縄と福岡における頸動脈IMT値(2000年)



多変量解析による頸動脈硬化症の独立危険因子

従属因子：頸動脈硬化（IMT $\geq$ 1.1mm）

沖縄

variable	OR (95%C.I.)	P value
----------	--------------	---------

男性

年齢	1.68 (1.20-2.35)	0.0008
LDL-コレステロール	1.05 (1.01-1.08)	0.0018
総コレステロール	0.97 (0.95-1.00)	0.0254

女性

年齢	2.65 (1.74-4.04)	< 0.0001
LDL-コレステロール	1.02 (1.01-1.03)	0.0027
HDL-コレステロール	0.95 (0.92-0.99)	0.0085
糖尿病	3.28 (1.21-8.87)	0.0288

福岡

variable	OR (95%C.I.)	P value
----------	--------------	---------

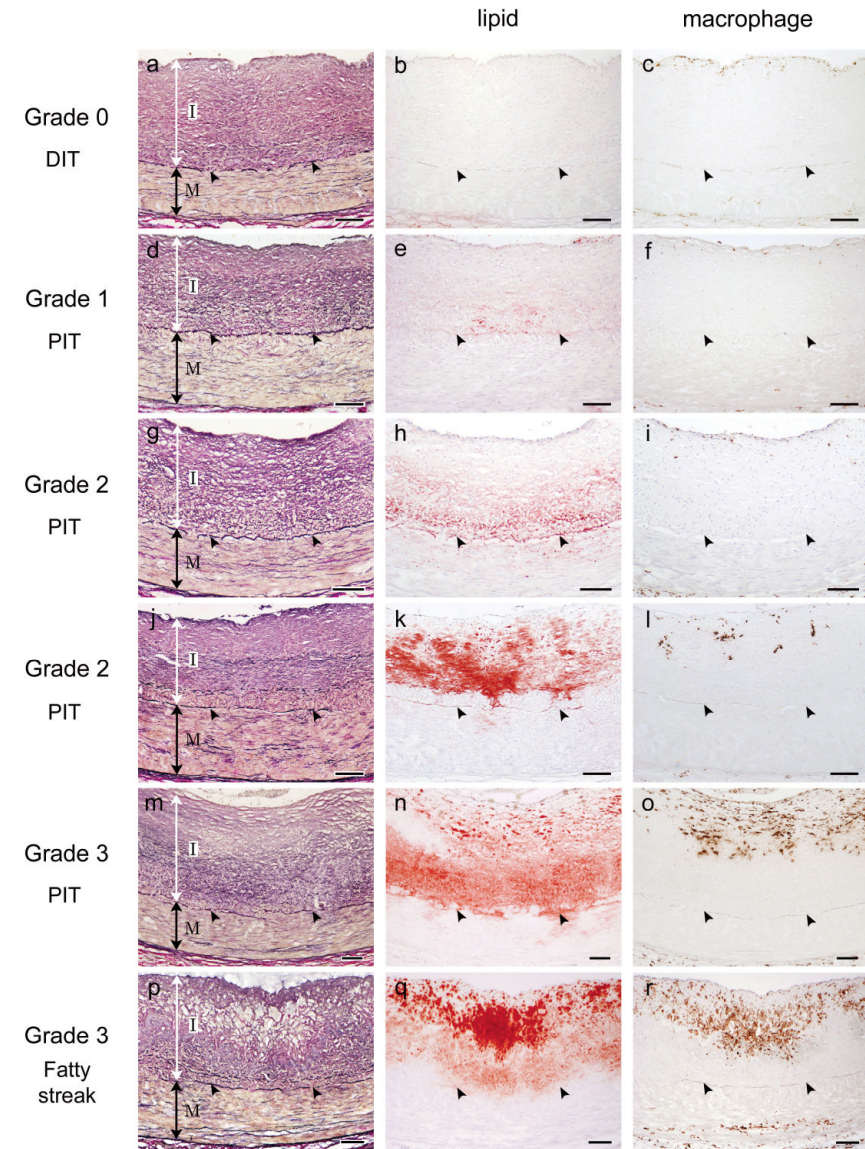
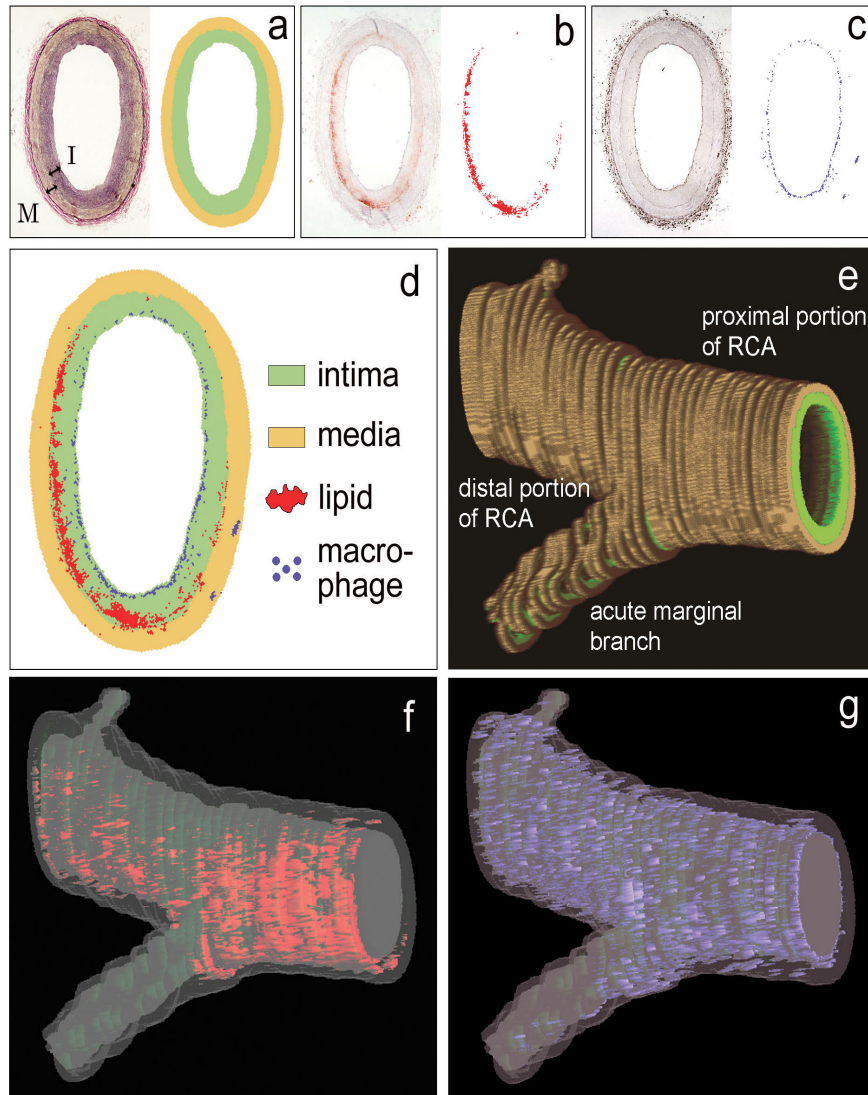
男性

年齢	2.54 (1.96-3.28)	< 0.0001
HDL-コレステロール	0.98 (0.96-1.00)	0.0133
総コレステロール	1.01 (1.00-1.02)	0.0239

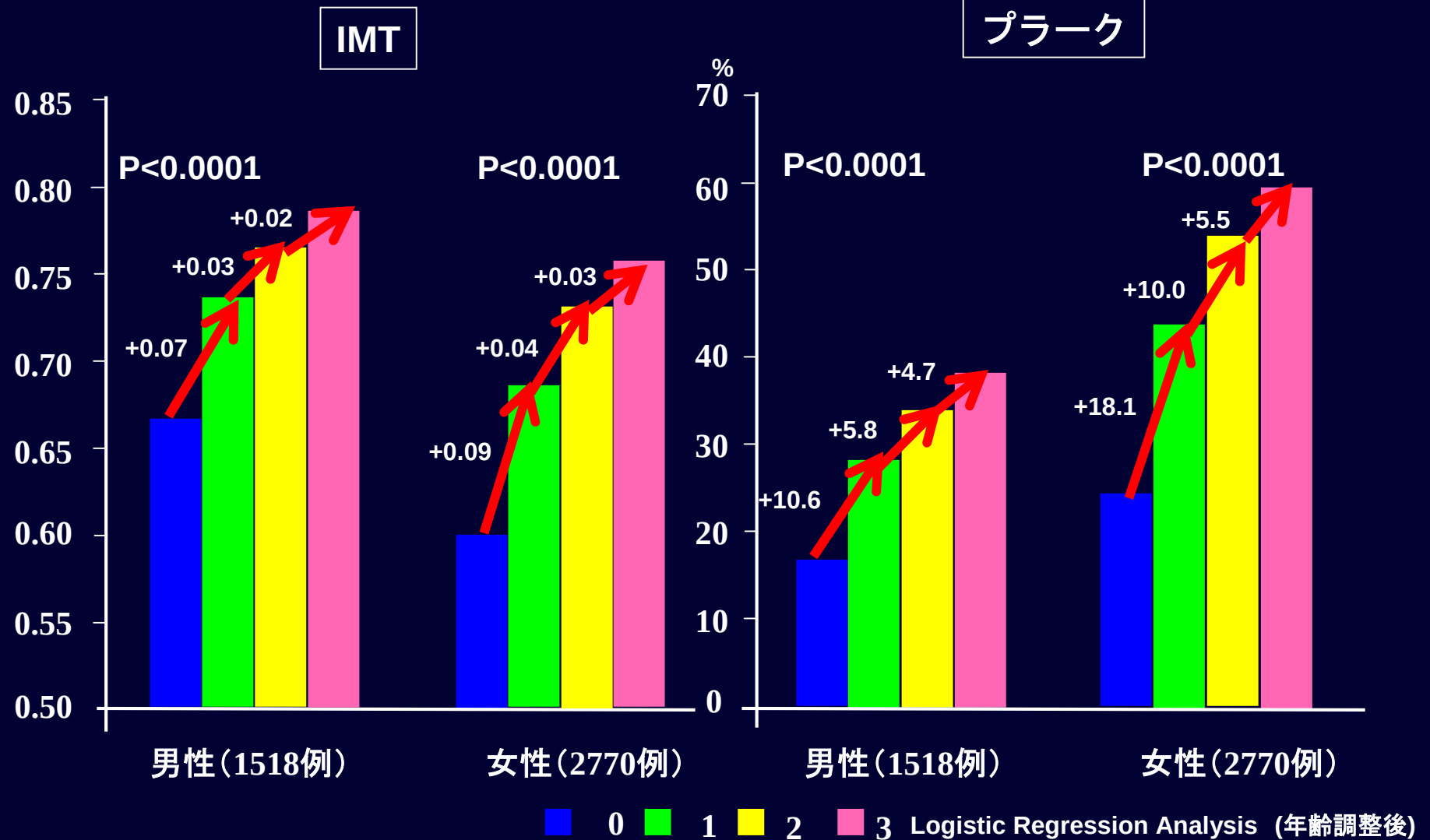
女性

年齢	3.10 (2.39-4.01)	< 0.0001
LDL-コレステロール	1.01 (1.01-1.02)	< 0.0001
収縮期血圧	1.02 (1.01-1.03)	0.0001
喫煙	2.60 (1.17-5.80)	0.0297

Histopathological distribution of lipid and macrophages In human early coronary atherosclerosis



メタボリックマーカーに伴う IMT値およびプラーク出現率



ま と め

1. 頸動脈 IMT 値は男性が有意に高かった.
2. 沖縄と福岡に共通した頸動脈硬化症の独立した危険因子は、年齢、男性、LDLコレステロールであった.

沖縄と福岡県との差は環境因子や遺伝因子の差も推測された。いずれの地域でも肺炎クラミジア感染は、動脈硬化症の危険因子とならなかった。

サッカーとゴルフの禁止令 (スコットランド王国)

1457年 ジェームス II世

王侯貴族人民教会による武術大会を年4回開催するものと定め、個々に布告する。

サッカーとゴルフは厳禁とし、その行為を一切を禁ずる。

サッカーとゴルフをした者は、その領地の法に従って厳罰に処せられる。
50歳以下、12歳以上の全ての男子は、弓術に励むものとする。

1471年 ジェームス III世

なお一層、サッカーとゴルフを厳禁とする。

武術大会を開催し、弓術を大いに奨励する。

1491年 ジェームス IV世

わが領土内において、サッカー、ゴルフ、
その他の役立たずのスポーツを一切禁止する。
違反者には罰金を科す。

1599年 キリスト教会管理機構

安息日の午後の説教中、ゴルフをしていたとして、
キリスト教会管理機構では4名のゴルファーを譴責し、
次の安息日には神の御言葉を心して聞きにくるよう訓戒した。

神聖ローマ帝国(1648)

オーストラリア＝ハプスブルク家領

スペイン=ハプスブルク家領

教会領





1567年

メアリー (在位 1542-)

Mary

生年 1542年12月8日 リンリスゴウ宮殿

戴冠 1543年9月9日 スターリング城

メアリー（在位 1542- ）

Mary

生年 1542年12月8日 リンリスゴウ宮殿

戴冠 1543年9月9日 スターリング城

結婚 ①1558年4月24日 フランス皇太子フランソワと、パリのノートルダム寺院で



ヘンリー 8世 (在位1509-1547年) 享年56歳

イングランド王国

プロテスタント

① ヘンリー7世

② **ヘンリー8世**

③エドワード6世 ④メアリ1世 ⑤エリザベス1世

チューダー朝

スコットランド王国

プロテスタント/カソリック

ジェームズ4世

ジェームズ5世

メアリ

マーガレット ———

脂質低下剤の動脈硬化に対する有効性

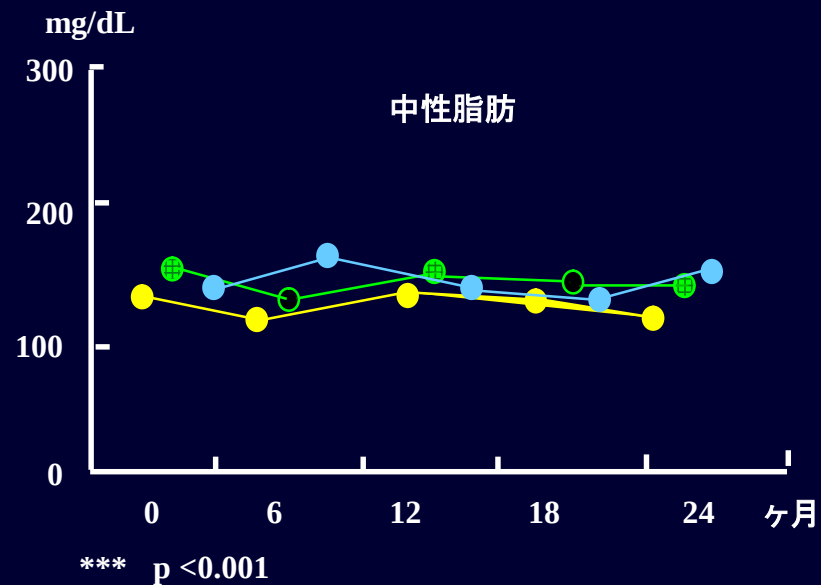
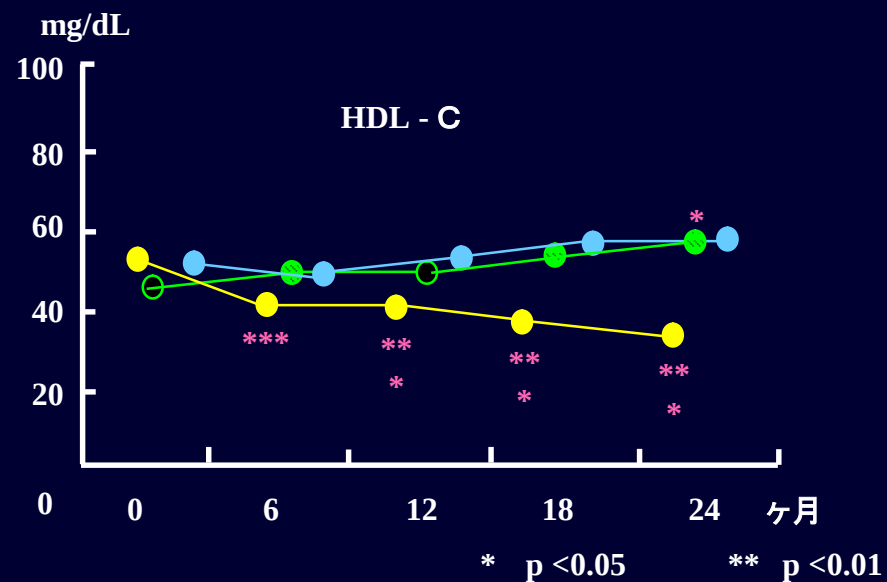
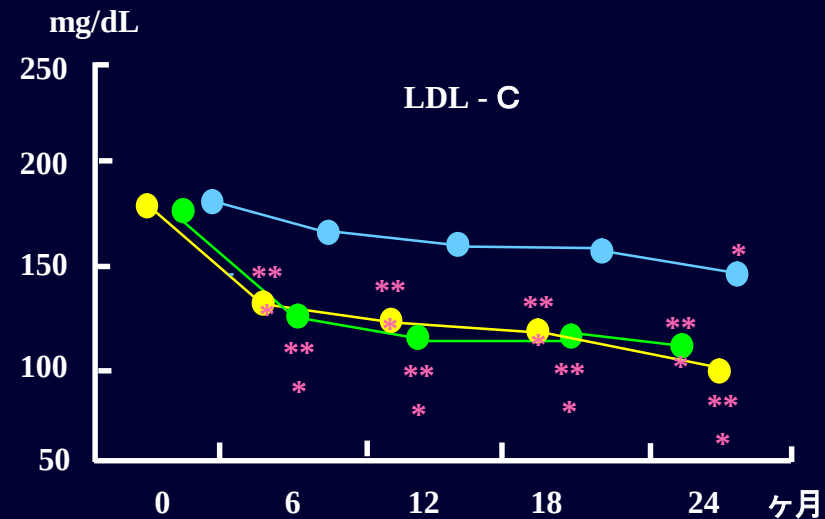
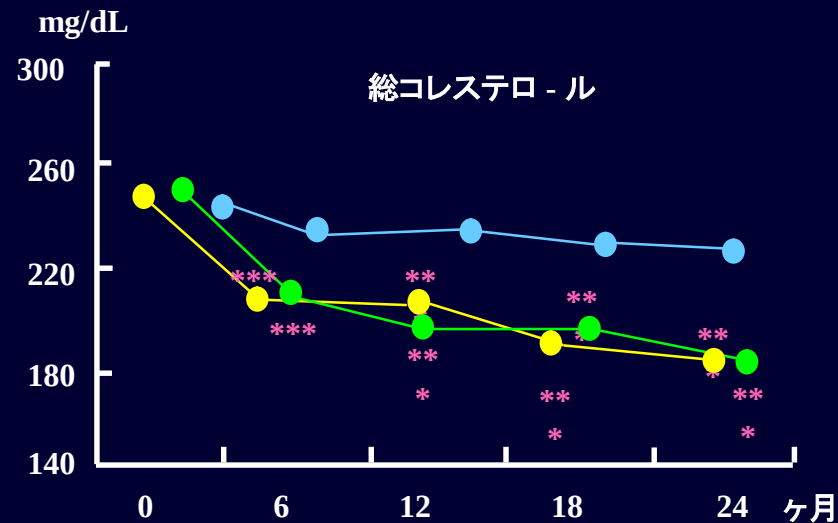
対象および方法

対象群	男性	女性	合計	平均年齢 (歳)	治療法
プロブコール	25	57	82	67±13	プロブコール500mg/day
プラバスタチン	22	61	83	66±15	プラバスタチン 10mg/day
コントロール	30	51	81	66±13	食事療法のみ
合 計	77	169	246	66±14	

動脈硬化:IMT値 $\geq 1.1\text{mm}$ and / or プラーク

Sawayama Y, Hayashi J. J Am Coll Cardiol 2002

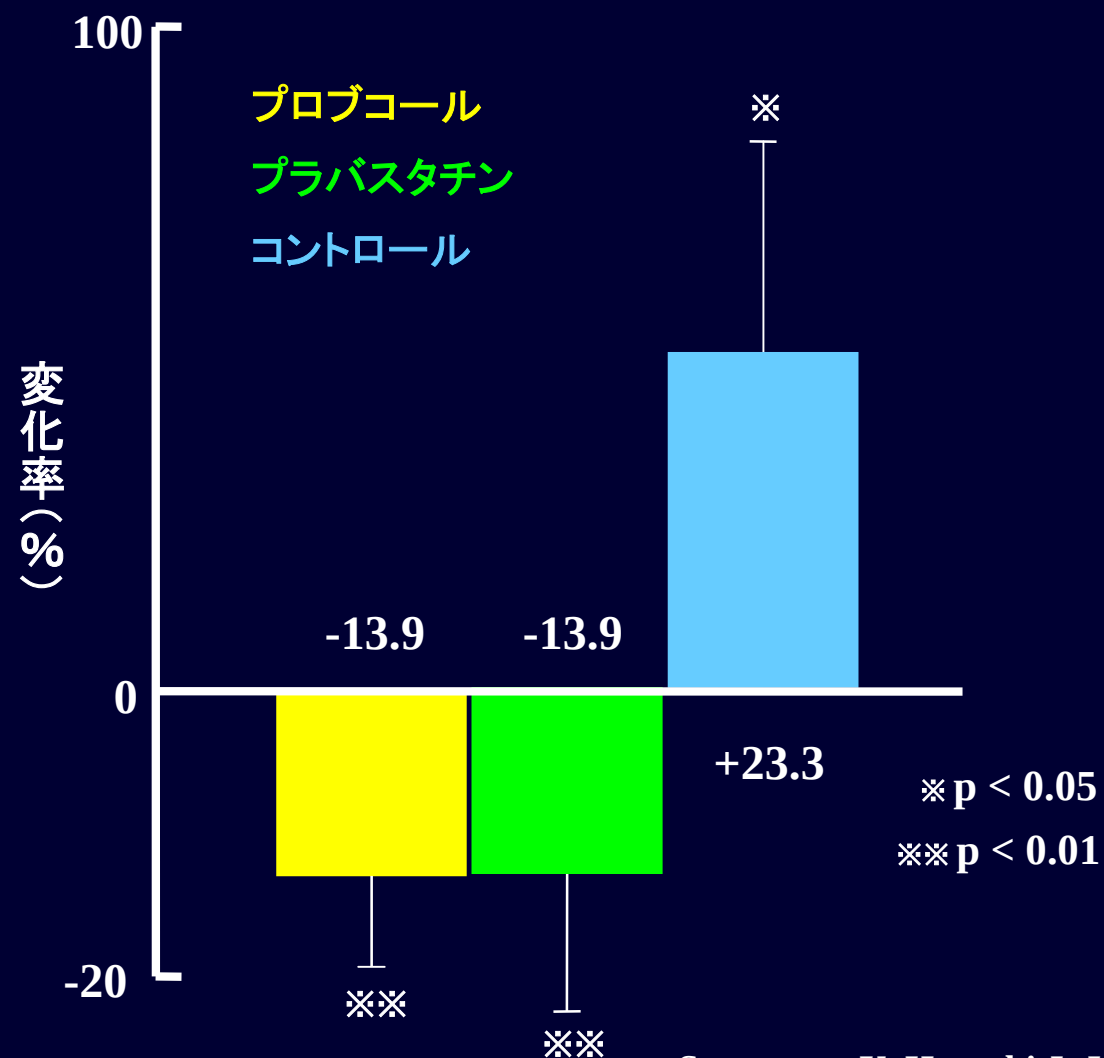
血清脂質値の推移



プロブコール (n=72) プラバスタチン (n=58) コントロール (n=58)

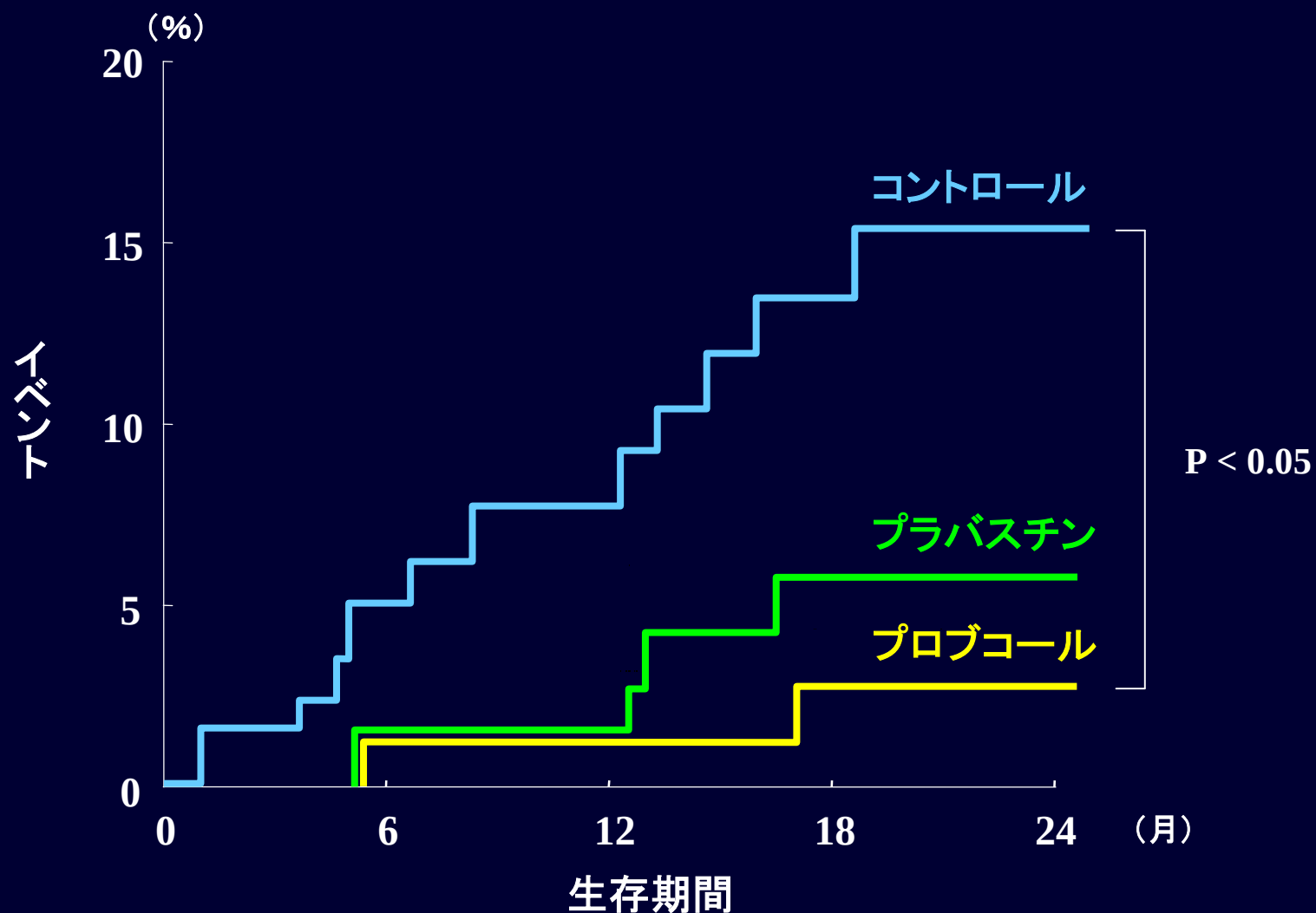
Sawayama Y, Hayashi J, J Am Coll Cardiol 2002

治療2年後のIMT値の変化率



Sawayama Y, Hayashi J, J Am Coll Cardiol 2002

冠動脈イベントの推定累積発症率



ま と め

1. 脂質低下剤は動脈硬化の進展を抑制する。
2. 脂質低下剤は冠動脈イベントを抑制する。

**肺炎クラミジアが脂質低下剤の
動脈硬化促進抑制作用に及ぼす影響**

抗高脂血症剤によるTC値、LDL-C値の変化と 肺炎クラミジア抗体との関連

肺炎クラミジア 抗体	T C (mg/dl±SD)			LDL-C (mg/mg±SD)		
	投与前	投与1年後	変化率%	投与前	投与1年後	変化率%
陽性 116例	247±22***	195±29***	- 21	157±27***	112±32***	- 28
陰性 50例	249±27***	197±30***	- 21	159±29***	117±32***	- 26

*** p < 0.001

Sawayama Y, Hayashi J, Atherosclerosis 2003

抗高脂血症剤によるIMT値の変化と 肺炎クラミジア抗体との関連

肺炎クラミジア抗体	IMT (mg/dl±SD)		
	投与前	投与1年後	変化率%
陽性 116例	1.27±0.62	1.19±0.64	- 6
陰性 50例	1.33±0.60**	1.08±0.50**	- 19

**

** p < 0.01

Sawayama Y, Hayashi J, Atherosclerosis 2003

抗高脂血症剤によるIMT値の変化と 肺炎クラミジア抗体 IgA及びIgG抗体価との関連

肺炎クラミジア抗体価		IMT値 (mg±SD)		
		投与前	投与1年後	変化率%
IgA				
< 1.1	(n=83)	1.29±0.57 **	1.11±0.52 **	- 14
1.1 - 2.9	(n=67)	1.25±0.53	1.16±0.56	- 7
≥ 3.0	(n=16)	1.42±1.02	1.39±1.03	- 3
		$\left. \begin{array}{l} * \\ * \end{array} \right] **$		
IgG				
< 1.1	(n=92)	1.35±0.66 **	1.17±0.64 **	- 13
1.1 - 2.9	(n=69)	1.29±0.53	1.14±0.56	- 7
≥ 3.0	(n= 5)	0.98±0.34 *	1.15±0.47 *	+17
		$\left. \begin{array}{l} * \\ * \end{array} \right] **$		

* p < 0.05 , ** p < 0.01

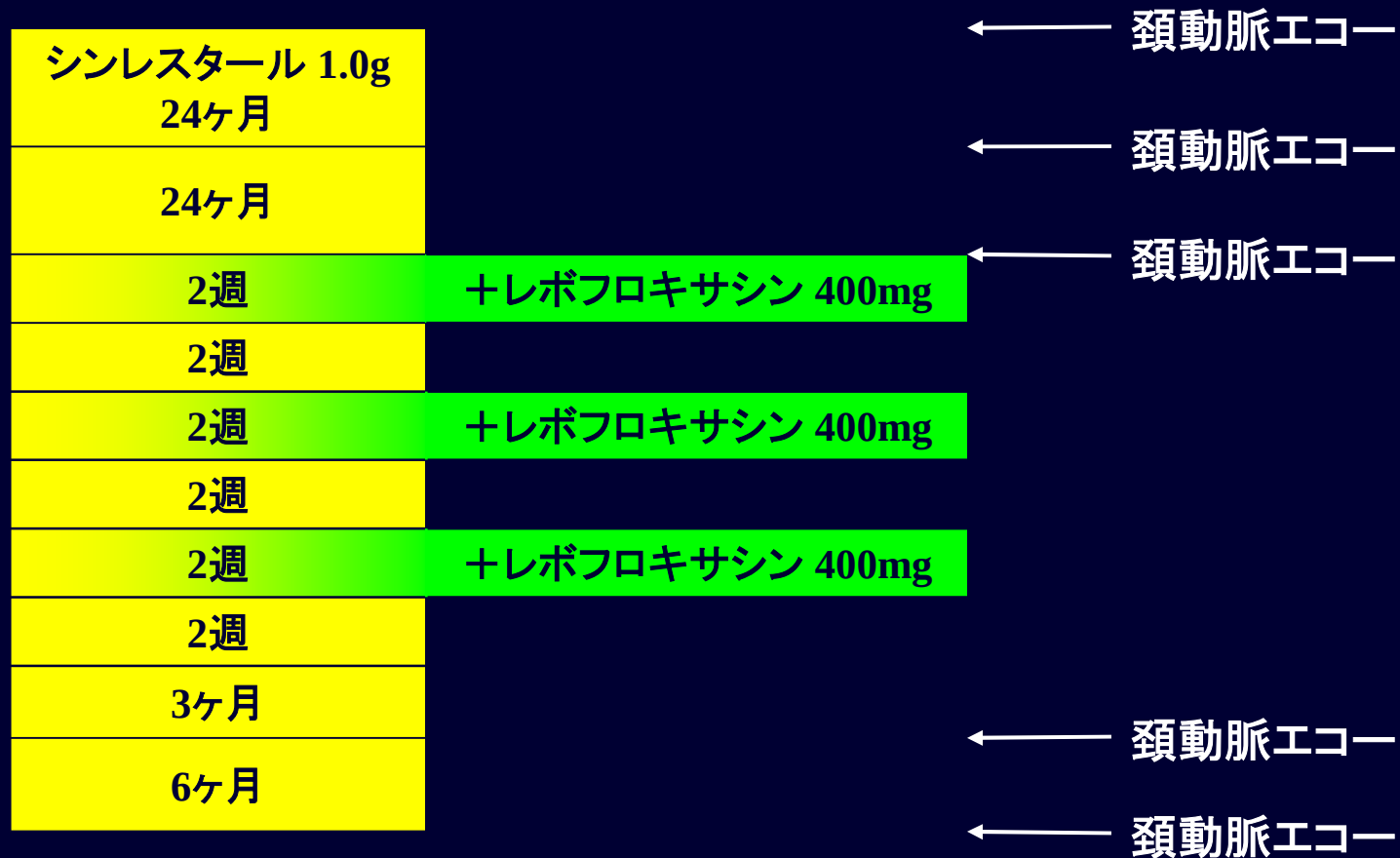
Sawayama Y, Hayashi J, Atherosclerosis 2003

観察2年間におけるイベント発生の内訳

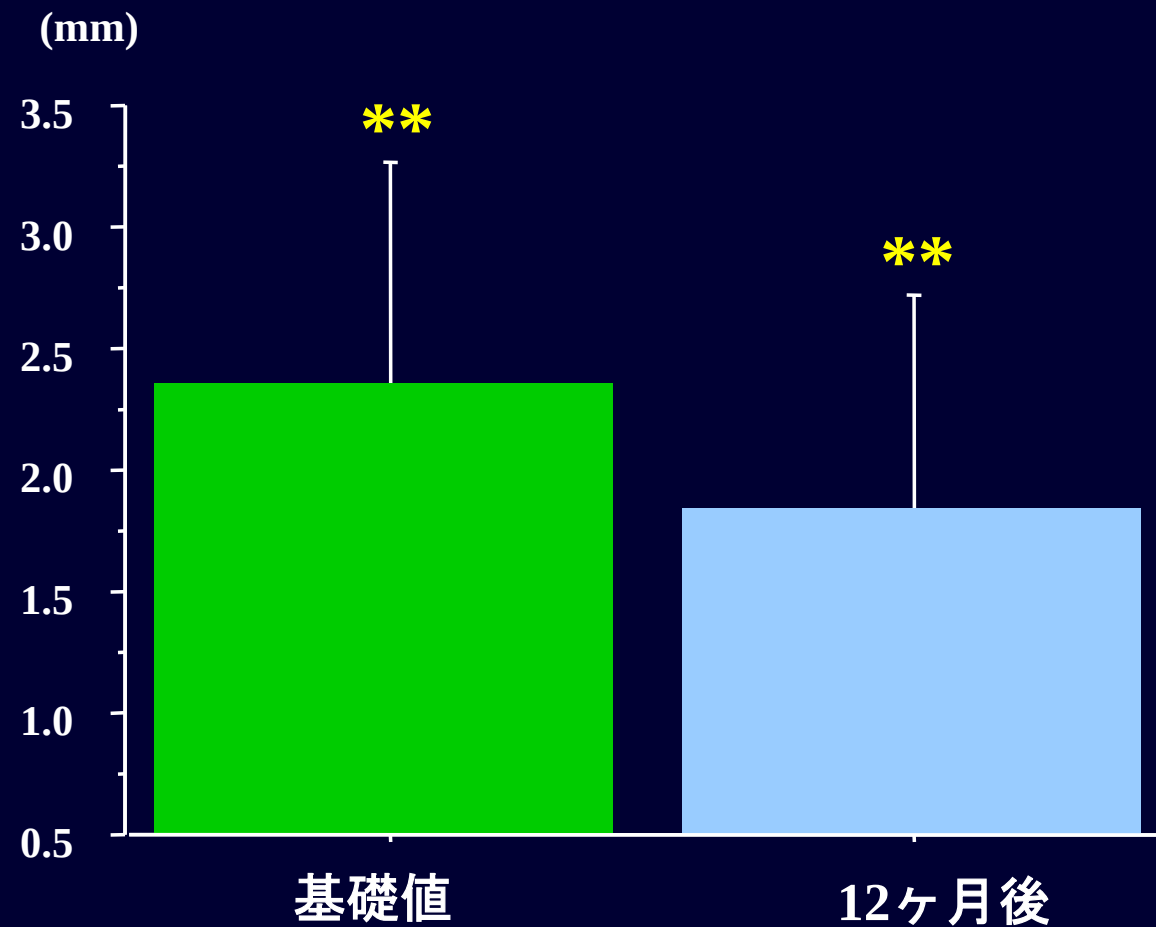
イベント	肺炎クラミジア	
	感染 116例	非感染 50例
心血管イベント		
致死性心筋梗塞	2 (1.7%)	0
非致死性心筋梗塞	0	0
PTCA／CABG	0	0
脳血管イベント		
その他	2 (1.7%)	0
総死亡	4 (3.4%)	0

肺炎クラミジア抗体陽性の動脈硬化症
に対するレボフロキサシンの有用性

肺炎クラミジア抗体陽性動脈硬化症に対する レボフロキサシン投与



クラミジア抗体陽性患者15例における レボフロキサシン投与前後の最大IMT値の推移



** P<0.01 ; paired t-test , baseline vs after 12month

急性冠動脈疾患における肺炎クラミジア抗体

分類	症例	男性%	年齢	IgG (%)	IgA (%)	
A 健常者	32	34.4	54.9	14 (43.8)	8 (25.0)	a
B 頸動脈硬化症	71	38.0	65.6	32 (45.1)	35 (49.3)	b
C 心筋梗塞の既往のない安定型狭心症	29	69.0	69.4	15 (51.7)	15 (51.7)	c
D 急性心筋梗塞＋不安定狭心症	39	61.5	68.2	16 (41.0)	24 (61.5)	d
E 陳旧性心筋梗塞	32	87.5	65.6	14 (43.8)	20 (62.5)	e
F 血管攣縮性狭心症など	4	50.5	64.0	0 (0.0)	1 (25.0)	
合計	207	54.1	64.9	91 (44.0)	103 (49.8)	

C 6例
 D 5例
 E 7例

} は心臓カテーテル検査時に冠動脈付近から検体採取

a vs b, a vs c ; $p < 0.05$
 a vs d, a vs e ; $p < 0.01$

ま と め

1. 肺炎クラミジア感染は脂質低下剤の動脈硬化促進抑制効果を妨げていた。
2. 心血管イベント歴のある患者では、肺炎クラミジア抗体陽性者が高頻度にみられた。
2. レボフロキサシンは肺炎クラミジア抗体陽性の動脈硬化に有用であったが、その作用機序の詳細は不明であった。

肺炎クラミジア感染は、
動脈硬化の増悪因子の可能性はある？

フランス王家
(ヴァロア朝)

アンリ二世
(一五一九～一五五九)

カトリーヌ・
メディシス
(一五二六～一五八九)

メデイチ家

スペイン王

フェリペ二世
(一五二七～一五九八)

スコットランド女王

エリザベト

メアリー・スチュアート
(一五四二～一五六七)

フランソワ二世
(一五四四～一五六〇)

シャルル9世
(一五五〇～一五七四)

エリザベート
オーストリア皇女

アンリ三世
(一五五三～一五八九)

マルゴ
(一五五三～一六一五)

フランソア
(一五五五～一五八四)

ブルボン家

メアリー (在位 1542-)

Mary

生年 1542年12月8日 リンリスゴウ宮殿

戴冠 1543年9月9日 スターリング城

結婚 ①1558年4月24日 フランス皇太子フランソワと、パリのノートルダム寺院で

②1565年7月29日 ダービー卿ヘンリー・スチュワートと、ホリールードハウスで

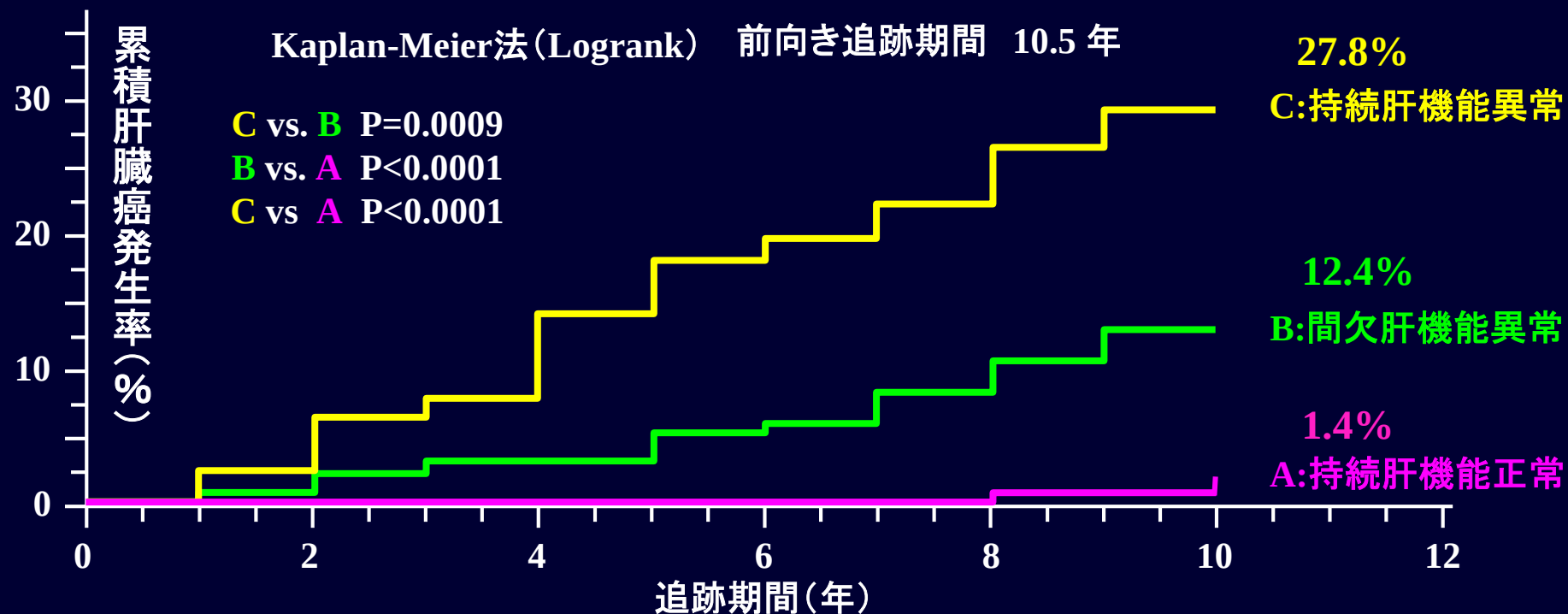


1567年

C型肝炎ウイルス

HCV

HCV感染者の累積肝臓癌発生率 (福岡県星野村、1995-2007年)



C	$\frac{3}{130}$	$\frac{5}{126}$	$\frac{2}{121}$	$\frac{8}{117}$	$\frac{5}{109}$	$\frac{2}{102}$	$\frac{3}{98}$	$\frac{5}{91}$	$\frac{3}{80}$	$\frac{0}{76}$	36 例
B	$\frac{1}{137}$	$\frac{2}{134}$	$\frac{1}{132}$	$\frac{0}{131}$	$\frac{3}{127}$	$\frac{1}{135}$	$\frac{3}{132}$	$\frac{3}{128}$	$\frac{3}{124}$	$\frac{0}{121}$	17 例
A	$\frac{0}{144}$	$\frac{0}{143}$	$\frac{0}{140}$	$\frac{0}{139}$	$\frac{0}{139}$	$\frac{0}{135}$	$\frac{0}{134}$	$\frac{1}{132}$	$\frac{0}{123}$	$\frac{1}{121}$	2 例

(74才、80才男性)



KULDS (九州大学関連肝疾患研究会)

九州大学病院 総合診療科

旧第一内

科 旧第二内科

旧第三内科

国立病院機構 九州がんセンター

九州厚生年金病院

宗像医師会病院

九州労災病院

国立病院機構 九州医療センター

国立病院機構 小倉病院

国立病院機構 福岡東医療センター

国立病院機構 別府医療センター

福岡市民病院

済生会八幡総合病院

済生会福岡総合病院

新小倉病院

新日鐵八幡記念病院

原三信病院

天ヶ瀬クリニック

牟田病院

社会保険 仲原病院

新栄会病院

岡部病院

新中間病院

九州中央病院

千早病院

山元記念病院 光武病院

筑豊労災病院

八木病院

浜の町病院

原土井病院

北九州市立医療センター

門司労災病院

舞の里病院

KULDS

KULDSの成果

学会報告

45 題

論文

原著

7 編

総説/著書

7 編



九州大学関連肝疾患研究会 Kyushu University Liver Disease Study

Peg IFN α 2b+RBV併用療法の検討

登録 2871 例

総合診療部から 734 例

2009年8月31日現在

投与方法・性・年齢・HCV型・HCV RNA量などのデータ不明例、
イントロンA投与例などを除外

有効
検討可能
1912例

1 型 1364 例
2 型 548 例

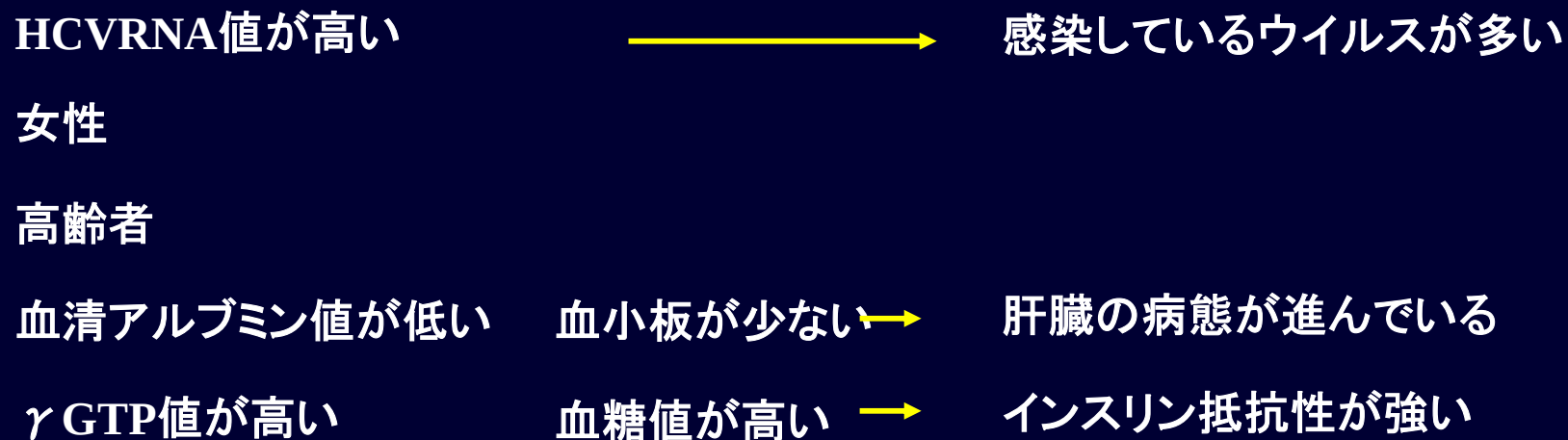
検討項目

投与群・性・BMI・年齢・CL/F (CCr)・
ウイルス量・開始前Hb値・Serotype・
IFN比体重投与開始量・RBV開始量・
開始前ALT値・開始前PLT値・
開始前WBC値・ γ GTP・HOMA-IR・
TC・TG



pegIFN + RBV療法の無効の可能性高い因

子 遺伝子型 1型



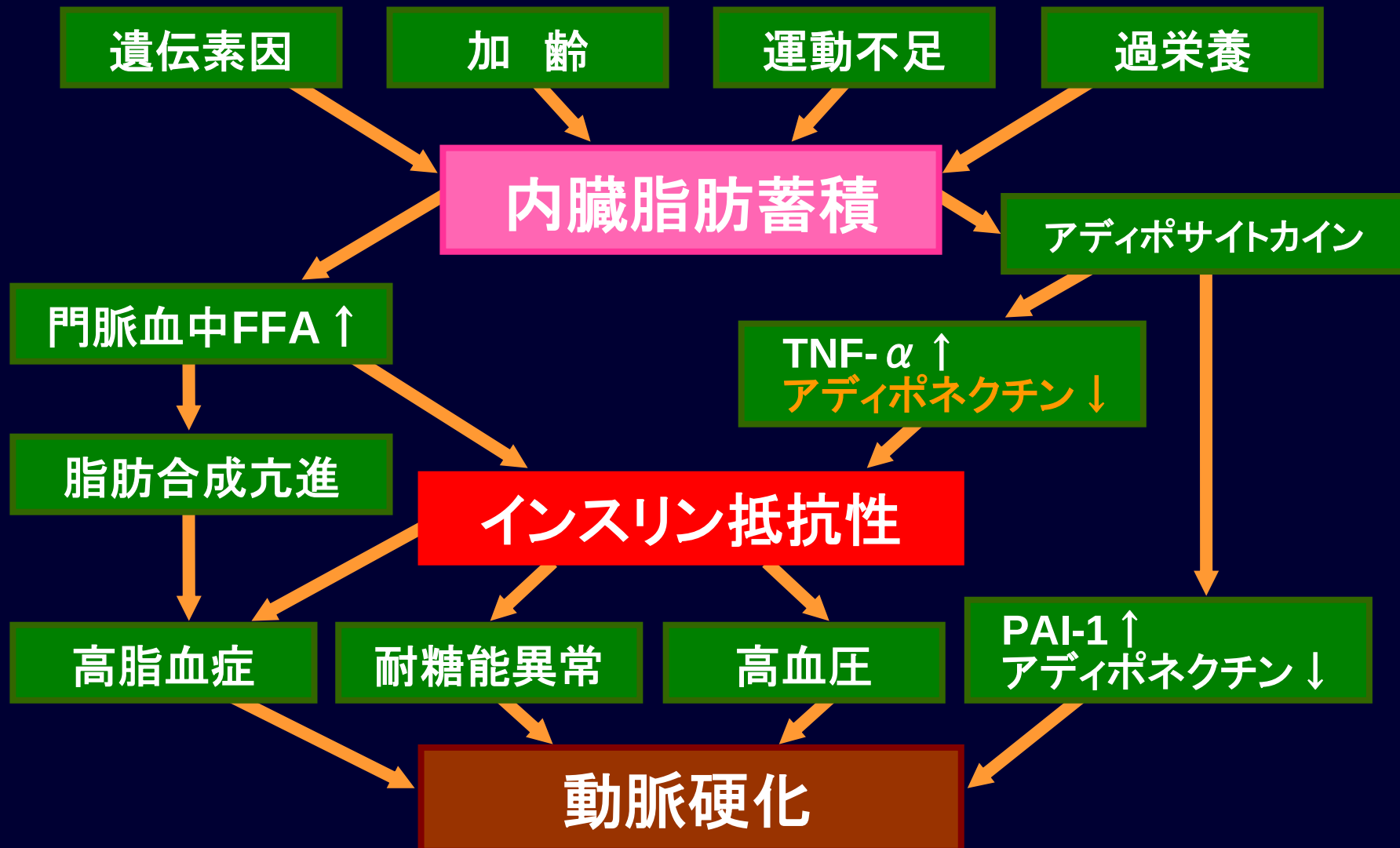
遺伝子型 2型







メタボリックシンドロームの病態



耐糖能異常評価のためのクッキーテスト (食餌負荷試験)

テスト用のクッキー

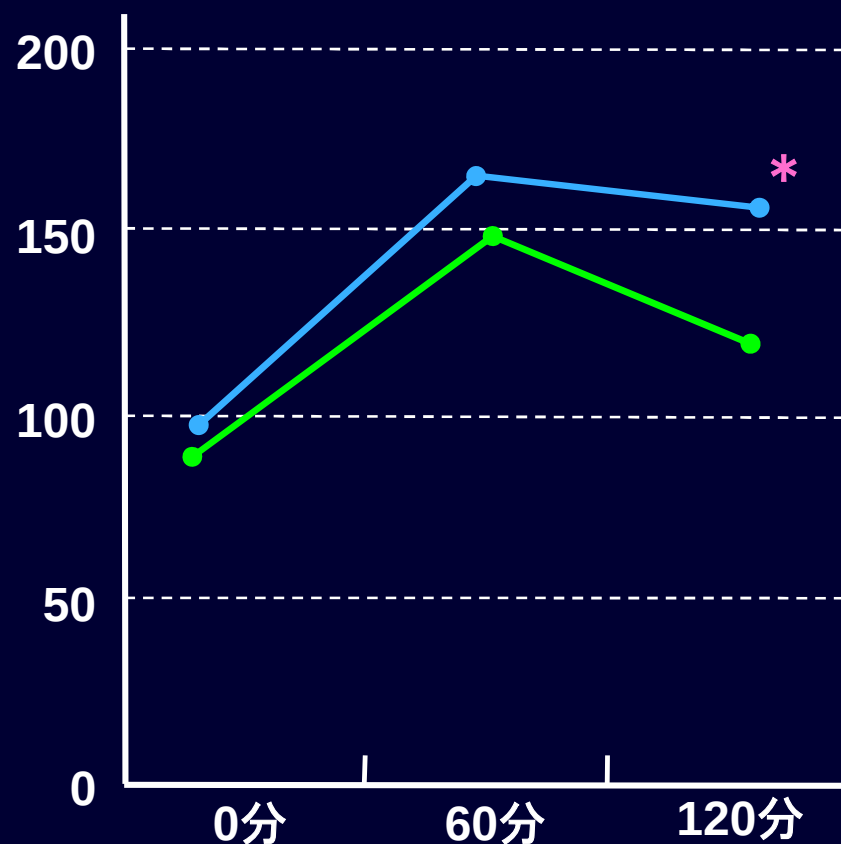


10時間絶食し、翌朝に上記クッキーを
15分以内に水分またはお茶にて摂取する。
摂取前、負荷後1時間および2時間に血液採取を行う。
1袋分のクッキーは、総カロリー**592 kcal**であり、
そのうち **75 g** が糖質、**8 g** が蛋白、**28.5 g** が脂肪
の成分である。
一般の食事の成分に近似しており、
糖尿病患者においても本試験による検査は、
トレーランGなどに比べ、
血糖動態への影響(高血糖や低血糖発作)が少なく、
安全性が高いことが確認されている。

Okada K, Hayashi J. J Atheroscler Thromb 2005
Furusyo N, Hayashi J. Hepatol Res 2007

C型慢性肝炎における血糖およびインスリン値

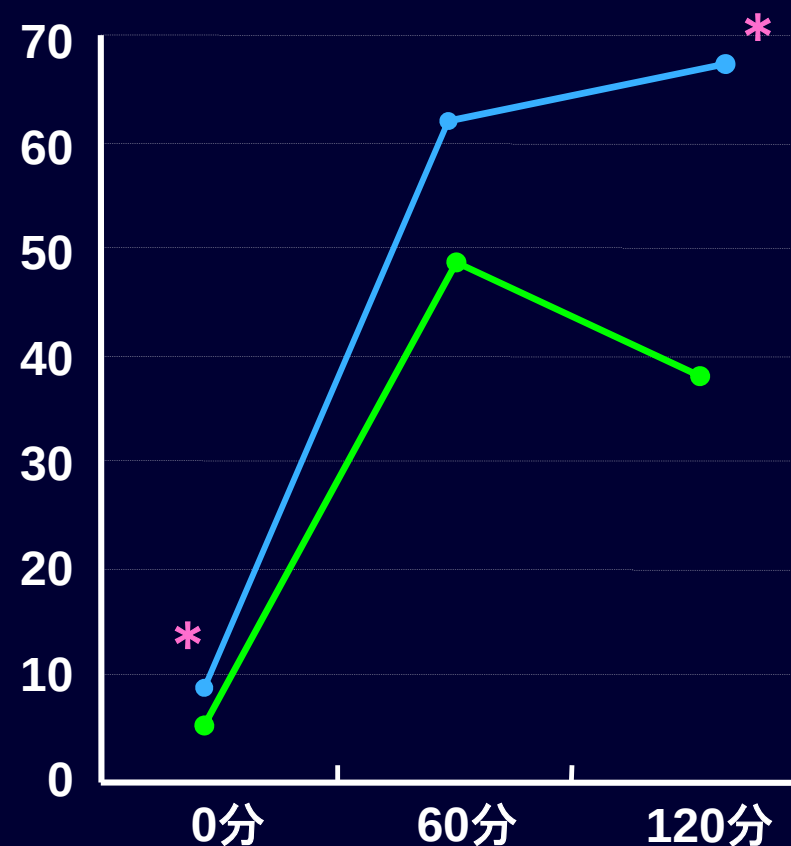
BS (mg/dl)



— C型肝炎 85例

— コントロール 51例

IRI (μ U/ml)

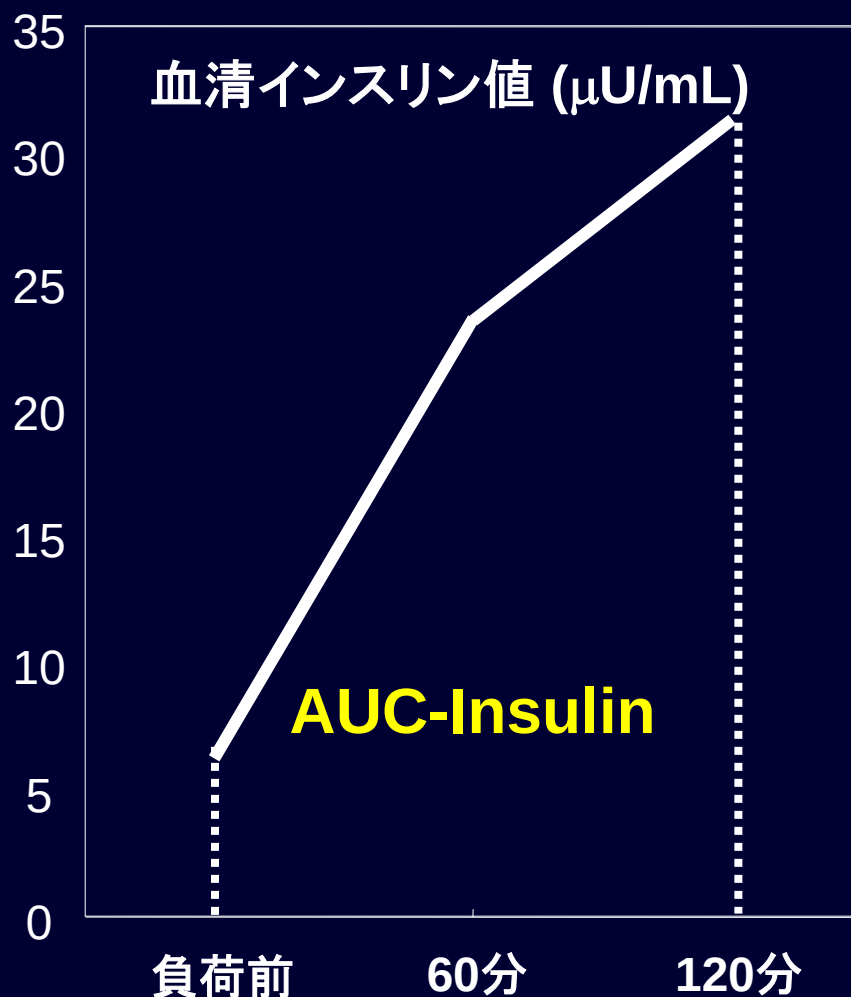


* $P < 0.05$ (C型肝炎 vs. コントロール)

例: クッキーテスト時のインスリンおよび血糖値の変動と面積

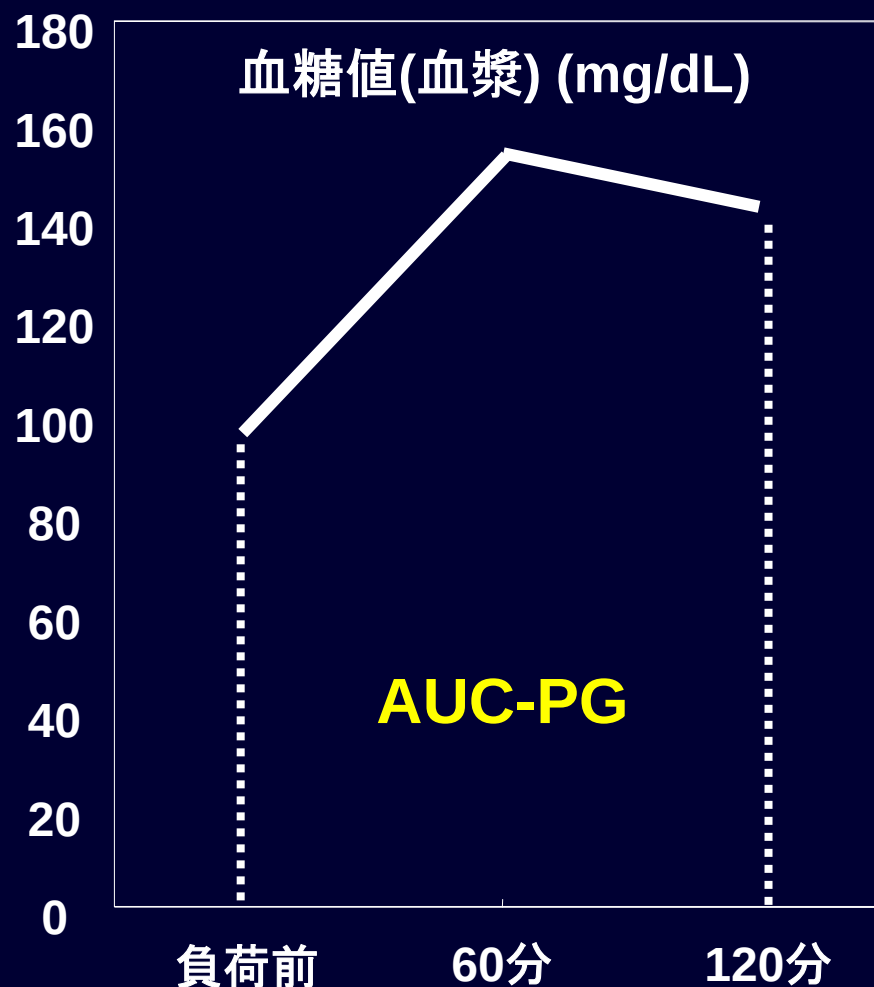
AUC-Insulin (インスリン面積)

Insulin resistance > 110 $\mu\text{U/mL}\cdot\text{hr}$



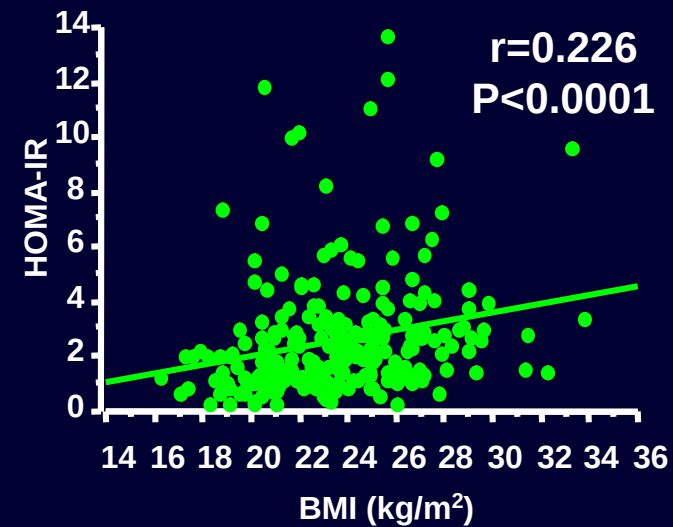
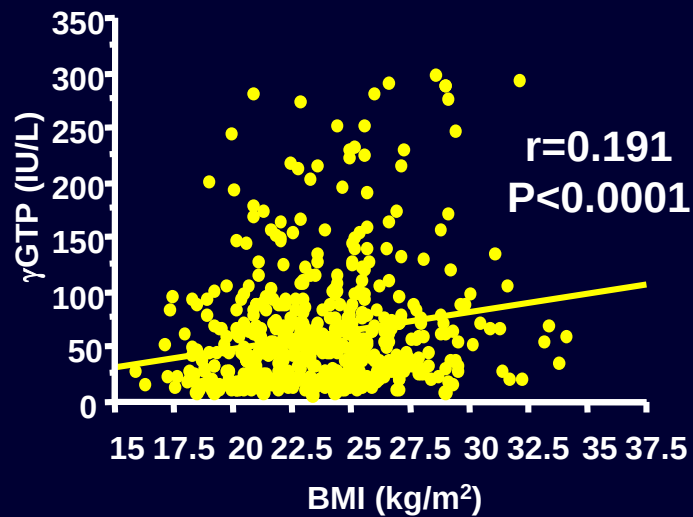
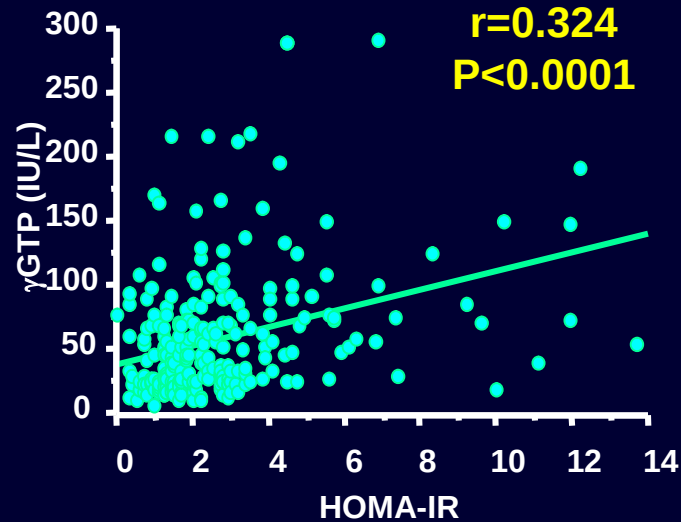
AUC-Insulin $\times$ AUC-PG (血糖面積)

Insulin resistance > 22800 $\mu\text{U/mL}\cdot\text{mg/dL}\cdot\text{hr}^2$

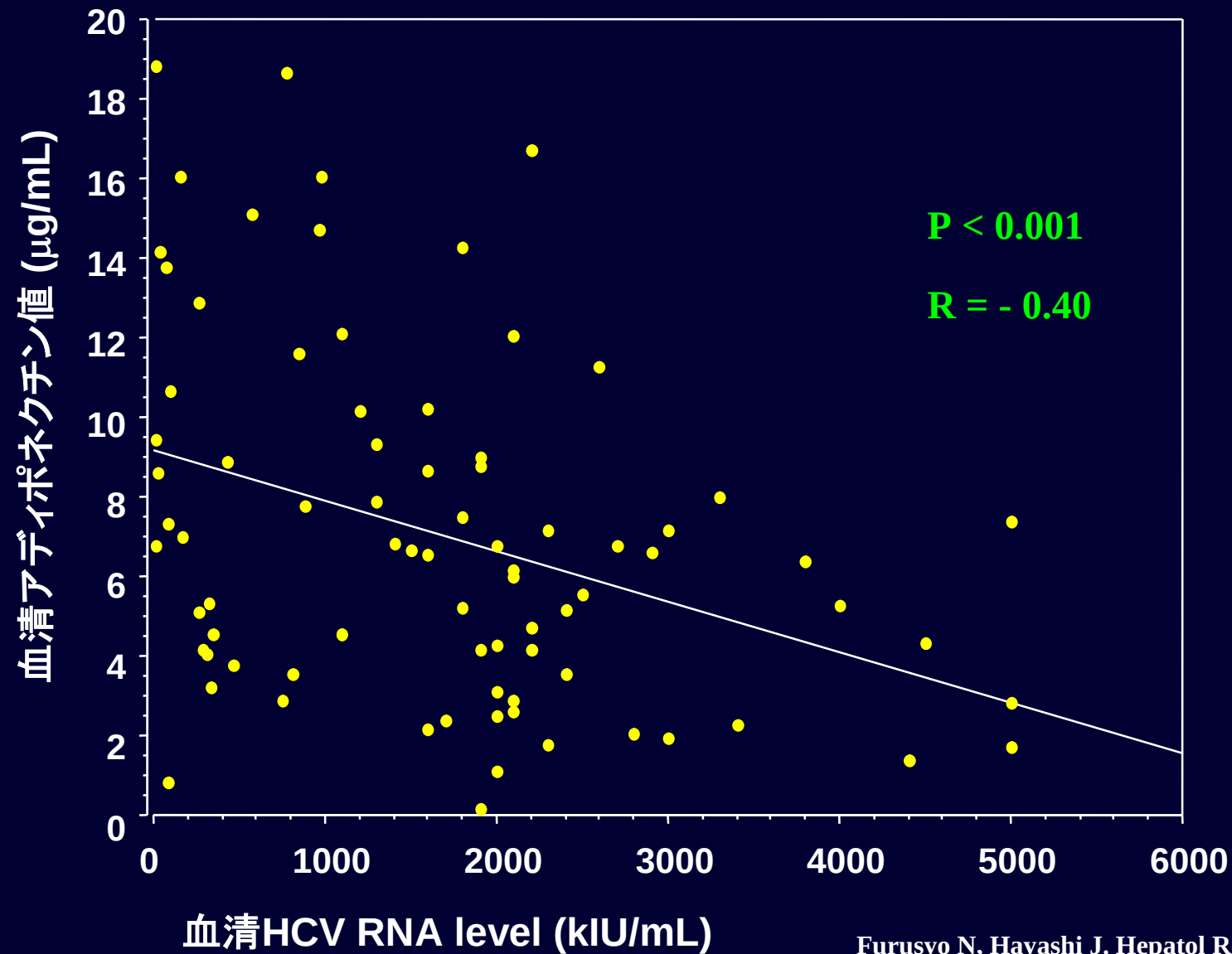




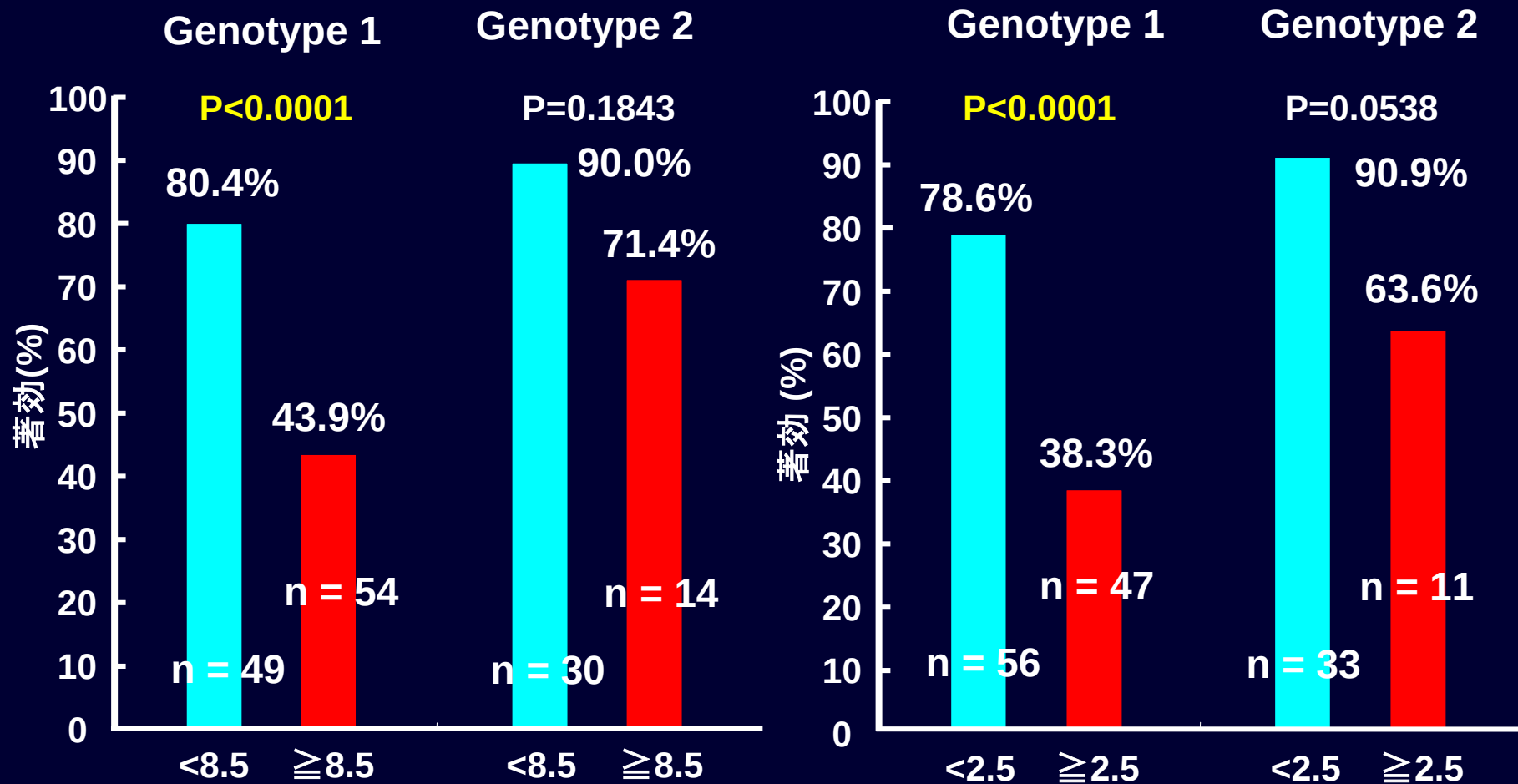
C型慢性肝炎における γ GTPと HOMA-IR および BMI との関連 (147例)



HCV RNA量と高分子量アディポネクチン



Genotype 1型 および2型(n = 103 and 44)における 著効例とインスリン抵抗性との関連 (1)



空腹時インスリン(μU/mL)

林 純. 消化器科 2009

HOMA-IR



HCV感染と頸動脈エコーによるIMT値

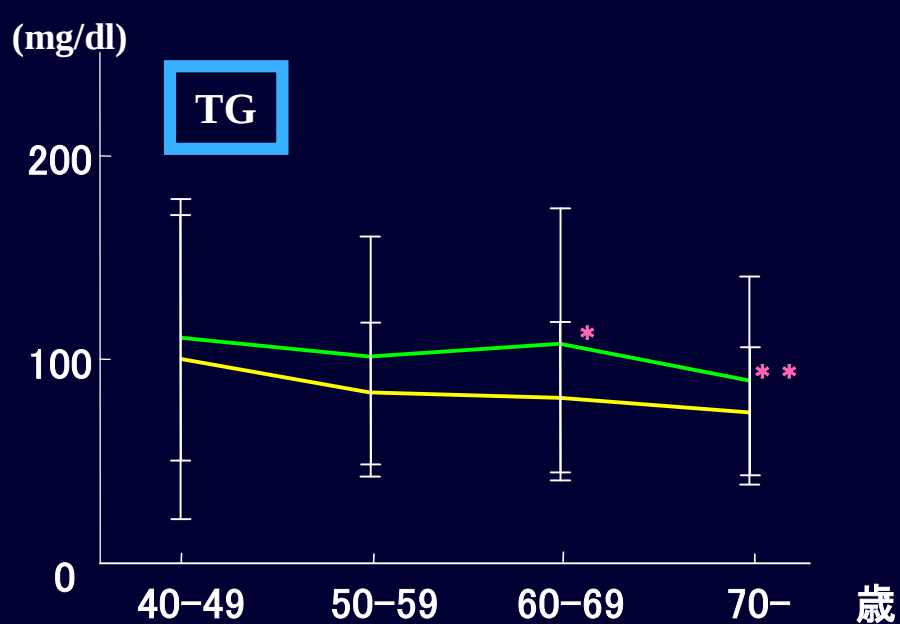
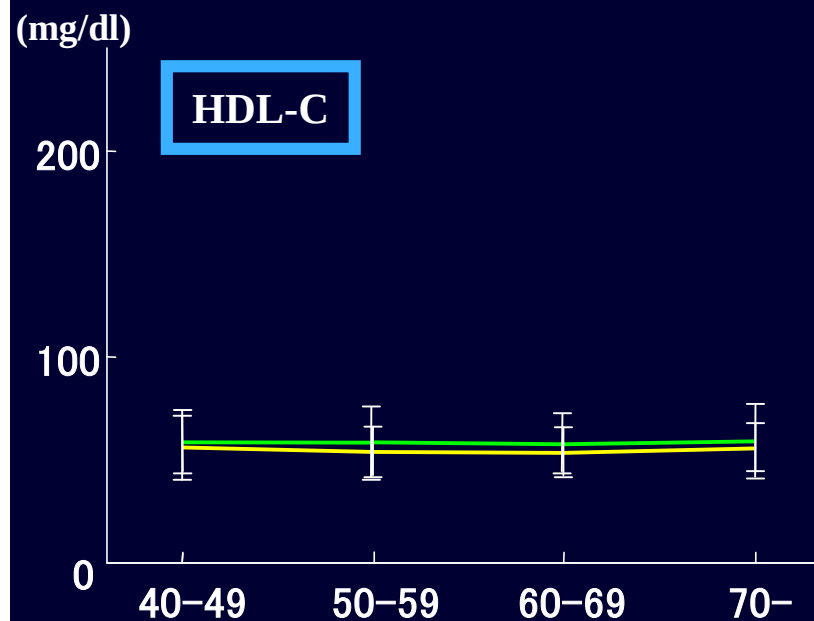
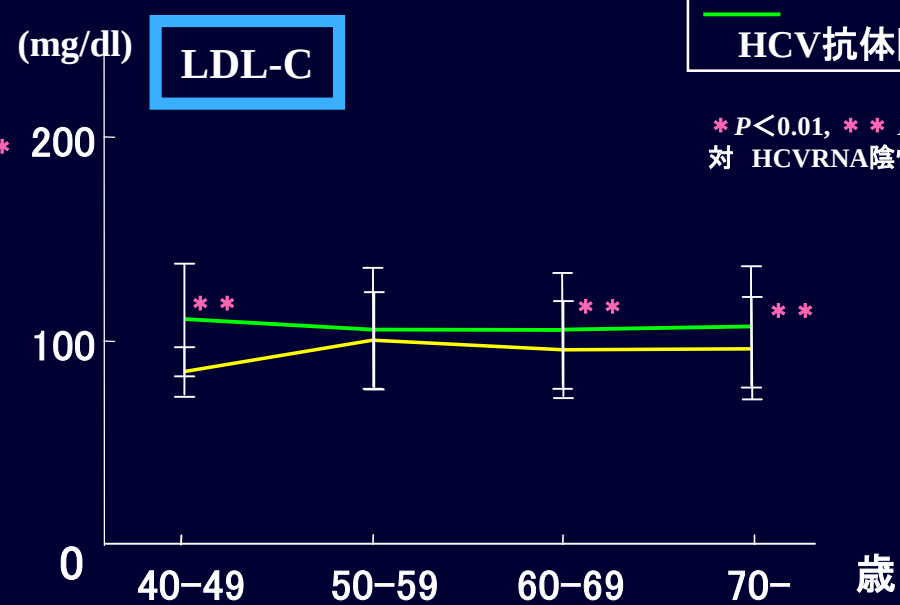
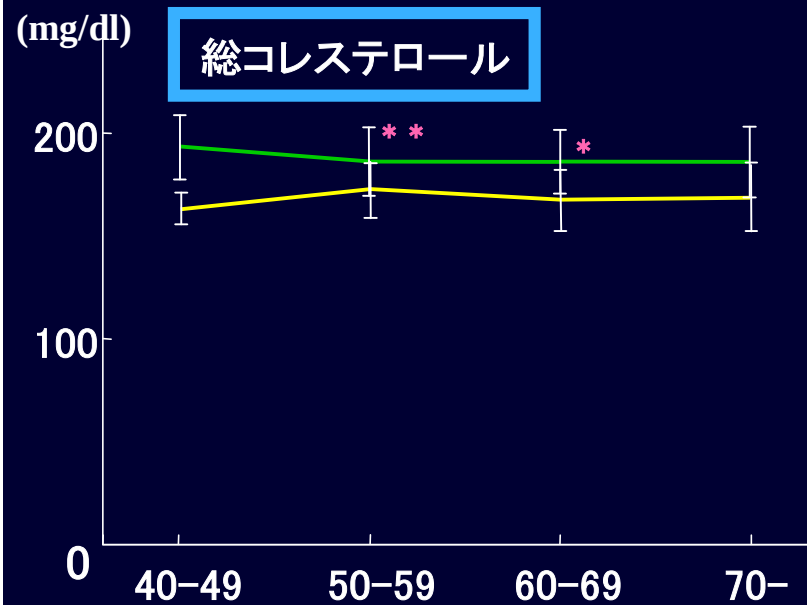
(C型慢性肝炎患者と長崎県壱岐市住民)

年齢群	HCV抗体(+) n=124	HCV抗体(-) n=2118	P-value
≤49	0.71±0.13	0.77±0.45	0.853
50-59	0.86±3.23	0.89±0.40	0.858
60-69	1.02±0.36	1.13±0.86	0.866
70-79	1.31±0.76	1.32±0.74	0.622
80≤	1.28±0.61	1.75±1.87	0.354

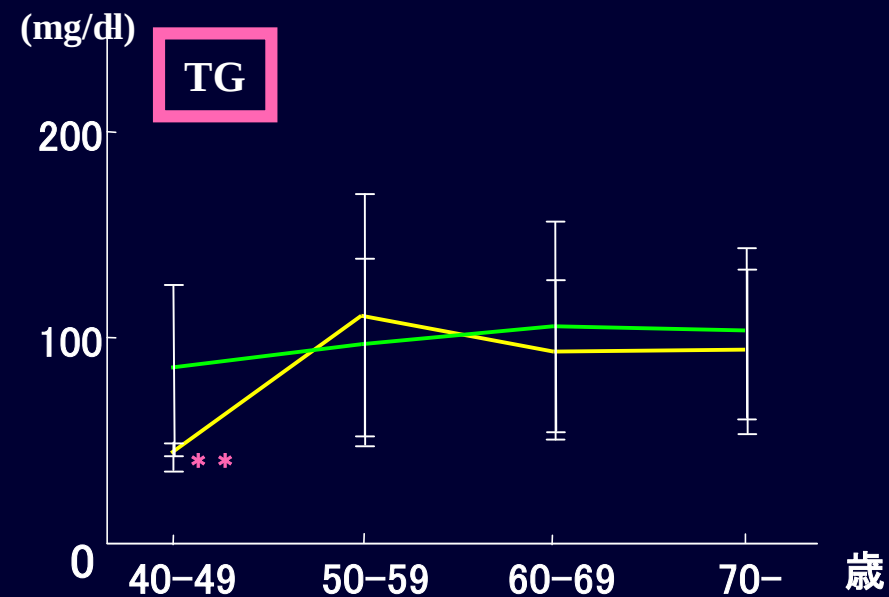
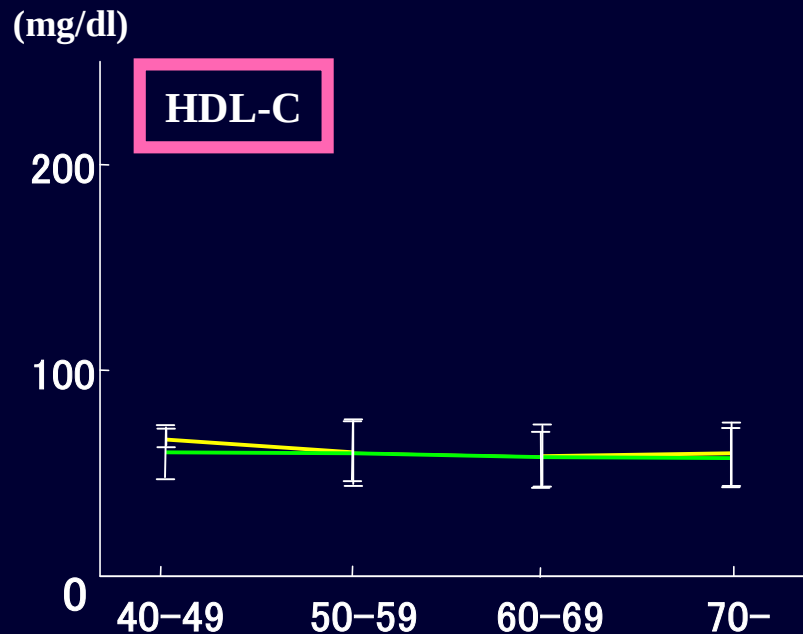
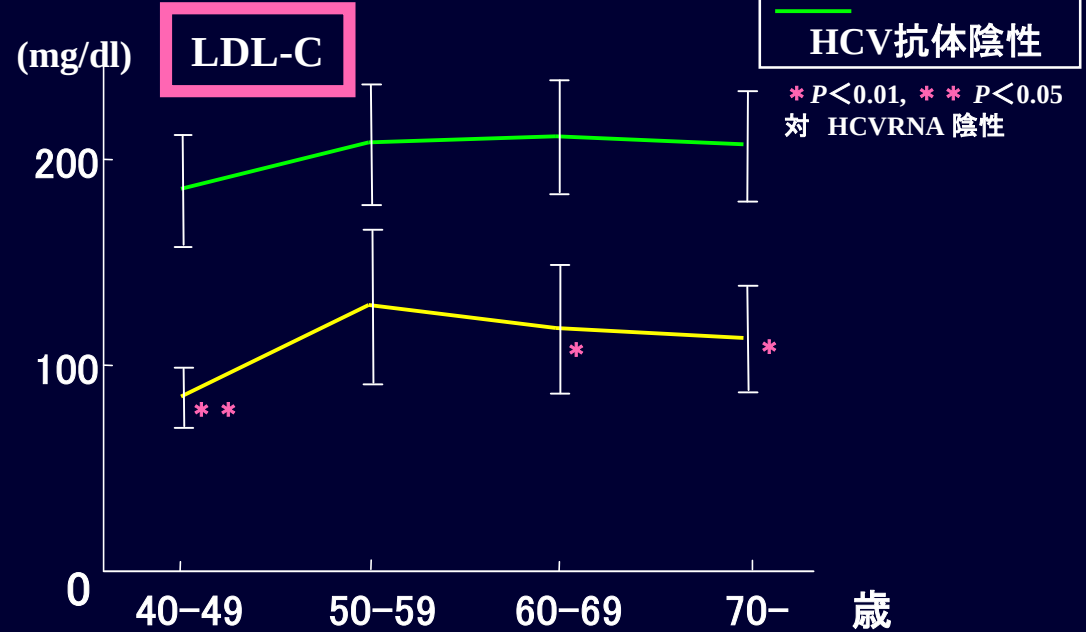
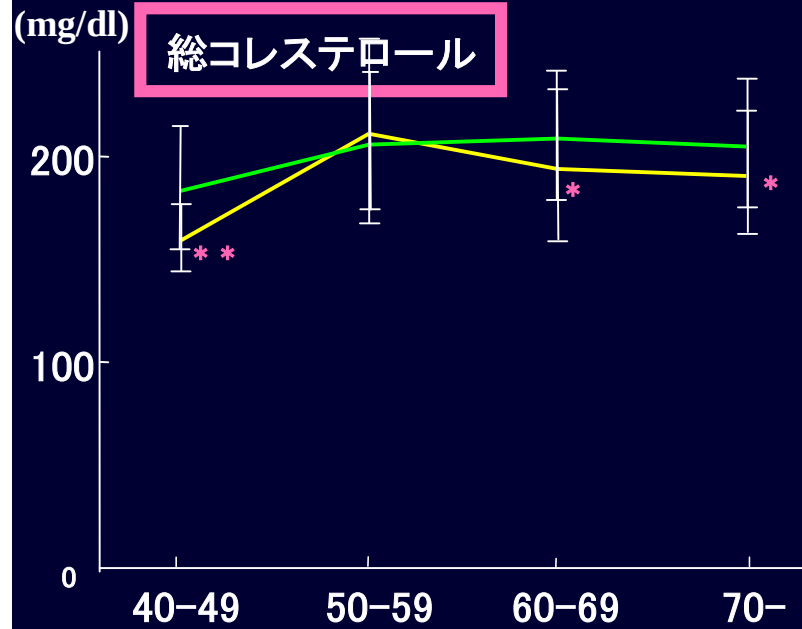
男性における血清脂質のHCV感染の影響

— HCV抗体陽性
— HCV抗体陰性

* $P < 0.01$, ** $P < 0.05$
対 HCV RNA陰性例



女性における血清脂質のHCV感染の影響



ま と め

1. HCV感染は肝炎、肝硬変、肝癌の原因である。
2. HCV感染はインスリン抵抗性を引き起こす。



1567年

メアリー（在位 1542- ）

Mary

生年 1542年12月8日 リンリスゴウ宮殿

戴冠 1543年9月9日 スターリング城

結婚 ①1558年4月24日 フランス皇太子フランソワと、パリのノートルダム寺院で

②1565年7月29日 ダービー卿ヘンリー・スチュワートと、ホリールードハウスで

③1567年5月15日 ボスウェル伯ジェイムズ・ヘバーンとホリールードハウスで



1567年



エディンバラ城

メアリー (在位 1542-1567)

Mary

生年 1542年12月8日 リンリスゴウ宮殿

戴冠 1543年9月9日 スターリング城

結婚 ①1558年4月24日 フランス皇太子フランソワと、パリのノートルダム寺院で
②1565年7月29日 ダービー卿ヘンリー・スチュワートと、ホリールードハウスで
③1567年5月15日 ボスウェル伯ジェイムズ・ヘバーンとホリールードハウスで

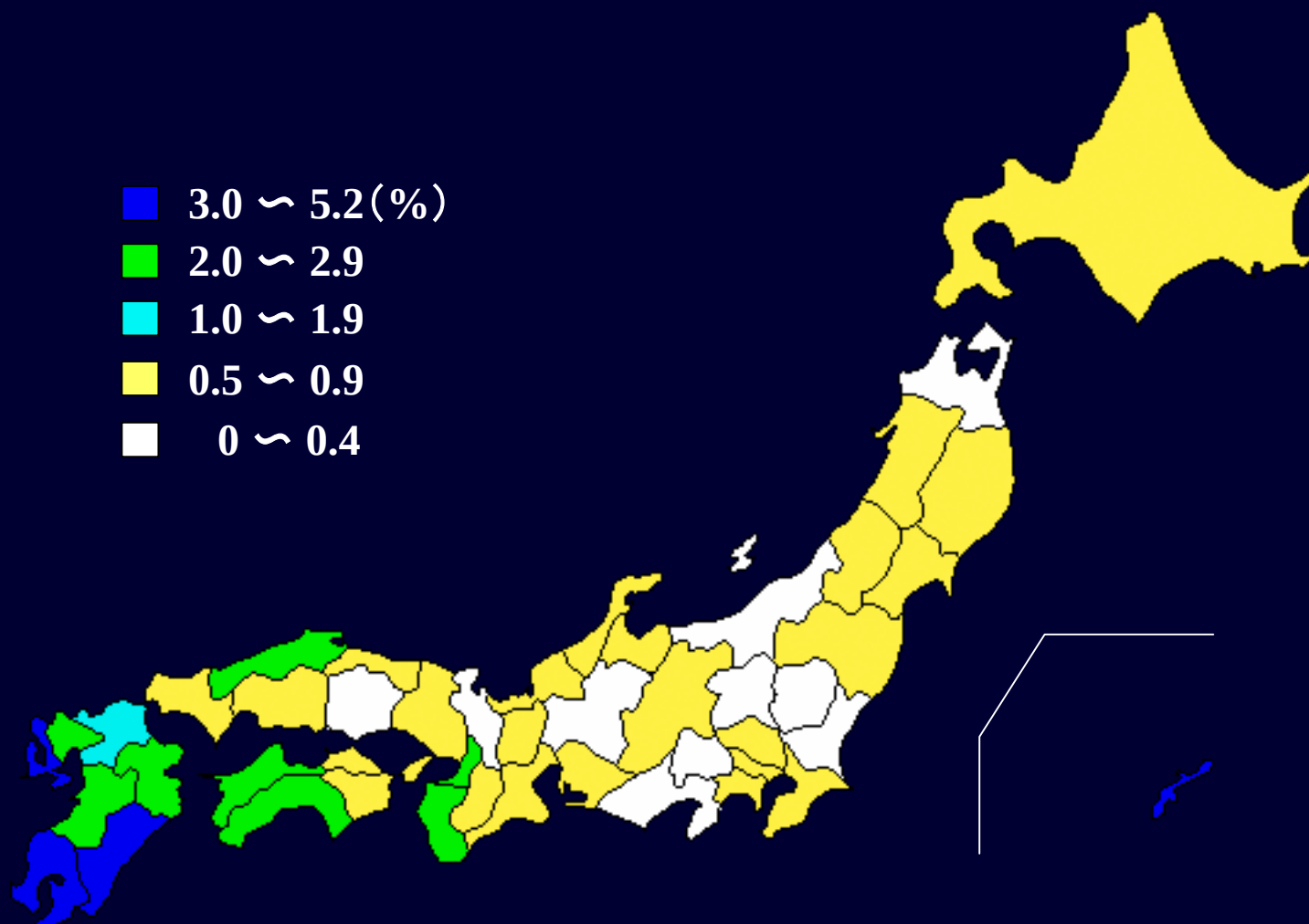
廃位 1567年7月24日



エリザベス1世（在位 1558-1603年） 69歳で死亡

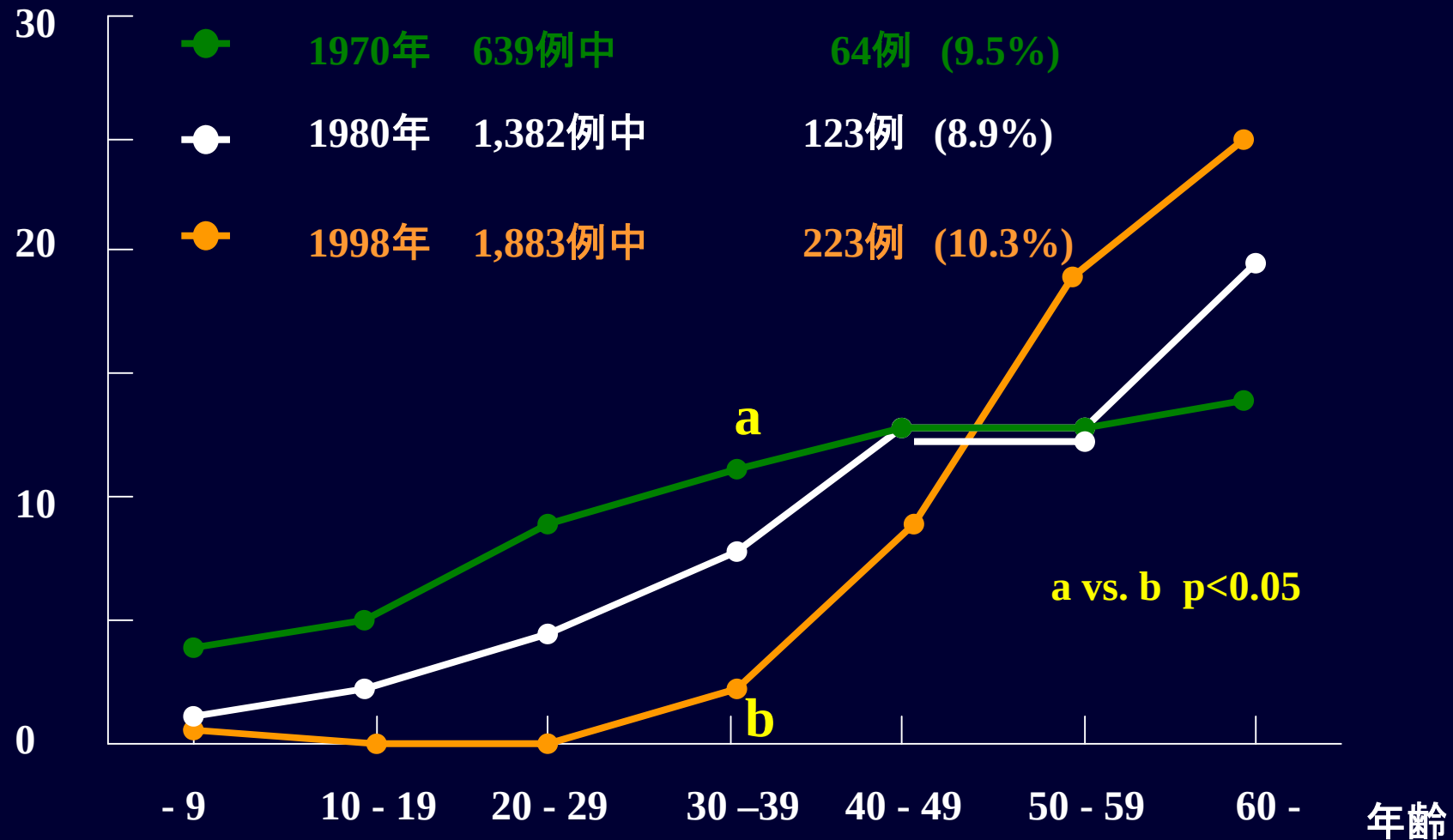
成人T細胞白血病ウイルス HTLV-1

献血者におけるHTLV-1抗体陽性率の分布 (1992年、献血者)

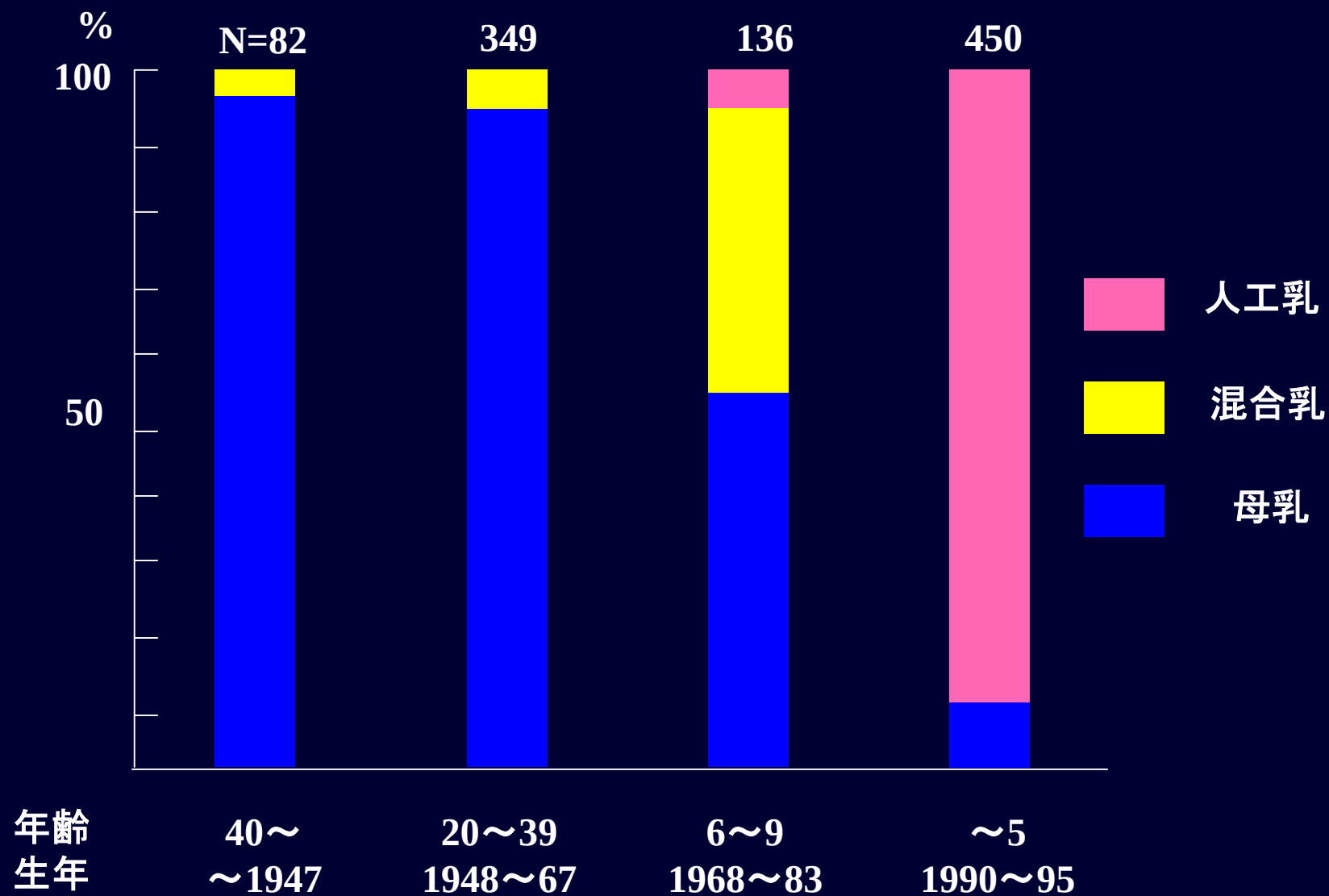


沖縄県八重山地区におけるHTLV-1感染

HTLV-1抗体
陽性率(%)



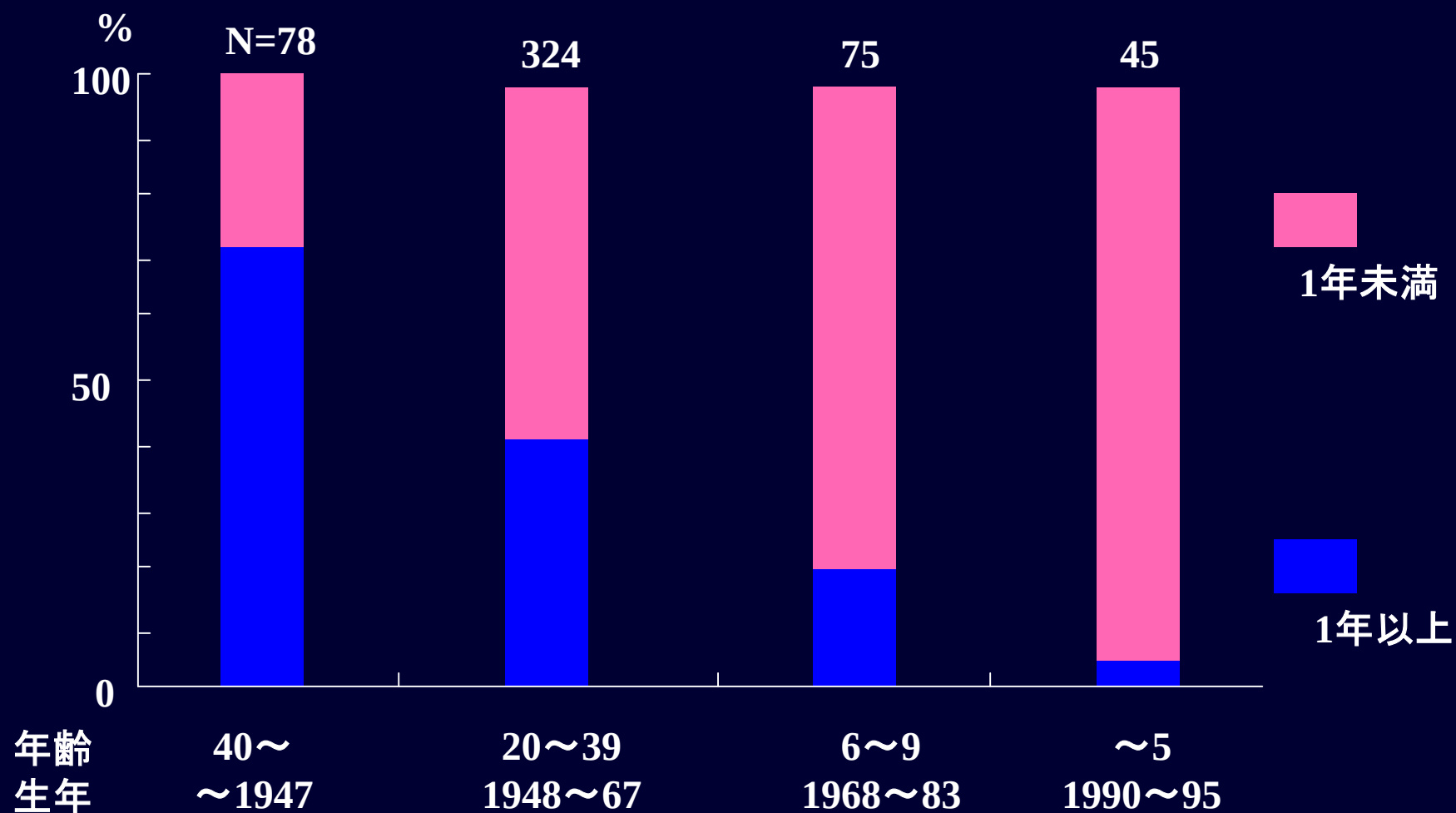
八重山地区における年代別授乳方法の変遷



(1987年、1995年に問診にて調査)

Kashiwagi K, Hayashi J. Am J Trop Med Hyg 2004

八重山地区における年代別母乳栄養期間の変遷



(1987年、1995年に問診にて調査)

HTLV-1抗体陽性の母親から生まれた子供の母乳哺育期間とHTLV-1抗体の推移(沖縄県石垣市1987-1996年)

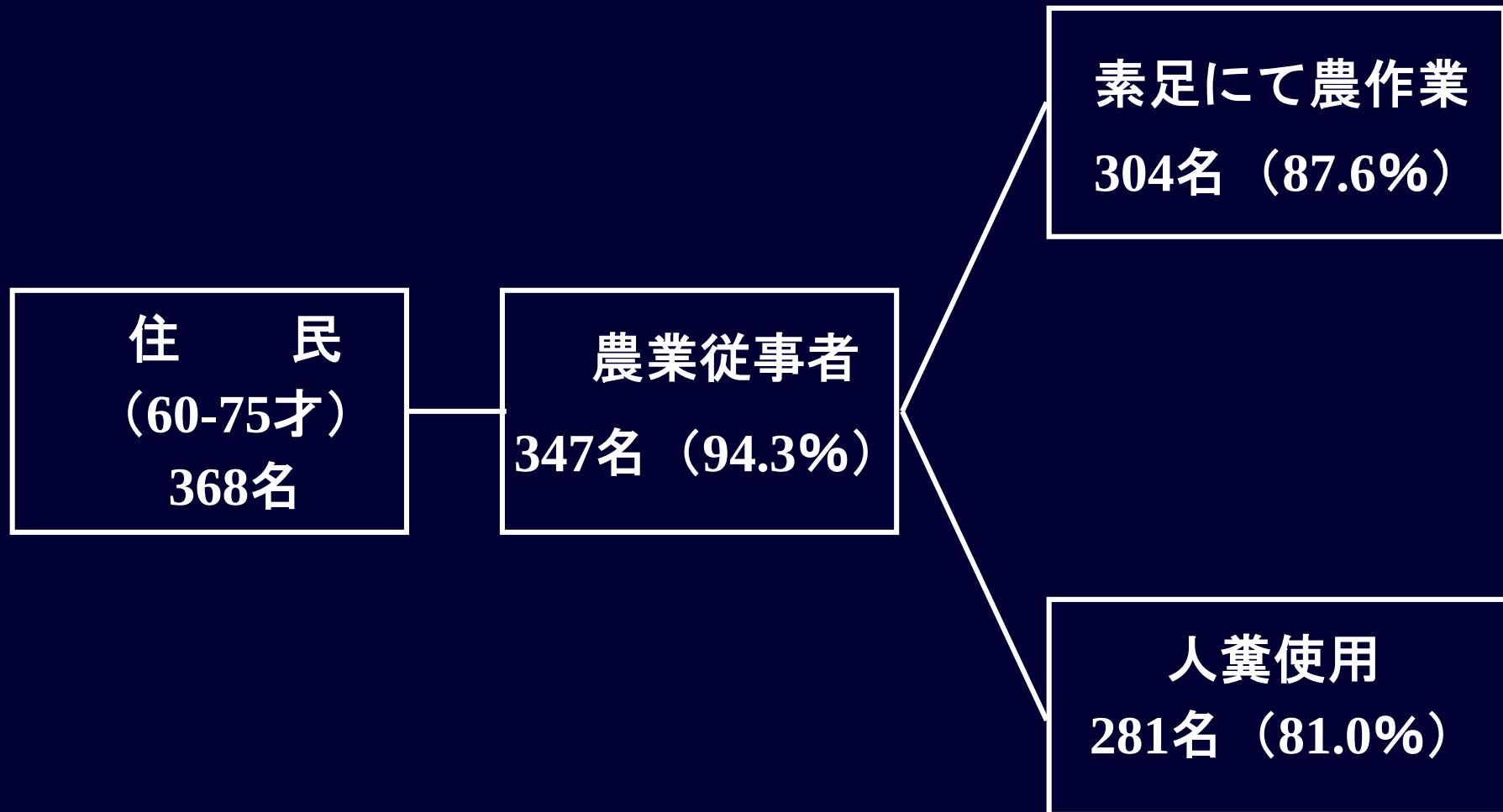
母乳哺育	1987年			1996年		
	子供	HTLV-1抗体 陽性 (%)		子供	HTLV-1抗体 陽性 (%)	
なし	78	10 (12.8)		32	1 (3.1)	
3ヶ月以内	39	2 (5.1)		9	1 (11.1)	
6ヶ月以内	22	5 (22.7)		4	0 —	
1年以内	23	6 (26.1)		8	0 —	
1年以上	13	5 (38.5)		5	1 (20.0)	
合計	175	28 (16.0)		58	3 (5.2)	

沖縄県八重山地区における HTLV-1の母児間感染率の推移

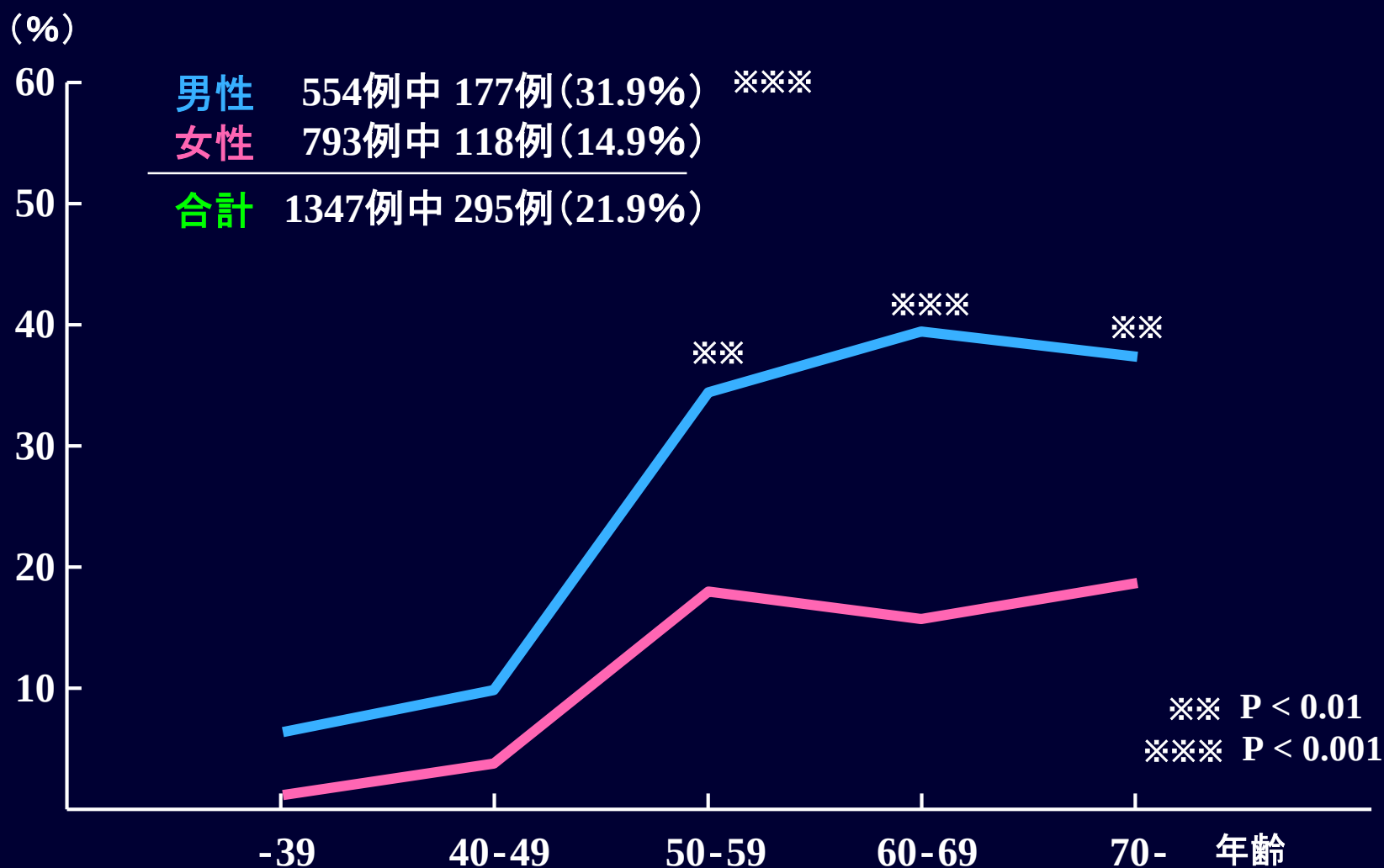
年度	HTLV-1抗体陽性の 母親から生まれた児	子供のHTLV-1抗体 陽性	(%)
1980	510	139	(27.3) ^a
1987	175	28	(16.0) ^b
1999	72	3	(4.2) ^c

a vs b ... $p < 0.001$ b vs c ... $p < 0.01$

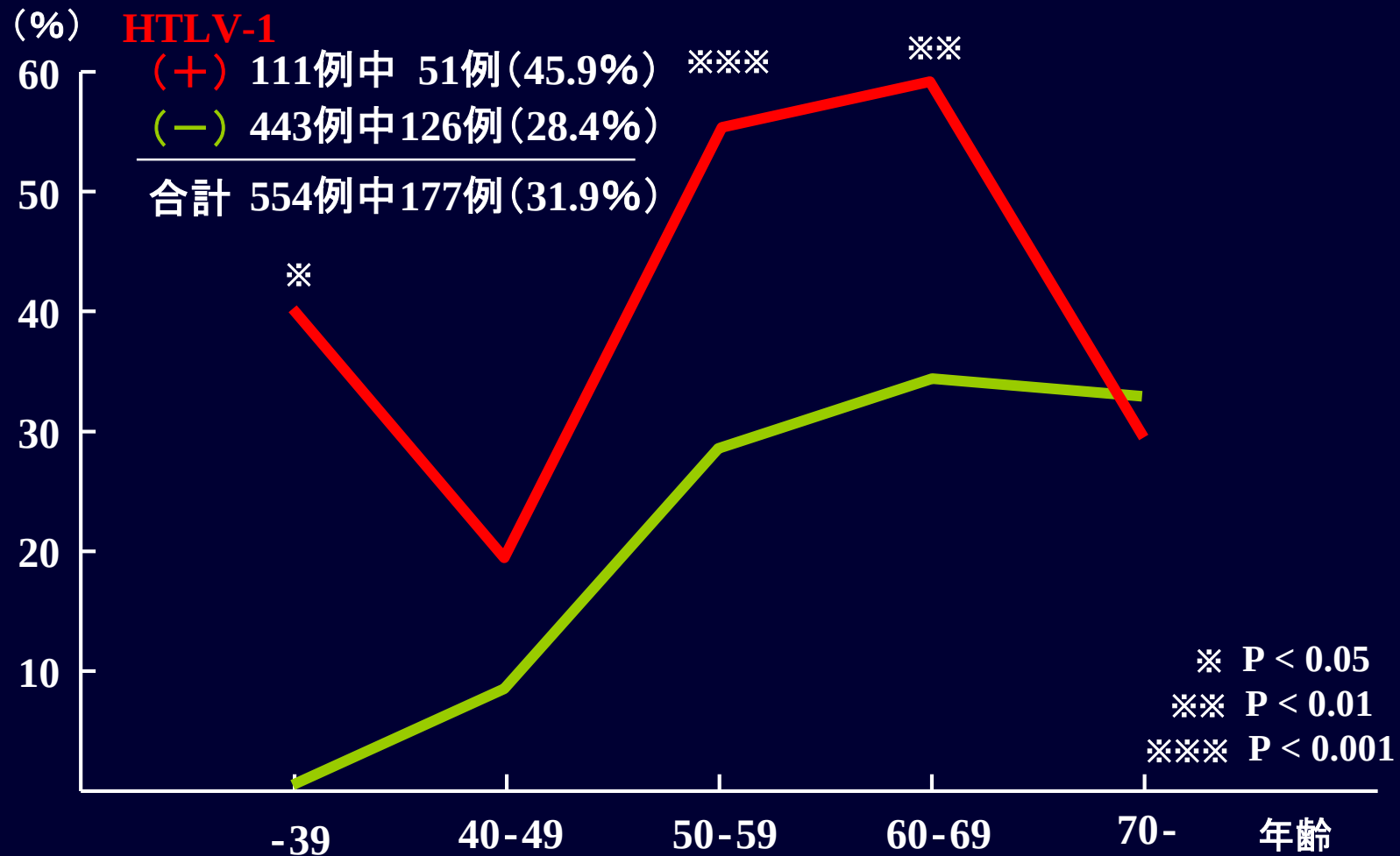
沖縄県八重山地区における 糞線虫の感染経路の検討



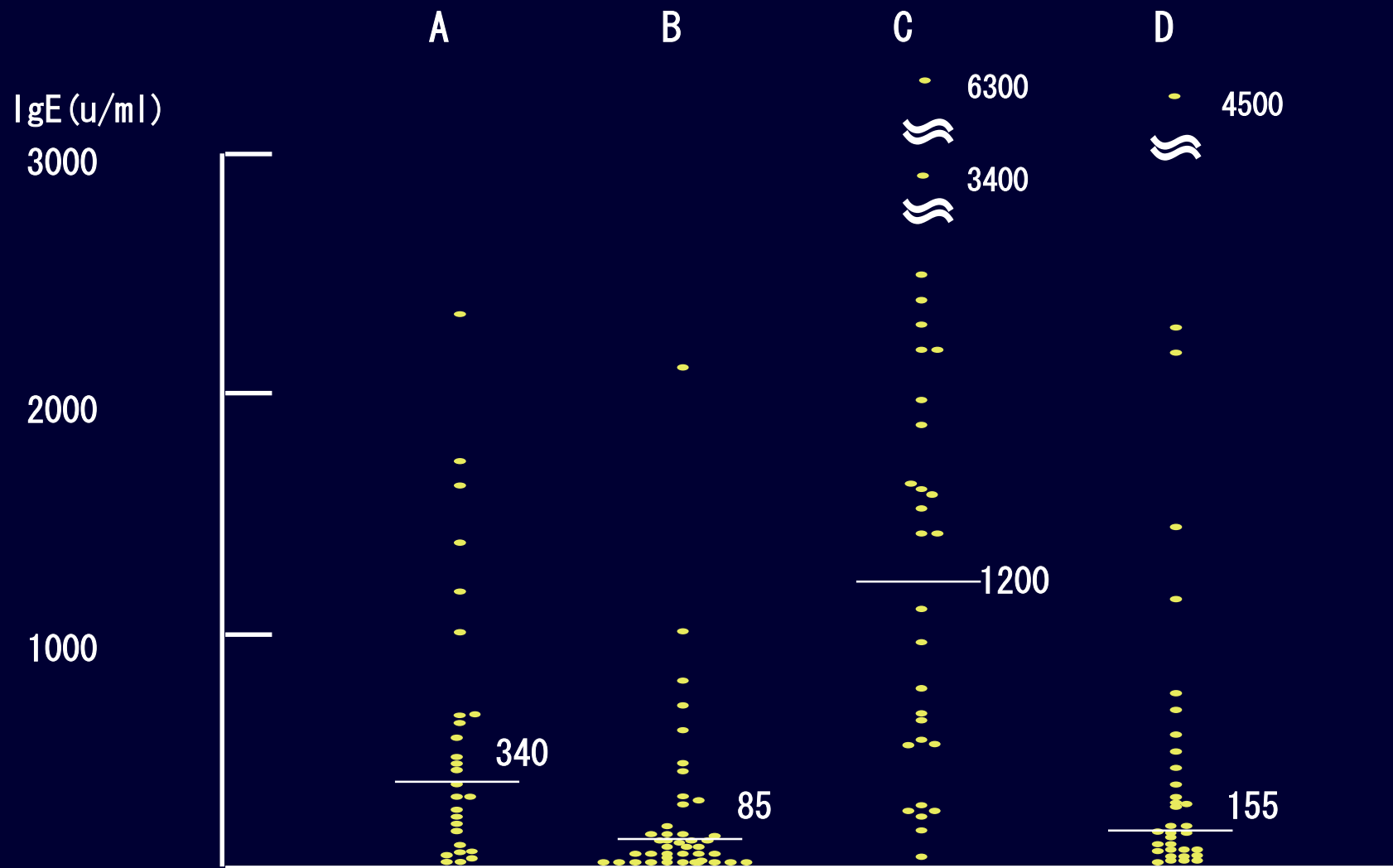
沖縄県石垣市、波照間島、与那国島における 糞線虫の感染率(1992年)



男性のHTLV-1抗体陽性者および陰性者における 糞線虫の感染率の比較



HTLV-Iおよび糞線虫感染における血清IgE値（沖縄、60-69才）



HTLV- I
 糞線虫

+
 +

+
 -

-
 +

-
 -

C Vs A, B, D ; $P < 0.05$

A Vs B ; $P < 0.05$

Hayashi J , Kashiwagi S. Am J Trop Med Hyg

C型慢性肝炎における観察開始時年齢別の肝癌発症率

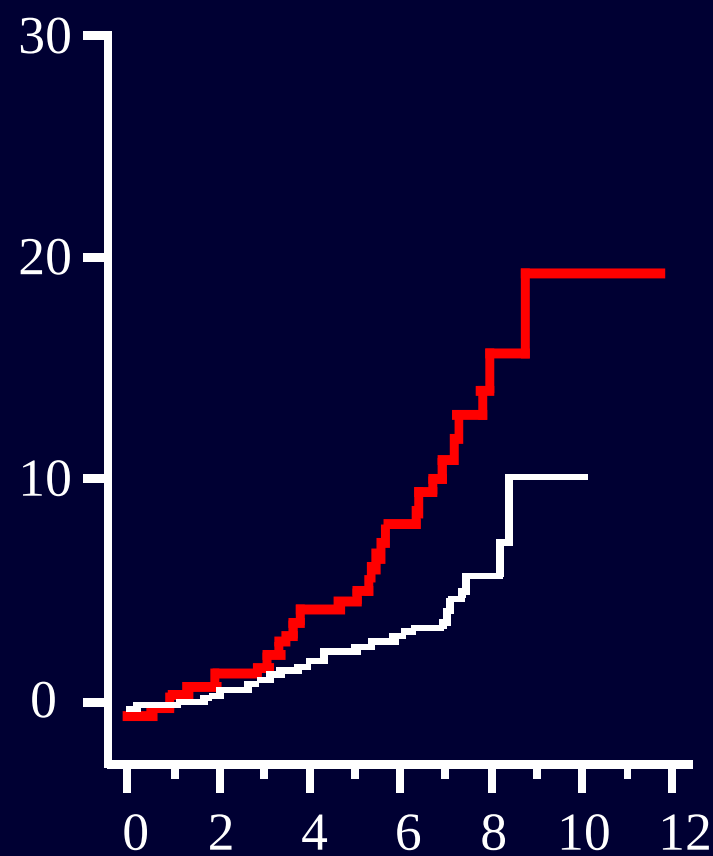
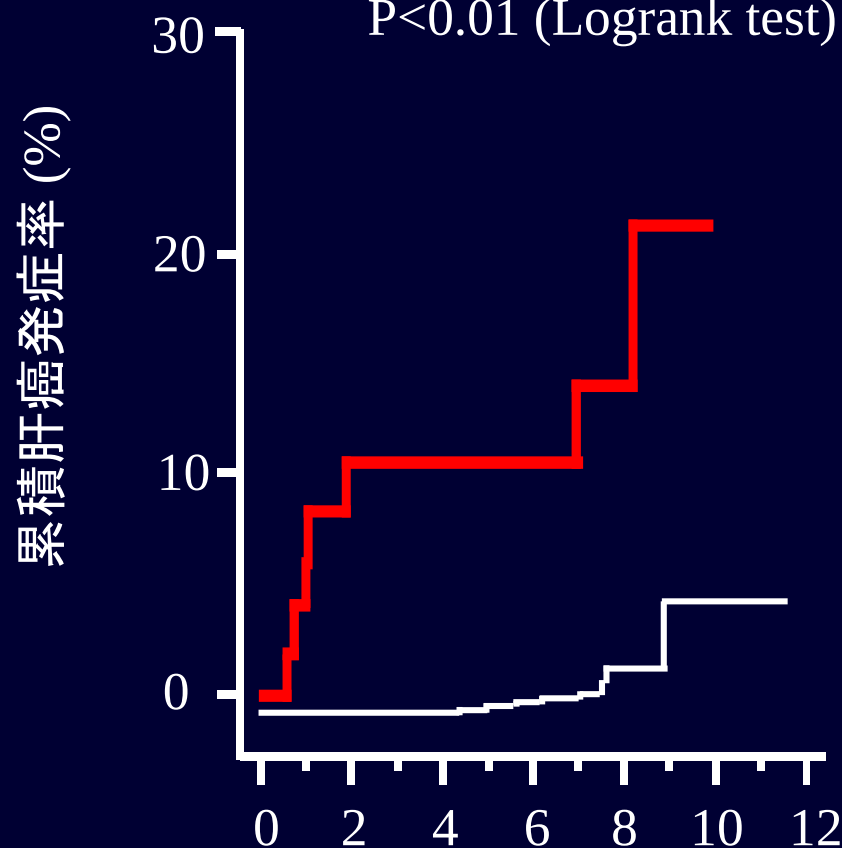
55才未満

HTLV-I抗体 陽性 32例中 7例 (21.9%)
HTLV-I抗体 陰性 184例中 8例 (4.3%)

55才以上

127例中 26例 (20.5%)
307例中 31例 (10.1%)

$P < 0.01$ (Logrank test)



C型慢性肝炎に対するIFNの治療効果

ーウイルス量・HTLV-1感染の有無による検討ー

(長崎県壱岐市A病院)

HTLV-1	ウイルス量				合計	
	1.0Meq以下		1.1Meq以上			
	例数	有効(%)	例数	有効(%)	例数	有効(%)
+	16	2(12.5)※	15	1(6.7)	31	3(9.7)
—	14	10(71.4)※	38	7(18.4)	52	17(32.7)

※P < 0.05

Kishihara Y. Hayashi J, Kashiwagi S. J Infect Dis 2001

ま と め

HTLV-1は主に母乳で感染し
C型慢性肝炎の病態を促進させ
動脈硬化も促進させる



1567年

メアリー (在位 1542-1567)

Mary

生年 1542年12月8日 リンリスゴウ宮殿

戴冠 1543年9月9日 スターリング城

結婚 ①1558年4月24日 フランス皇太子フランソワと、パリのノートルダム寺院で
②1565年7月29日 ダーリー卿ヘンリー・スチュワートと、ホリールードハウスで
③1567年5月15日 ボスウェル伯ジェイムズ・ヘバーンとホリールードハウスで

廃位 1567年7月24日

没年 1587年2月8日 フォザリングей城で処刑

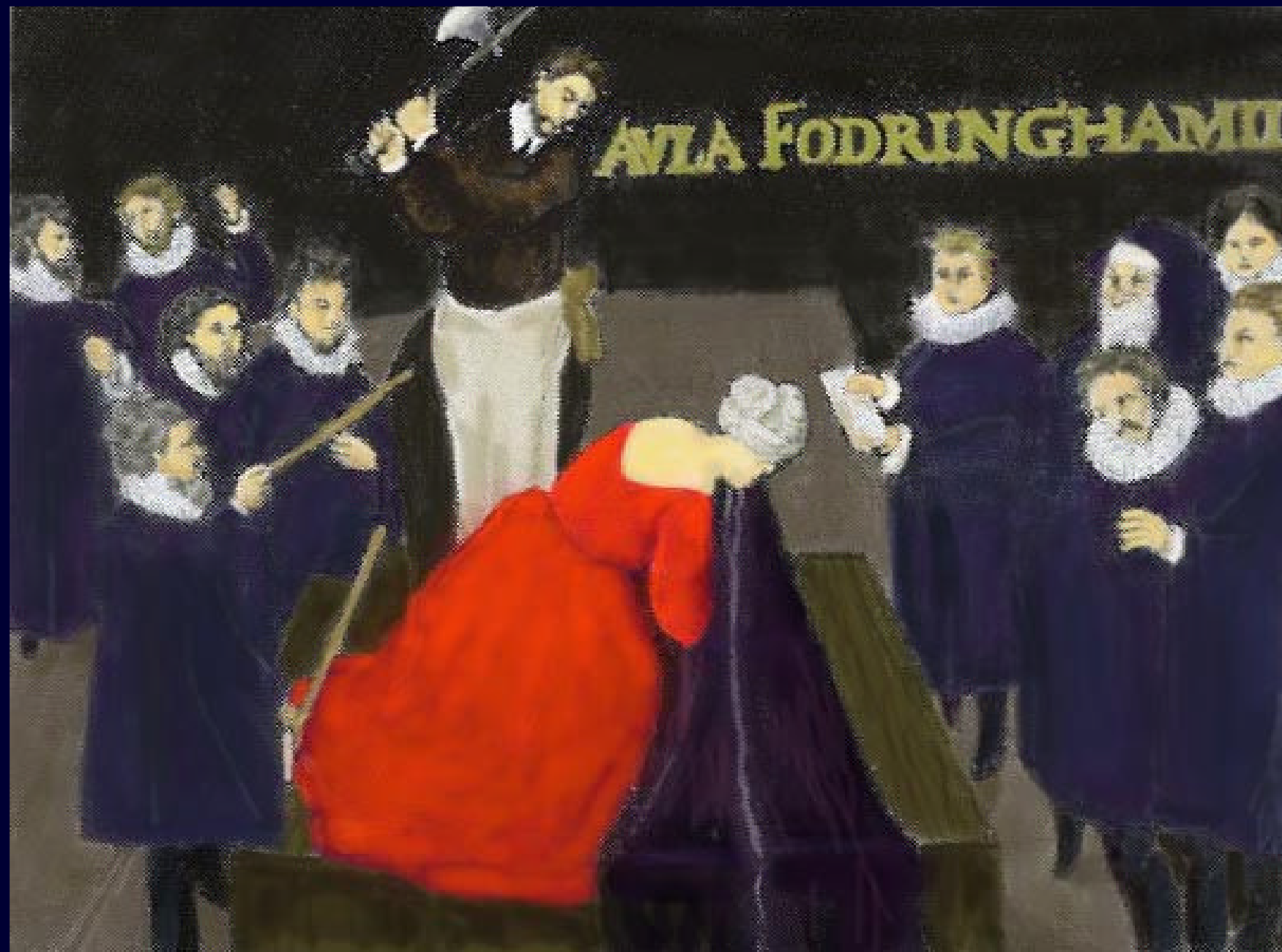


宝石のついた
金のロザリオ

黒の絹のマント

貂(てん)の
毛皮のついた
黒のビロードのドレス





イングランド

① ヘンリー7世

② ヘンリー8世

マーガレット

③エドワード6世 ④メアリ1世 ⑤エリザベス1世

チューダー朝

スコットランド

ジェームズ2世

ジェームズ3世

ジェームズ4世

ジェームズ5世

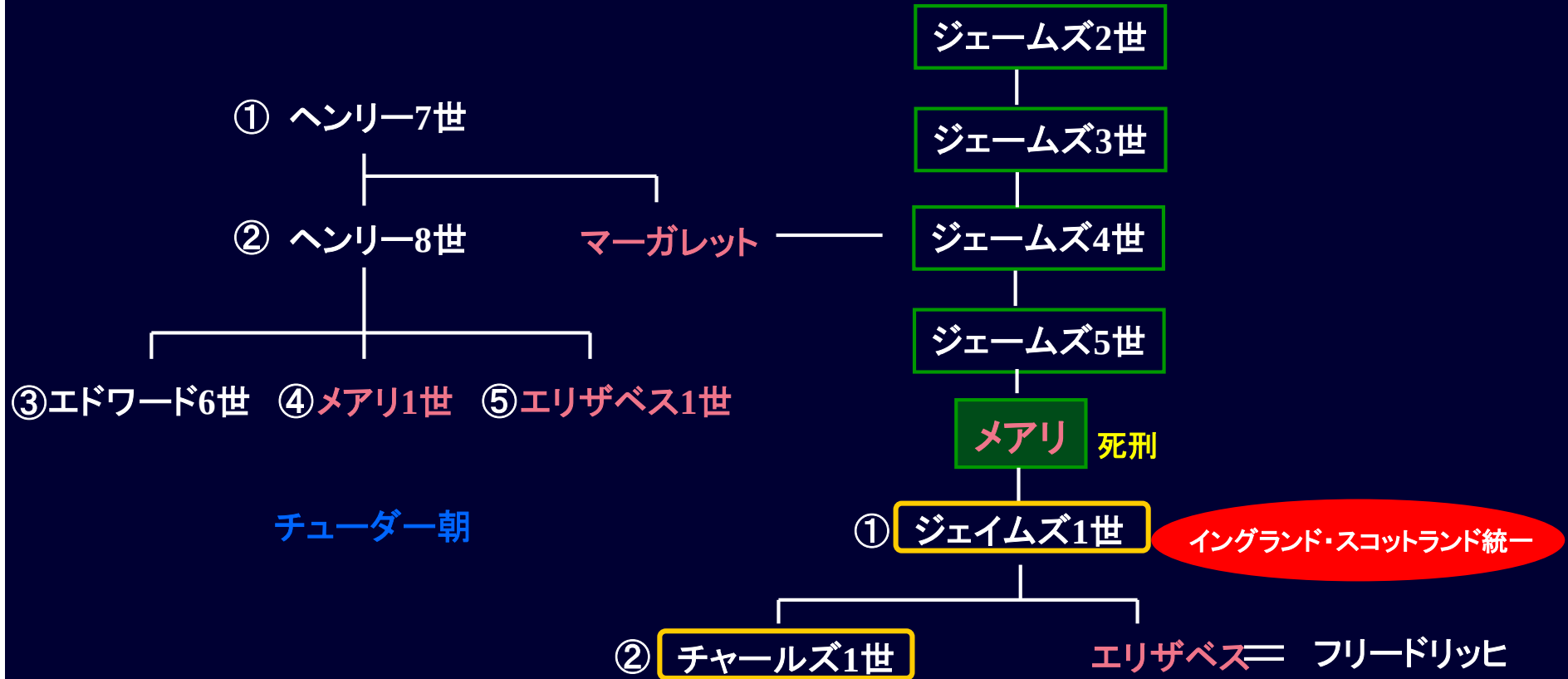
メアリ 死刑

① ジェイムズ1世

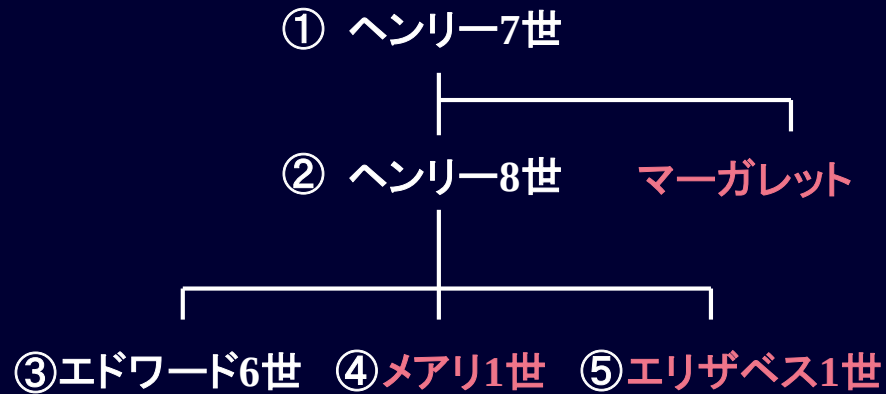
イングランド・スコットランド統一

② チャールズ1世

エリザベス＝ フリードリッヒ

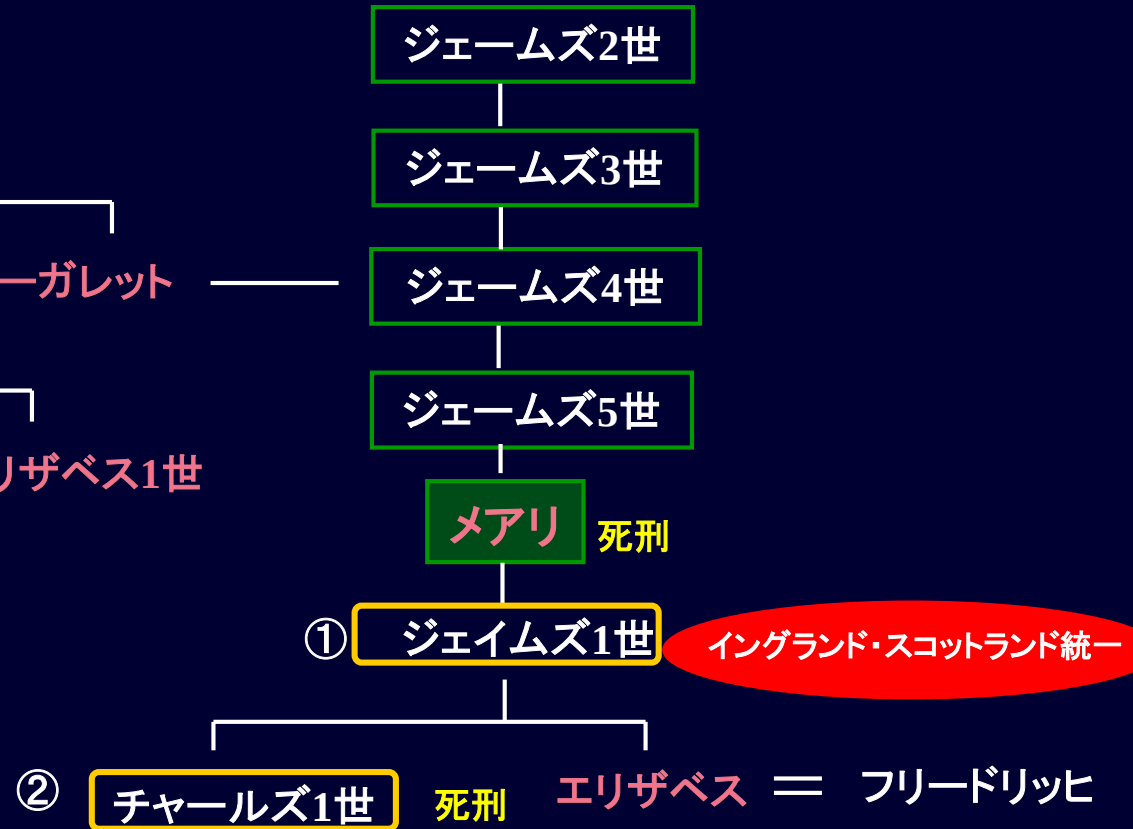


イングランド



チューダー朝

スコットランド



スチュアート朝



1641年

イングランド

① ヘンリー7世

② ヘンリー8世

マーガレット

③エドワード6世 ④メアリ1世 ⑤エリザベス1世

チューダー朝

スコットランド

ジェームズ2世

ジェームズ3世

ジェームズ4世

ジェームズ5世

メアリ 死刑

① ジェイムズ1世

イングランド・スコットランド統一

② チャールズ1世 死刑

エリザベス フリードリッヒ

③ チャールズ2世

メアリ

④ ジェームズ2世

① ジョージ1世

⑤ ウィリアム3世

⑤

メアリ2世

⑥ アン

⋮

⑪ エリザベス2世 現在

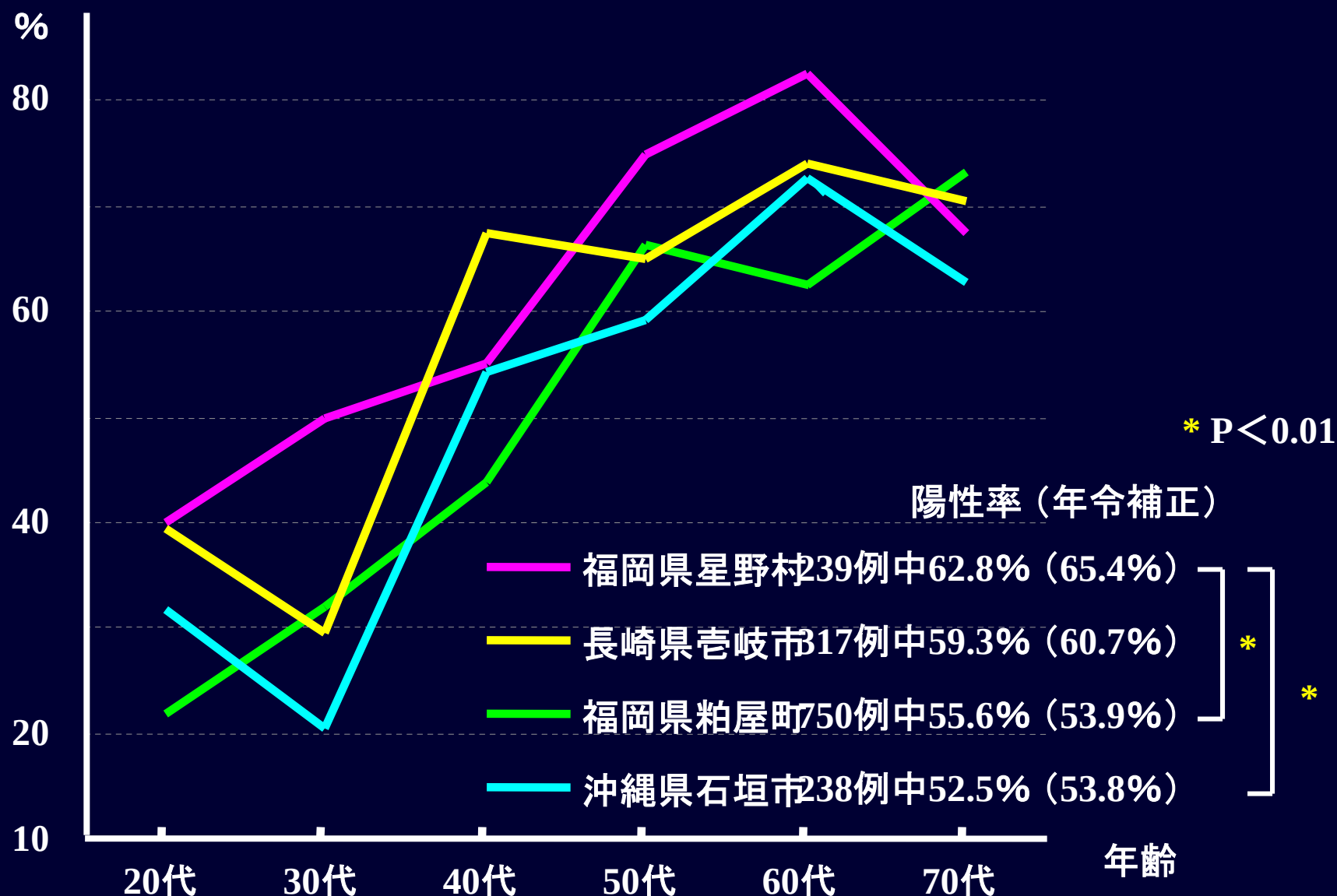
スチュアート朝

ハノーヴァー朝

ヘリコバクタ・ピロリ

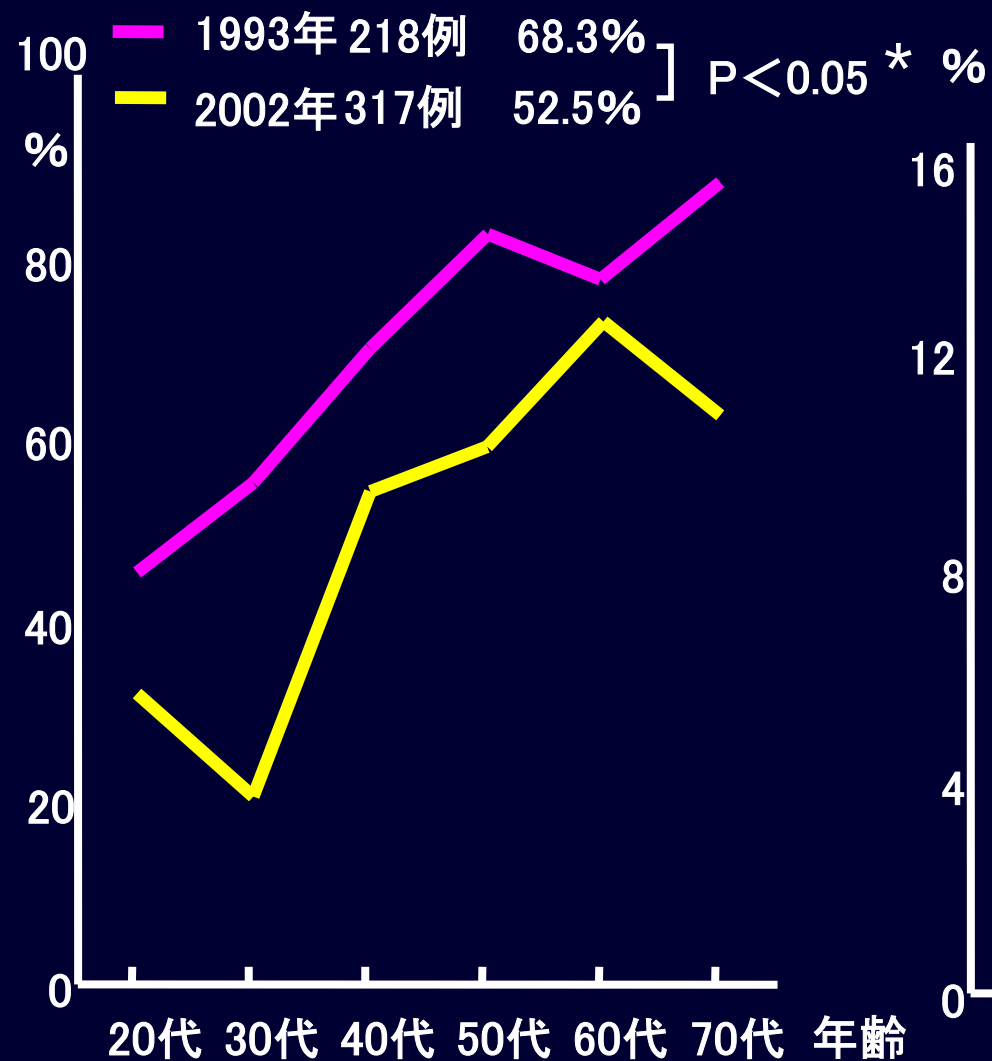


2002年住民検診におけるヘリコバクタ抗体陽性率

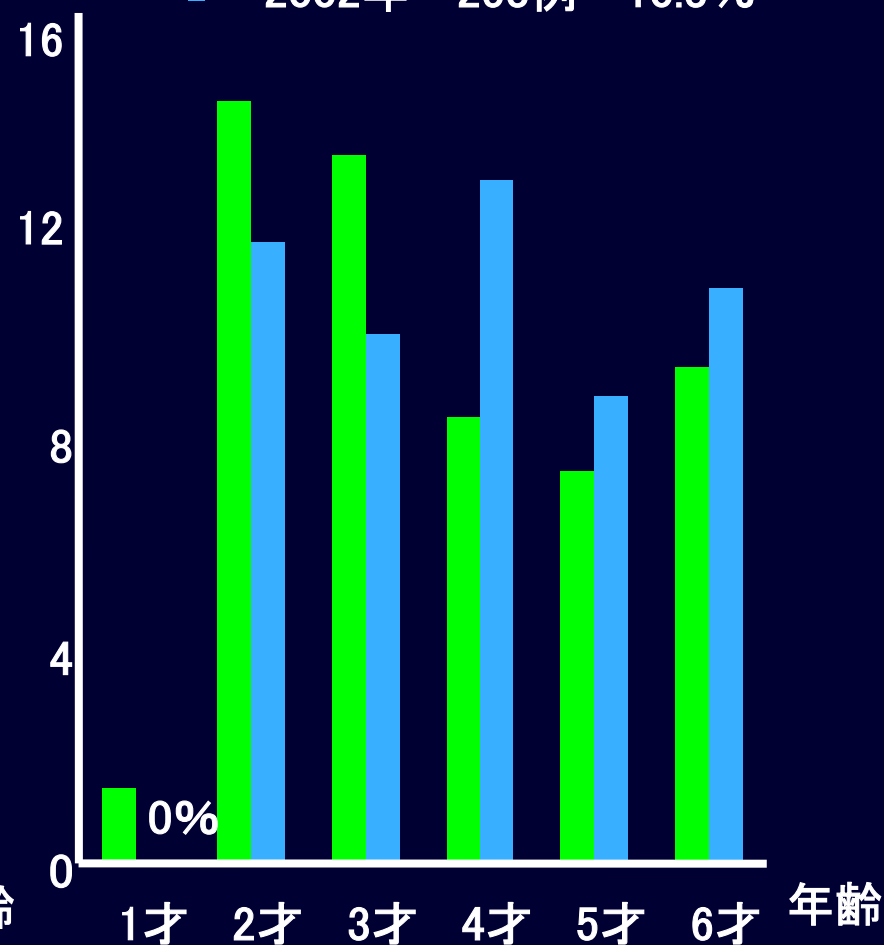


沖縄県石垣市ヘリコバクタ抗体陽性率の推移

— 1993年と2002年の調査 —



1993年 395例 9.6%
2002年 253例 10.3%



* P値は年齢補正

ヘリコバクタ・ピロリの 母子感染の検討

ヘリコバクタ抗体
母 父

例数

子 抗体+

+	+	65	12 (18.5)
+	—	37	10 (27.0)
—	+	47	1 (2.1)
—	—	48	2 (4.1)

$P < 0.001^*$

* P値はM-H法にて地域及び配偶者の有無にて補正

沖縄県石垣市保育園児におけるヘリコバクタ・ピロリ抗体の推移 2003年～2008年 追跡

HP抗体推移	例数 (%)	判 定	感染例の追跡(70例)
— → — → —	1073 (92.0)	非感染	
+	38 (3.3)	持続感染	48例 持続感染率 68.6 %
— → + → +	10 (0.9)	持続感染	
+	16 (1.4)	一過性感染	12例 感染消失率 31.4 %
— → + → —	6 (0.5)	一過性感染	
— → + → (ND)	23 (2.0)	判定不能	
全体	1166 (100)		

脳梗塞の危険因子

脳梗塞

	OR	RR	95% CI	<i>p</i>
年齢(歳)				
< 70	0.62	0.72	0.32 1.18	N.S
≥ 70	0.61	1.40	0.85 3.09	N.S
男性	3.57	2.42	1.84 7.09	P<0.001
喫煙	1.20	1.14	0.63 2.28	N.S
高血圧症	15.8	7.93	6.53 44.4	P<0.001
糖尿病	5.67	2.80	2.62 12.67	P<0.001
IMT 高値	1.68	1.43	0.88 3.20	N.S
baPWV 高値	5.84	2.77	2.56 13.82	P<0.001
CRP 高値	21.39	4.88	8.60 59.67	P<0.001
ヘリコバクタ 感染	4.20	2.85	2.06 9.03	P<0.001

右脳梗塞(内包後脚, Fontaine分類II

MRA所見

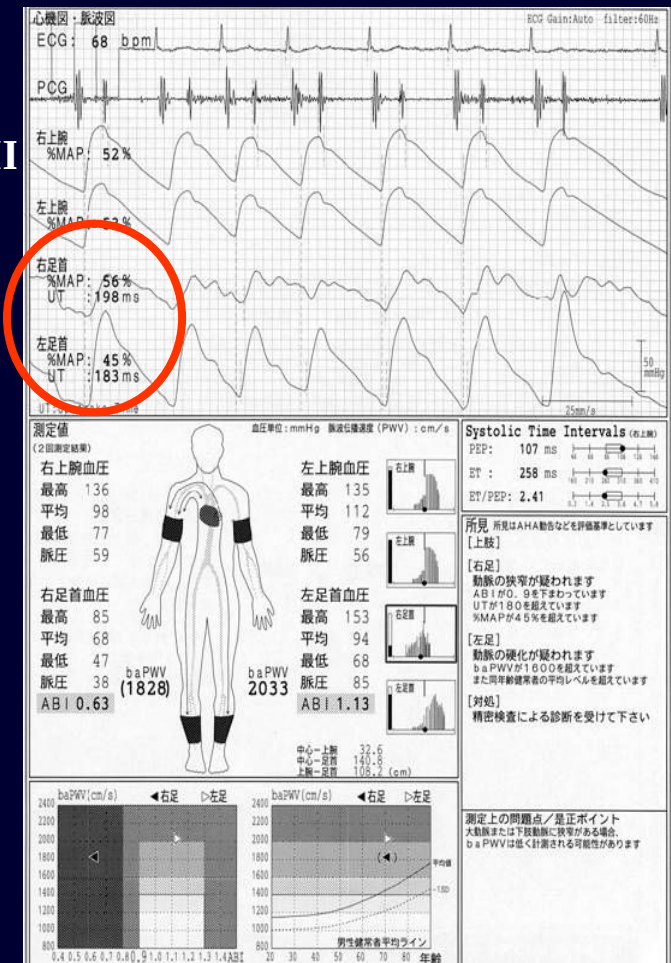
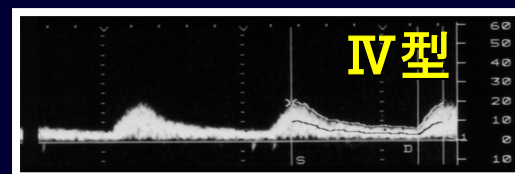
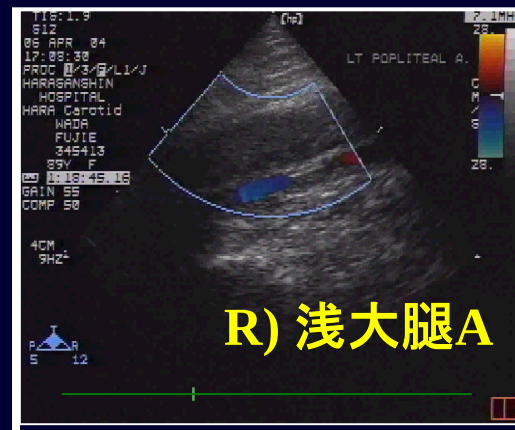
R) 浅大腿A; 95%閉塞
L) 後脛骨A; 描出不良

Form PWV/ABI所見

R) PWV ; (1828), ABI ; 0.61
L) PWV ; 2033, ABI ; 1.03

下肢動脈エコー所見

R) 大腿A ; I 型, 膝窩A ; IV 型
前脛骨A ; III 型, 後脛骨A ; II
腓骨A ; IV型 足背A ; III 型
L) 大腿~足背A ; I 型



ASOの危険因子

Logistic regression analysis (従属変数; ASO)

Multivariate	OR	95% CI		<i>p - value</i>
ヘリコバクタ感染	5.49	2.42	- 12.5	<0.0001
年齢70歳以上	0.600	0.283	- 1.27	0.1758
男性	1.39	0.546	- 3.52	0.4889
喫煙	1.27	0.506	- 3.19	0.6091
高血圧症	4.26	1.91	- 9.51	0.0002
糖尿病	1.47	0.539	- 3.99	0.7333
Backward stepwise	OR	95% CI		<i>p - value</i>
ヘリコバクタ感染	5.51	2.45	- 12.4	<0.0001
高血圧	5.05	2.42	- 10.5	<0.0001

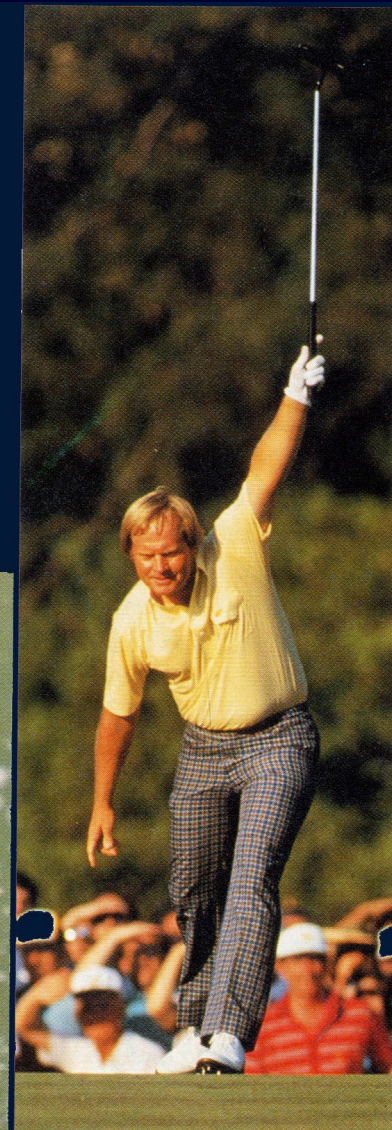
全英オープン	3回
全米オープン	3回
全米プロ	5回
マスターズ	4回

Tiger Woods (1975年ー)



Jack Nicklaus (1940年ー)

全英オープン 3回
全米オープン 4回
全米プロ 5回
マスターズ 6回



1986年、マスターズ優勝

(1902-1971年)

球 聖

1930年
grand slam

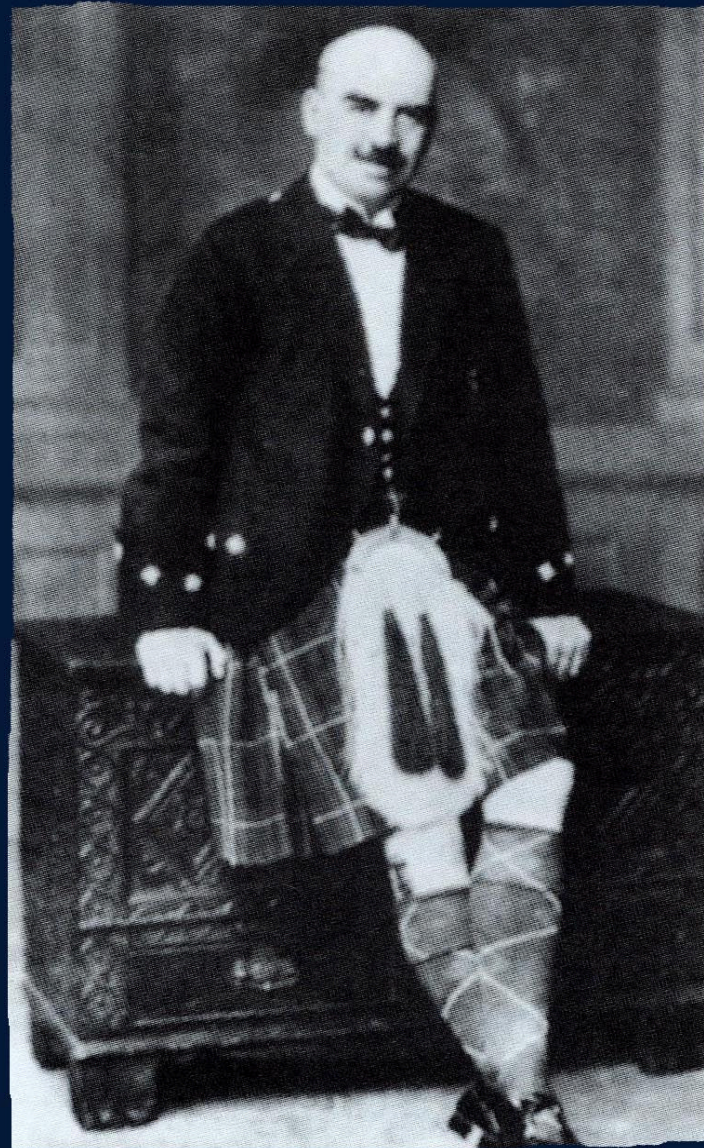


全英オープン 3 回
全米オープン 4 回
全英アマ 1 回
全米アマ 5 回

1936年 his last round at St andrews

THE GOOD DOCTOR *Dr*

Alister Mackenzie, who represented the architectural amalgamation of the old world and the new. A Scotsman by birth, it was in the United States that he made his most lasting impressions.





Royal Troon

19 5'01







Waikoloa Golf Course (Hawaii)

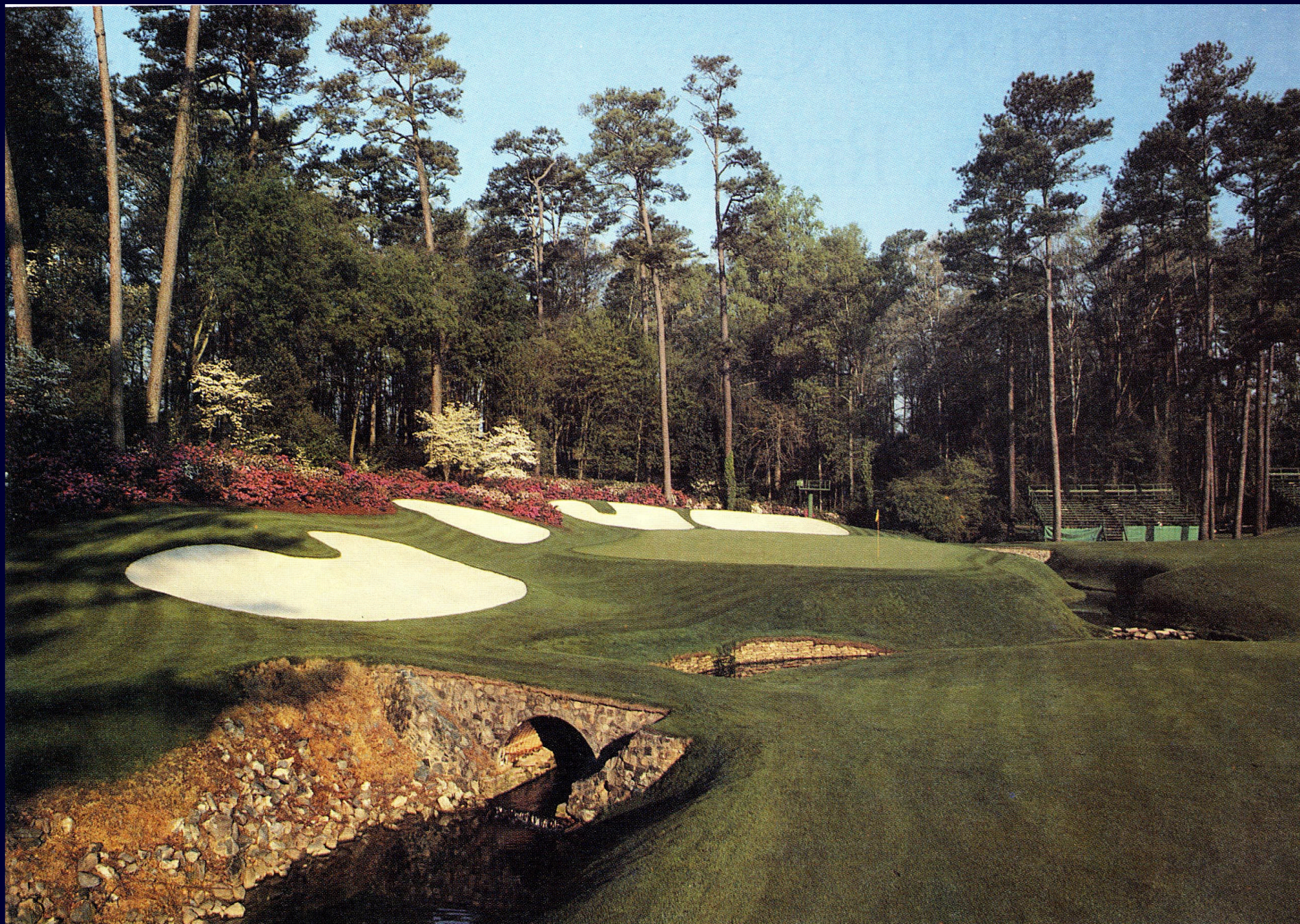
ボーア戦争（1899-1902年）

英国が南アフリカのオランダ人の子孫（ボーア人）の
オレンジ自由国と南アフリカ共和国を侵略し、
南アフリカ連邦を設立した。

英国軍	50万人	ボーア人軍	3万5千人
-----	------	-------	-------

死傷者	5万人	死傷者	4千人
-----	-----	-----	-----

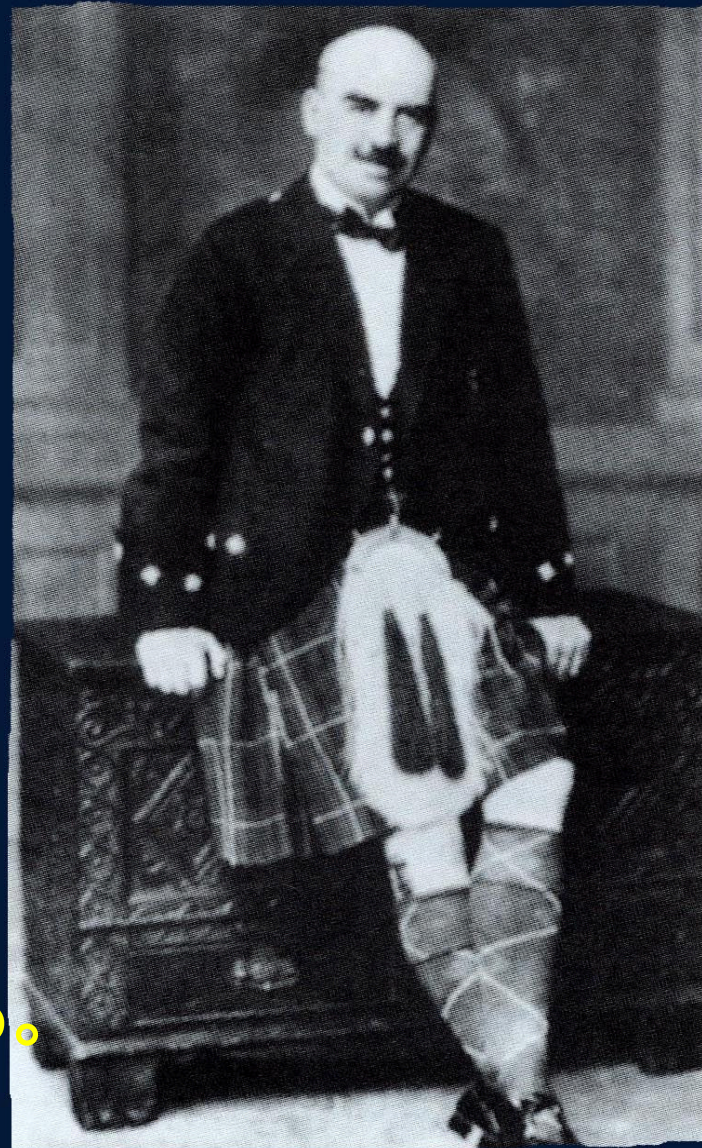
強制収容所でボーア人婦女子2万人以上死亡



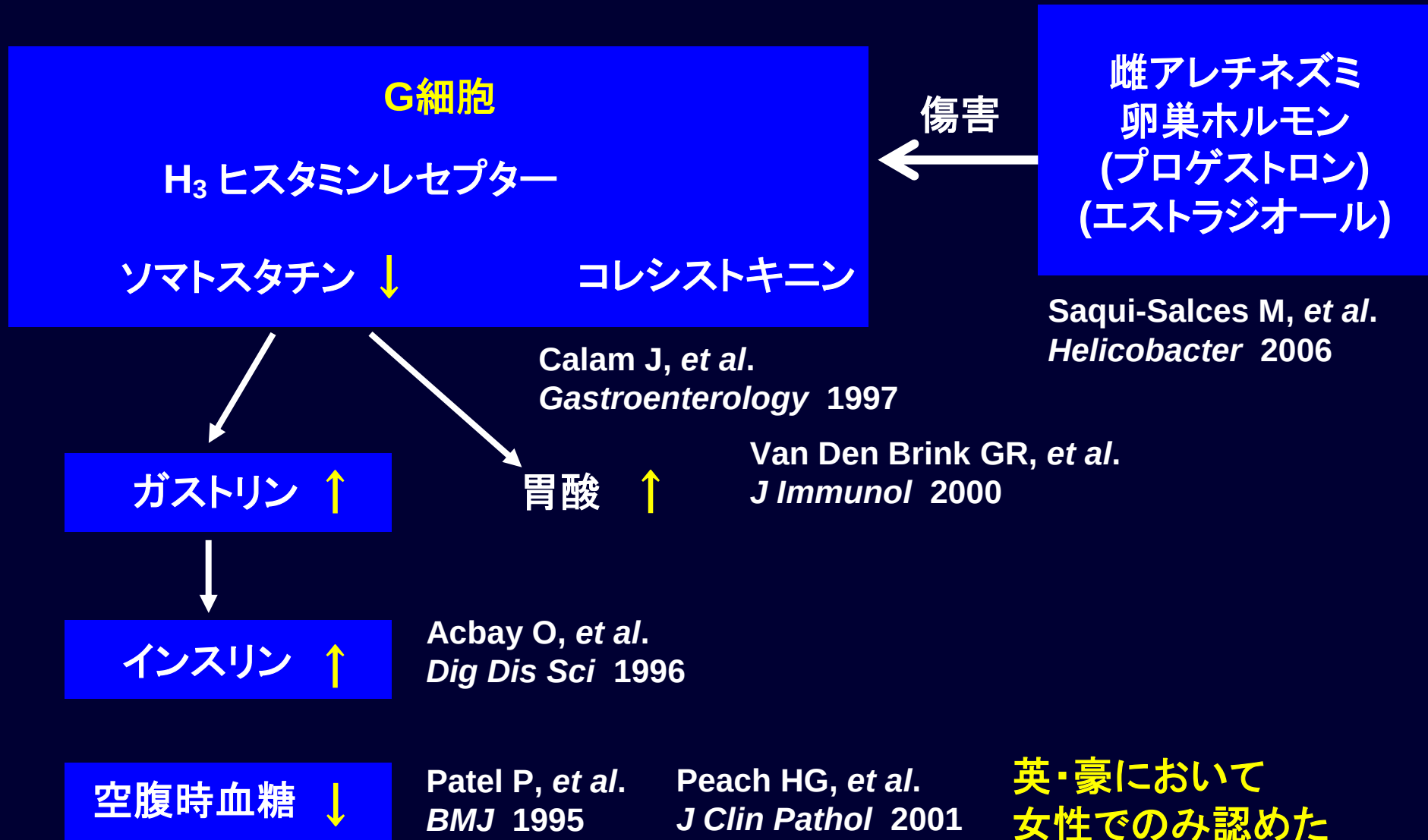
THE GOOD DOCTOR *Dr*

Alister Mackenzie, who represented the architectural amalgamation of the old world and the new. A Scotsman by birth, it was in the United States that he made his most lasting impressions.

1912年米国にわたるとき、
女性との別れ話がもつれ、
タイタニック号に乗り遅れる。



*Helicobacter pylori*感染による耐糖能異常の機序



*Helicobacter pylori*感染は
胃・十二指腸潰瘍、胃癌の原因だけでなく、
LDLコレステロール、
インスリン抵抗性
と関連している。

結 語

持続感染症は
消化器病の重要な原因であり、
生活習慣病の重要な因子の一つである。

浄土真宗

親鸞聖人

僧門の人間も、妻帯、肉食をして良い。
修行なども必要なく、
ただひたすら阿弥陀如来を信じればよい。
念仏ですら自分が称えているのではなく、
阿弥陀の絶対的な力で称えさせられている。
何もしなくてよい。儀式も、教団もいらない。



第8代門主 蓮如

(1414-1499年)

御 文

講

悪人正機説

善人なおもて往生を遂ぐ、況や悪人おや

唯 円「歎異抄」

最初の妻如了は4男3女を産んで死亡。2番目蓮祐は3男7女を、3番目如勝は1女を、4番目宋如は1男1女産み死んだ。5番目は72歳で20歳の蓮能を娶り、85歳で死ぬまで5男2女を産ませた。計13男子、14女子をもうける。

第22代門主 **光瑞** (1876-1948年)

廃仏毀釈の対策として

1899年イギリスに弟**光明**と留学

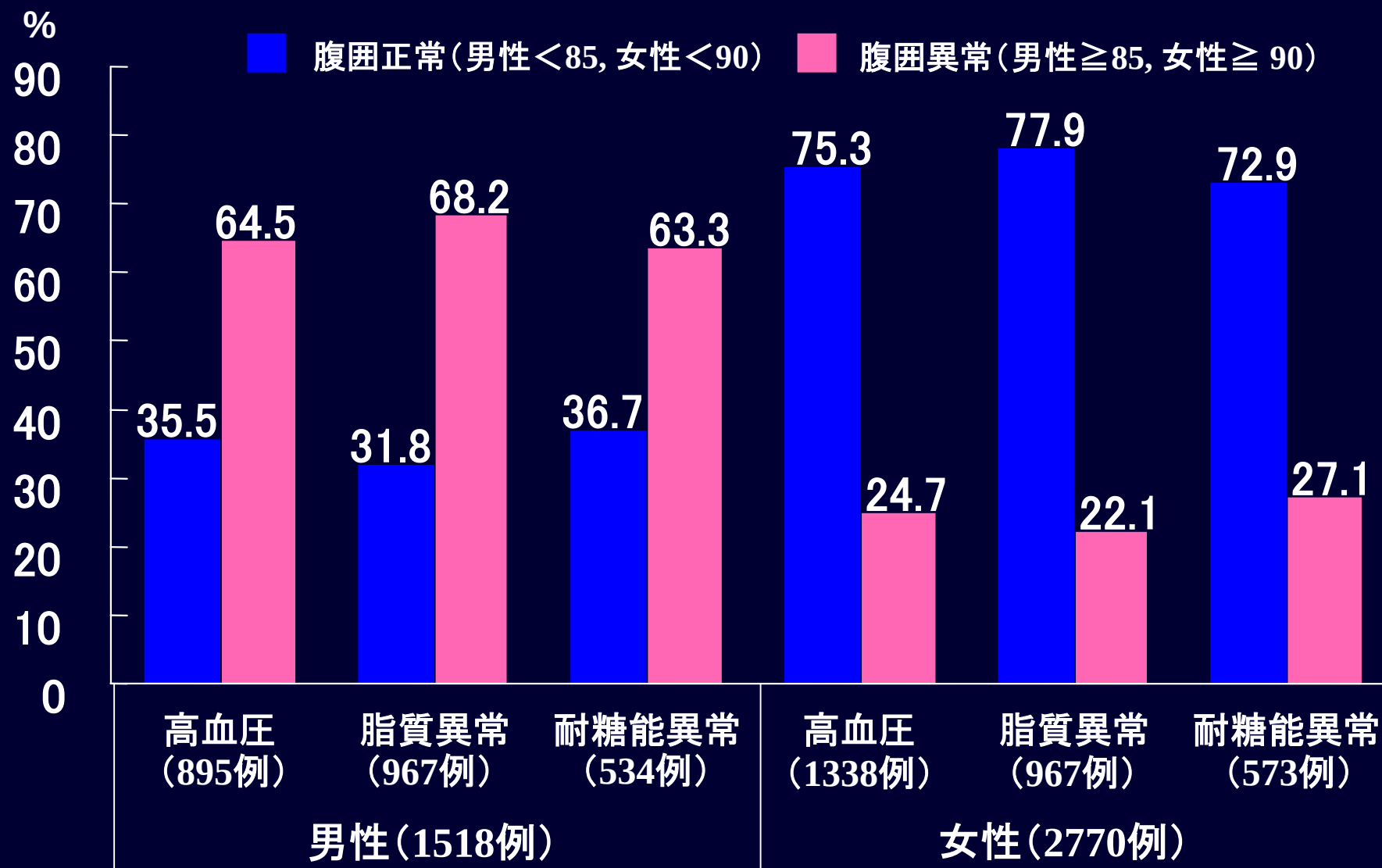
中国・シルクロードに大谷探検隊を派遣し、
仏教資料を収集した。



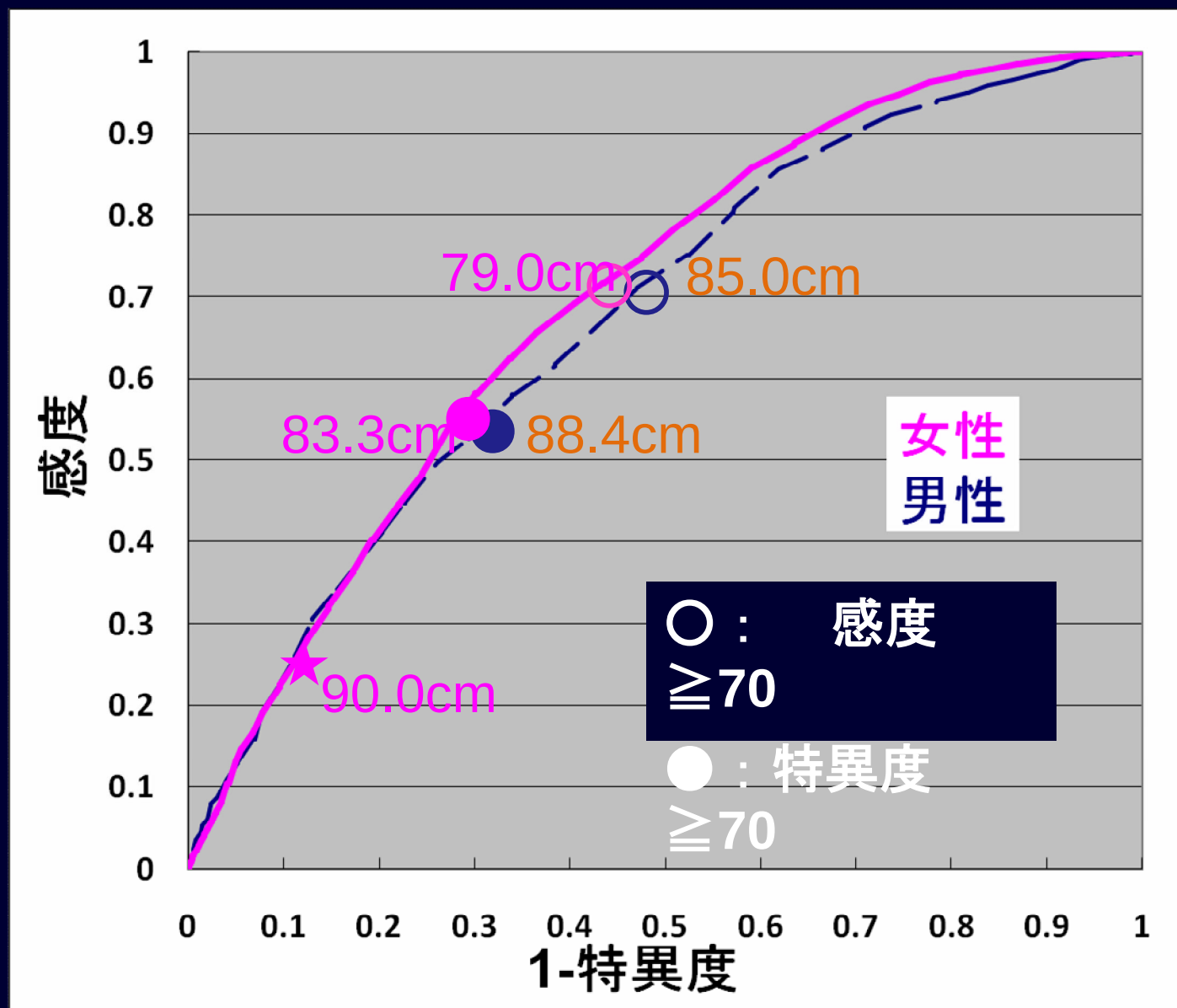
日本ゴルフ協会初代会長

現行のメタボリックシンドロームの
腹囲基準は正しいのか？

腹囲異常における診断基準の問題点 — メタボリックマーカーと腹囲の関係 —



Metabolic Abnormality重積と腹囲－ROC曲線分析



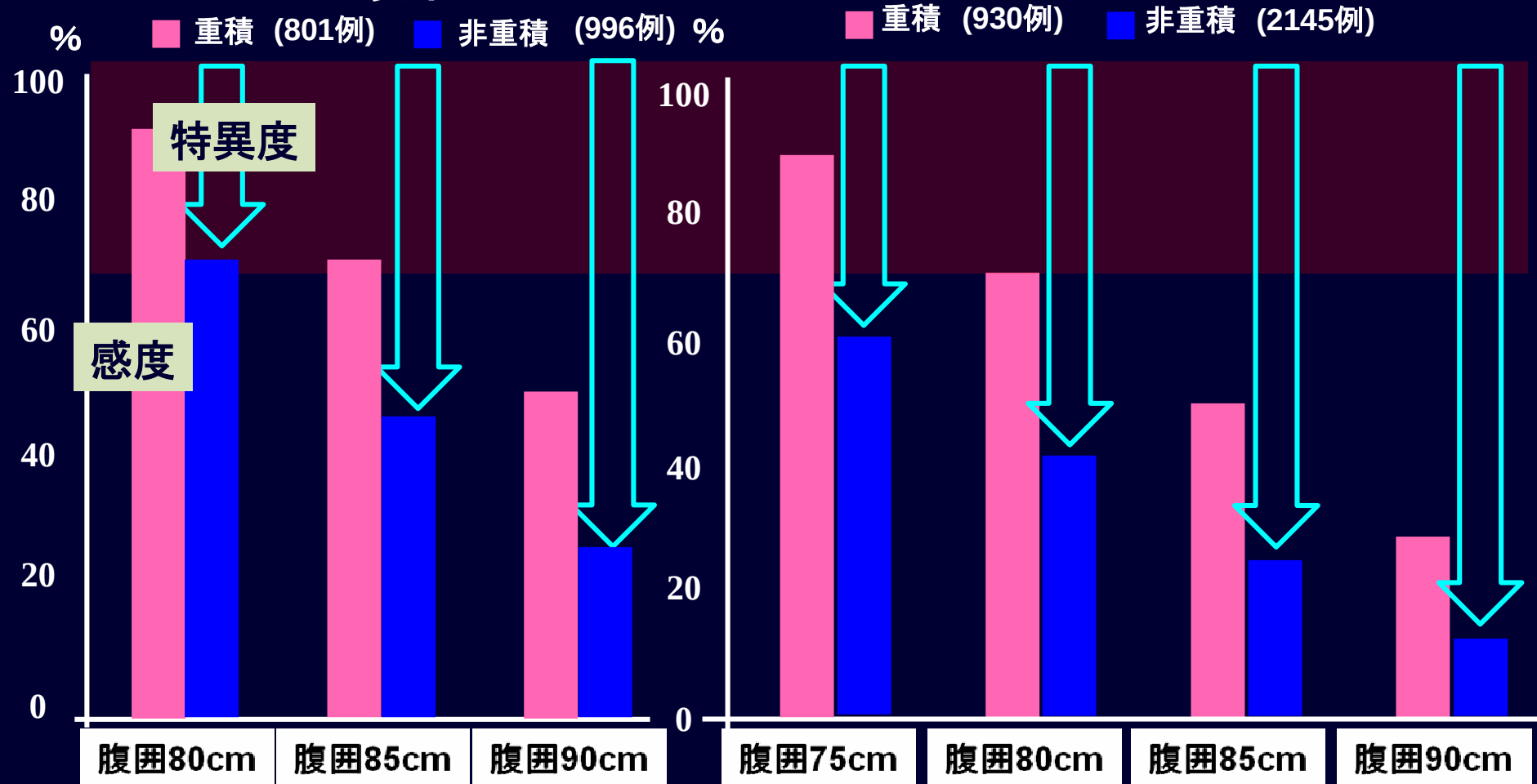
第15回総合診療医学会学術集会(2007年)

現行と新たな腹囲基準の検討

—Metabolic Abnormality重積・非重積率との関係—

男性

女性



特異度低い

感度低い

特異度低い

感度低い

感度低い

九州・沖縄地区の一般住民における メタボリック・マーカー (女性 2004-7年)

	福岡県		長崎県	沖縄県
	粕屋町 1409例	星野町 454例	壱岐町 1536例	石垣島 3051例
年齢(歳)	56.3 ± 13.4	64.1 ± 13.4	62.2 ± 12.3	59.4 ± 14.9
高血圧	622 (44.1%)	370 (58.0%)	971 (63.2%)	1455 (47.7%)
脂質代謝異常	152 (10.8%)	130 (20.4%)	367 (23.9%)	1100 (36.1%)
高TG血症	135 (9.6%)	66 (10.3%)	174 (11.3%)	880 (28.8%)
低HDL血症	37 (2.6%)	30 (4.7%)	40 (2.6%)	117 (3.8%)
耐糖能異常	115 (8.2%)	83 (13.0%)	132 (8.6%)	620 (20.3%)
腹囲異常(≥90)	191 (13.6%)	118 (18.5%)	90 (5.9%)	526 (17.2%)

九州・沖縄地区の一般住民における メタボリック・マーカー (女性 2004-7年)

	福岡県		長崎県	沖縄県
	粕屋町 1409例	星野町 454例	壱岐町 1536例	石垣島 3051例
年齢(歳)	56.3 ± 13.4	64.1 ± 13.4	62.2 ± 12.3	59.4 ± 14.9
高血圧	622 (44.1%)	370 (58.0%)	971 (63.2%)	1455 (47.7%)
脂質代謝異常	152 (10.8%)	130 (20.4%)	367 (23.9%)	1100 (36.1%)
高TG血症	135 (9.6%)	66 (10.3%)	174 (11.3%)	880 (28.8%)
低HDL血症	37 (2.6%)	30 (4.7%)	40 (2.6%)	117 (3.8%)
耐糖能異常	115 (8.2%)	83 (13.0%)	132 (8.6%)	620 (20.3%)
腹囲異常(≥90)	191 (13.6%)	118 (18.5%)	90 (5.9%)	526 (17.2%)
腹囲異常(≥80)	740 (52.5%)	305 (47.8%)	402 (26.2%)	1591 (52.1%)

朝日新聞 2007年(平成19年)8月12日 日曜日

教員免許更新講習 受講教員が内容評価 文科省方針 透明性を確保

インドとも外貨融通 月内合意 通貨危機機備え協定

女性メタボ基準「大きすぎ」 ウエスト90センチ以上

患者の7割、見逃す恐れ

別天地 いいなあ 福岡は37.2度

都市を託される責任、森トラスト

天声人語

晩夏の プレイボール

洋泉社

日本図書センター

林京子全集

原典全集

平和人物大事典

集英社

多田昌雄

寡黙なる巨人

谷川健一全集

沖縄辺境の時間と空間

美しい国を案内する 美しい地形図

美しい国を案内する 美しい地形図

美しい国を案内する 美しい地形図

女性メタボ基準「大きすぎ」

ウエスト90センチ以上

生活習慣病の前段階とされるメタボリック症候群の診断に使われるウエストサイズの基準「男性は90センチ、女性は90センチ以上」では、女性患者の7割が見逃されてしまう。九州大医学部が沖縄県石垣市の佳検診のデータを分析したところ、こんな結果が出た。もともと女性の基準値には「大きくすぎる」との異論があり、それを裏づける形になった。(福島慎吾)

林教授らのグループが、04年に検診を受けた石垣市の18～95歳の男性約1800人、女性約3100人のうち、その結果、男性の約74%はウエストが85センチ以上だったが、90センチ以上の女性は約29%しかおらず、

血圧や中性脂肪などが基準値以下で、メタボリック症候群と診断されるウエストサイズを調べた。一方、女性のウエストサイズの基準を80センチに縮めると、見逃されたのは3割に激減した。この報告を発表している。日本を含む約160の国・地域の糖尿病にか

かわる組織が参加している国際糖尿病連合は「男性は90センチ、女性は80センチ以上」との基準を示している。林教授は「診断基準としてウエストに注目するのは、基準が不適切ではない」と話した。

九大分析 患者の7割、見逃す恐れ

九州大医学部が沖縄県石垣市の佳検診のデータを分析したところ、こんな結果が出た。もともと女性の基準値には「大きくすぎる」との異論があり、それを裏づける形になった。(福島慎吾)

集英社

多田昌雄

寡黙なる巨人

谷川健一全集

沖縄辺境の時間と空間

美しい国を案内する 美しい地形図

美しい国を案内する 美しい地形図

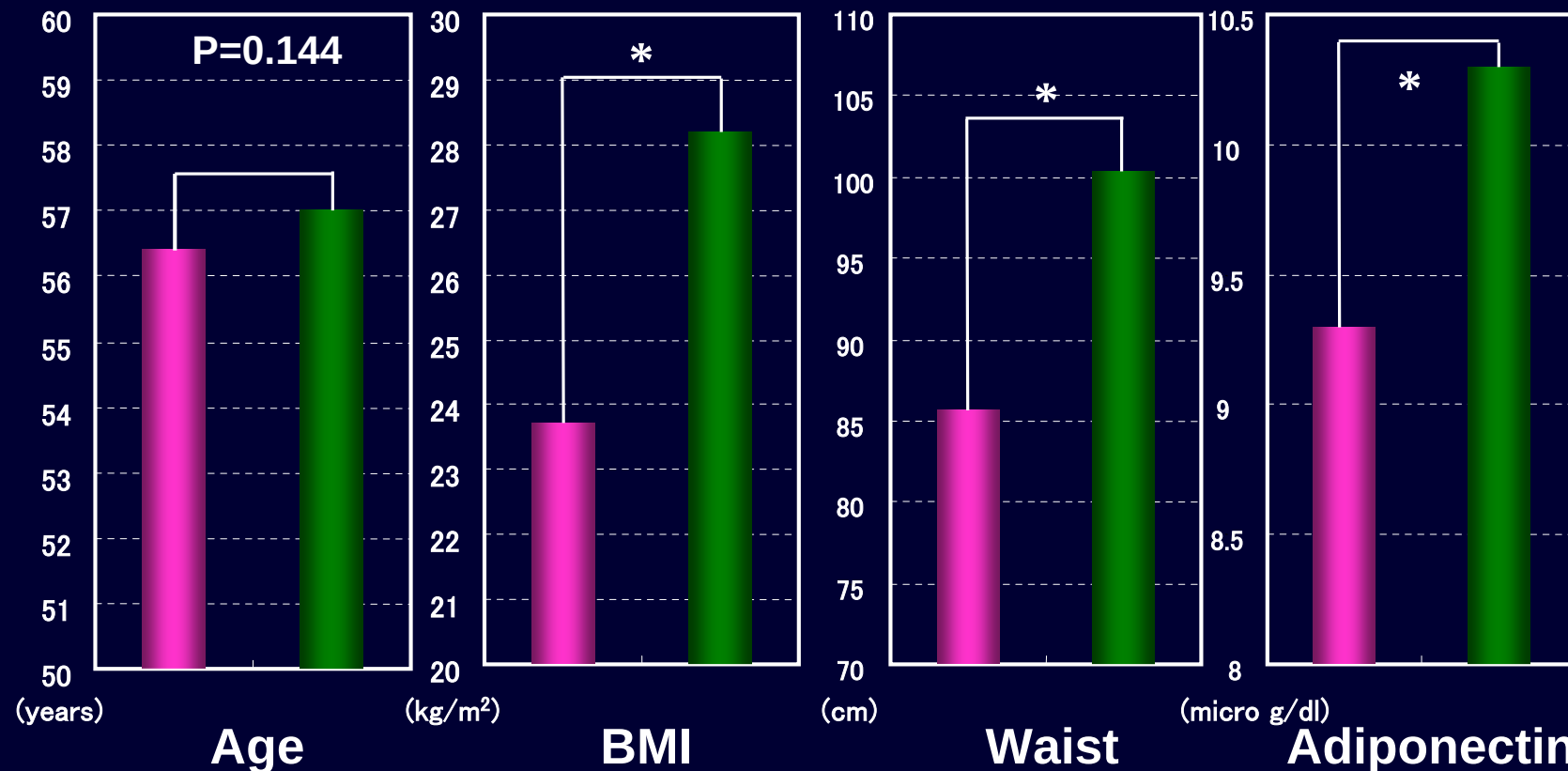
美しい国を案内する 美しい地形図





Figure 6. Ethnic differences of adiponectin levels, body mass index and waist circumference between Japanese and American males

■ :Japanese
■ :American



* P< 0.0001 vs. American

Kyushu Okinawa Population Study

KOPS

第16回全米オープン

(1913年)



ゴルフは私にとって
常に素晴らしい教訓を
与えるゲームであった。
その第一は**自制、**
すなわちいかなる不運も
甘んじて受ける美德であった。

フランシス・ウイメット (1893 – 1967年)
A Game of Golf

現在は神様のプレゼントです。

だから、現在はpresentです。

Joseph Parent「禅ゴルフ」

ゴルフ 四方山

話

VARIOUS
STORIES
ON GOLF

二木一白



消化器病と動脈硬化症の病因としての感染症
福岡医誌 99:67-73,2008

性感染症の最前線—STDとウイルス肝炎
臨床とウイルス 36:402-8,2008

HCV検査と治療の最前線—HCV患者の変遷と疫学
医学と薬学 62:365-71,2009

C型慢性肝炎のペグインターフェロンとリバビリン療法の治療成績と投与の工夫
—C型慢性肝炎に対するペグインターフェロン α -2bとリバビリン併用療法の臨床成績—
消化器科 49:905-104,2009

ブドウ球菌感染症の基礎と臨床—耐性ブドウ球菌の院内サーベイランスと対策—
化学療法の領域 25:1709-16,2009

みんなで考える病院内感染対策(座談会)
臨床と研究 84:445-54,2007

インフルエンザ診療のブレークスルー —抗インフルエンザ薬の特徴と使い分け—
医学書院 52:47-51,2008

今冬のインフルエンザ—最新のマスクとうがいの効用—
臨床と研究 83:1807-12,2006

総合医に必要な臨床血液検査(座談会)
臨床と研究 85:1621-40,2009

日本病院総合診療医学会

2010年2月5日設立

東北大学、群馬大学、順天堂大学、**東邦大学**、
横浜市立大学、岐阜大学、奈良県立医科大学、
大阪大学、神戸大学、岡山大学、広島大学、香川大学、
大分大学、九州医療センター、**九州大学**

日本病院総合診療医学会

臨床力

研究志向



総合診療医の育成



subspecialty

都市型の総合診療医

近代的な総合診療医

日本型の総合診療医

参 考 資 料

夏坂 健 ゴルファーを笑え されどゴルフ ゴルフの処方箋
だからゴルフはやめれない ゴルフを以って人を観んアンプレヤブル
ゴルフ・プレー前夜に読むクスリ ダブルボギーが常識に候
王者のゴルフ 地球ゴルフ倶楽部 ゴルフの奥の手 ゴルフの神様
だからゴルフはやめられない 騎士たちの一番ホール ゴルフの達人ゴルフの風に
吹かれて ゴルフがある幸せ 昭和天皇のパター

The illustrated encyclopedia of golf Robert Green and HarperCollins Publishers, London

The greatest of them all. The legend of Bobby Jones Martin Davis The American golfer

Harvey Penick's little red book Harvey Penick, Bud Shrake, Helen Harvey Penick

禅ゴルフ Joseph Parent ベースボール・マガジン社 **禅パッティング** Joseph Parent ベースボール・マガジン社

ゴルフ大全 マイケル・ホブス ゴルフダイジェスト社 **ザ・ゴルフ (ゴルフ名言集)** 久保田 滋 出版芸術者

日本のゴルフは世界の不常識 安井信之 日本文化出版 **ゴルフ五番目の愉しみ** 大塚和徳 文芸春秋

大英帝国衰亡史 中西輝政 PHP研究所 **スコットランド王国史話** 森護 中公文庫

薔薇の王朝 石井美樹子 光文社 **総合世界史図表** 藤井千之助 第一学習社

名僧の一言 中野東禅 三笠書房 **日本語力がつく漢詩100篇** 守屋洋 角川マガジズ

東 邦 — ファイト！ ファイト！ ファイト！



1975年7月

球は小さくなりましたが

仲良く頑張りましょう

東邦大学は永久に不滅です !!

2010年5月9日